

資

料

# 1. 自然条件・社会構造

## (1) 気候

平均気温（令和2年）

（単位：℃）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
島原	9.4	9.0	11.9	13.9	20.5	24.5	25.5	28.7	24.3	19.3	15.0	8.1	17.5
口之津	9.6	9.7	12.0	13.5	19.8	23.5	25.1	28.0	23.9	19.2	14.9	8.3	17.3
雲仙岳	5.2	5.3	8.0	9.2	16.4	20.4	21.3	24.1	19.8	14.7	10.8	3.8	13.3
長崎	9.7	9.8	12.3	14.0	20.2	24.1	25.5	28.8	24.3	19.6	15.3	8.5	17.7

降水量（令和2年）

（単位：mm）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
島原	94.0	150.5	180.0	97.0	205.5	590.5	1,011.5	94.0	320.0	79.0	88.0	24.0	2,934.0
口之津	88.5	114.0	113.5	60.5	269.5	355.0	676.5	27.5	293.0	62.5	94.0	20.5	2,175.0
雲仙岳	135.5	214.0	231.0	120.0	299.0	987.5	1,362.0	115.0	420.5	103.0	109.5	30.5	4,127.5
長崎	116.0	103.5	121.5	88.0	149.0	439.0	862.5	140.5	470.0	61.0	117.5	41.0	2,709.5

日照時間（令和2年）

（単位：h）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
島原	99.4	152.0	152.7	224.1	205.1	137.5	102.6	254.5	143.3	226.5	158.6	181.7	2038.0
口之津	107.7	172.0	170.5	238.3	210.1	140.3	122.7	274.7	145.0	242.6	167.1	193.0	2184.0
雲仙岳	72.3	120.9	130.3	188.1	169.2	119.4	50.5	185.5	95.0	191.0	118.4	149.0	1589.6
長崎	91.7	146.1	161.1	227.7	201.3	136.0	108.9	256.9	127.7	220.3	147.0	149.6	1974.3

（気象庁HP）

## (2) 土地利用状況

（単位：ha、%）

区分	総数	田	畑	宅地	山林	原野	池沼	その他
長崎県 (A)	205,276	26,611	42,097	20,524	95,551	13,361	67	7,066
	100.0	13.0	20.5	10.0	46.5	6.5	0.0	3.4
島原半島 (B)	26,081	4,787	9,422	3,221	7,464	297	5	886
	100.0	18.4	36.1	12.3	28.6	1.1	0.0	3.4
構成比 (B/A)	12.7	18.0	22.4	15.7	7.8	2.2	7.5	12.5

\* 市町の土地課税台帳および土地補充課税台帳に登録された土地のうち、課税対象外（国・公有地、公共用地、墓地、道路など）固定資産税が非課税とされている土地を除いたもの。

（長崎県統計年鑑（令和2年版））

\* 単位変換（m<sup>2</sup> → ha）による端数処理のため総数と一致しない場合がある。

(3) 経済活動別総生産

(単位：百万円、%)

区分	年度	総額 (構成比)	第一次産業				第二次産業								
			計	農業	林業	水産業	計	鉱業	製造業	建設業					
長崎県	H30	4,676,556 (100.0)	131,692 (2.8)	78,528 (1.7)	4,917 (0.1)	48,246 (1.0)	1,179,381 (25.2)	4,232 (0.1)	820,988 (17.6)	354,162 (7.6)					
	H29	4,575,751 (100.0)	141,036 (3.1)	85,262 (1.9)	5,119 (0.1)	50,655 (1.1)	1,112,254 (24.3)	4,519 (0.1)	781,362 (17.1)	326,372 (7.1)					
島原半島	H30	349,252 (100.0)	37,117 (10.6)	33,334 (9.5)	1,942 (0.6)	1,840 (0.5)	62,444 (17.9)	547 (0.2)	34,304 (9.8)	27,592 (7.9)					
	H29	362,035 (100.0)	42,745 (11.8)	38,839 (10.7)	2,190 (0.6)	1,716 (0.5)	72,412 (20.0)	584 (0.2)	43,003 (11.9)	28,825 (8.0)					
島原市	H30	136,854 (100.0)	8,542 (6.2)	7,989 (5.8)	264 (0.2)	288 (0.2)	25,088 (18.3)	-	15,919 (11.6)	9,168 (6.7)					
	H29	145,599 (100.0)	11,060 (7.6)	10,375 (7.1)	310 (0.2)	376 (0.3)	32,360 (22.2)	-	23,552 (16.2)	8,808 (6.0)					
雲仙市	H30	110,613 (100.0)	14,935 (13.5)	12,918 (11.7)	790 (0.7)	1,227 (1.1)	21,578 (19.5)	-	12,059 (10.9)	9,519 (8.6)					
	H29	115,502 (100.0)	16,911 (14.6)	14,934 (12.9)	958 (0.8)	1,019 (0.9)	25,492 (22.1)	-	12,627 (10.9)	12,865 (11.1)					
南島原市	H30	101,784 (100.0)	13,640 (13.4)	12,427 (12.2)	888 (0.9)	325 (0.3)	15,778 (15.5)	547 (0.5)	6,326 (6.2)	8,905 (8.7)					
	H29	100,934 (100.0)	14,772 (14.6)	13,530 (13.4)	922 (0.9)	321 (0.3)	14,560 (14.4)	584 (0.6)	6,824 (6.8)	7,152 (7.1)					
区分	年度	第三次産業													輸入品に 課される 税・関税 等
		計	電気ガス 水道業	卸売 小売業	運輸 郵便業	宿泊飲食 サービス業	情報 通信業	金融 保険業	不動産業	専門 科学技術	公務	教育	保健衛生 社会事業	その他の サービス業	
長崎県	H30	3,337,579 (71.4)	115,327 (2.5)	449,274 (9.6)	245,764 (5.3)	139,072 (3.0)	131,127 (2.8)	156,344 (3.3)	471,388 (10.1)	244,949 (5.2)	309,930 (6.6)	296,972 (6.4)	542,604 (11.6)	234,829 (5.0)	27,904 (0.6)
	H29	3,296,535 (72.0)	123,729 (2.7)	451,820 (9.9)	236,664 (5.2)	137,057 (3.0)	123,946 (2.7)	149,002 (3.3)	483,369 (10.6)	235,670 (5.2)	299,671 (6.5)	300,156 (6.6)	533,114 (11.7)	222,336 (4.9)	25,926 (0.6)
島原半島	H30	247,607 (70.9)	7,915 (2.3)	29,508 (8.4)	16,492 (4.7)	13,671 (3.9)	2,551 (0.7)	7,272 (2.1)	40,561 (11.6)	10,831 (3.1)	18,944 (5.4)	27,588 (7.9)	53,696 (15.4)	18,577 (5.3)	2,084 (0.6)
	H29	244,829 (67.6)	8,475 (2.3)	29,751 (8.2)	16,132 (4.5)	13,416 (3.7)	2,288 (0.6)	6,795 (1.9)	41,520 (11.5)	10,481 (2.9)	18,319 (5.1)	28,324 (7.8)	51,716 (14.3)	17,612 (4.9)	2,051 (0.6)
島原市	H30	102,408 (74.8)	4,656 (3.4)	15,328 (11.2)	6,374 (4.7)	4,417 (3.2)	1,084 (0.8)	3,798 (2.8)	13,660 (10.0)	5,939 (4.3)	7,688 (5.6)	10,690 (7.8)	20,872 (15.3)	7,903 (5.8)	817 (0.6)
	H29	101,354 (69.6)	5,097 (3.5)	15,427 (10.6)	6,386 (4.4)	4,349 (3.0)	980 (0.7)	3,551 (2.4)	14,014 (9.6)	5,767 (4.0)	7,434 (5.1)	10,744 (7.4)	20,129 (13.8)	7,476 (5.1)	825 (0.6)
雲仙市	H30	73,441 (66.4)	2,065 (1.9)	6,631 (6.0)	4,096 (3.7)	6,786 (6.1)	1,303 (1.2)	1,473 (1.3)	14,269 (12.9)	1,416 (1.3)	5,526 (5.0)	8,453 (7.6)	16,277 (14.7)	5,144 (4.7)	660 (0.6)
	H29	72,445 (62.7)	2,175 (1.9)	6,701 (5.8)	3,995 (3.5)	6,641 (5.7)	1,155 (1.0)	1,373 (1.2)	14,425 (12.5)	1,364 (1.2)	5,344 (4.6)	8,876 (7.7)	15,492 (13.4)	4,904 (4.2)	654 (0.6)
南島原市	H30	71,758 (70.5)	1,194 (1.2)	7,549 (7.4)	6,022 (5.9)	2,468 (2.4)	164 (0.2)	2,001 (2.0)	12,632 (12.4)	3,476 (3.4)	5,730 (5.6)	8,445 (8.3)	16,547 (16.3)	5,530 (5.4)	607 (0.6)
	H29	71,031 (70.4)	1,203 (1.2)	7,623 (7.6)	5,751 (5.7)	2,426 (2.4)	153 (0.2)	1,871 (1.9)	13,081 (13.0)	3,350 (3.3)	5,541 (5.5)	8,704 (8.6)	16,095 (15.9)	5,232 (5.2)	572 (0.6)

\* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

(平成30年度長崎県の市町民経済計算)

(4) 人口1人当り総生産

区分	H30			H29		
	総生産	1人当り総生産		総生産	1人当り総生産	
		(百万円)	(円)		(%)	(円)
長崎県	4,676,556	3,491,431	100.0	4,575,751	3,380,556	100.0
島原半島	349,252	2,681,871	76.8	362,035	2,734,775	80.9
島原市	136,854	3,117,190	89.3	145,599	3,266,163	96.6
雲仙市	110,613	2,604,375	74.6	115,502	2,685,406	79.4
南島原市	101,784	2,321,080	66.5	100,934	2,253,343	66.7

(平成30年度長崎県の市町民経済計算、人口は長崎県異動人口調査 平成30年10月1日現在)

(5) 面積・世帯数・人口・産業別就業者数

(単位: km<sup>2</sup>、世帯、人、%)

区 分		島 原 市	雲 仙 市	南島原市	半島計 A	県 計 B	A/B(%)	
土地面積 (km <sup>2</sup> )		82.96	214.31	170.13	467.40	4,130.98	11.3	
世帯数	平成27年	17,068	15,376	16,664	49,108	560,720	8.8	
	平成22年	17,039	15,863	17,160	50,062	558,660	9.0	
人 口	平成27年	45,436	44,115	46,535	136,086	1,377,187	9.9	
		男	20,999	20,847	21,574	63,420	645,763	9.8
		女	24,437	23,268	24,961	72,666	731,424	9.9
	平成22年	47,455	47,245	50,363	145,063	1,426,779	10.2	
		男	21,985	22,262	23,281	67,528	665,899	10.1
		女	25,470	24,983	27,082	77,535	760,880	10.2
	増 減	-	29	-487	-496	-954	2,060	-
		-	-2,019	-3,130	-3,828	-8,977	-49,592	-
		( - )/	0.2	-3.1	-2.9	-1.9	0.4	-
		( - )/	-4.3	-6.6	-7.6	-6.2	-3.5	-
人口密度 (人/km <sup>2</sup> )		548	206	274	291	333	-	
産業別就業者数		21,286	22,607	22,582	66,475	623,974	10.7	
第1次産業	3,214	5,642	5,398	14,254	47,812	29.8		
	構成率	15.1	25.0	23.9	21.4	7.7	-	
第2次産業	4,203	4,484	4,461	13,148	125,674	10.5		
	構成率	19.7	19.8	19.8	19.8	20.1	-	
第3次産業	13,869	12,481	12,723	39,073	450,488	8.7		
	構成率	65.2	55.2	56.3	58.8	72.2	-	

(注) 土地面積は令和3年1月1日現在の国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町別面積調」による。

(注) 世帯数、人口、産業別就業者数は平成27年国勢調査による。

## 2. 管内3市財政状況等（令和元年度）

（単位：百万円、％）

市名		島原市	雲仙市	南島原市	管内計	県内計
特定地域の指定	過疎				3	14
	辺地				2	15
歳入	地方交付税	6,200	11,611	12,862	30,673	194,016
	地方税	4,793	3,940	3,625	12,358	161,167
	国庫支出金	3,830	4,638	3,923	12,391	145,721
	地方債	3,724	4,446	6,227	14,397	98,174
	県支出金	2,312	3,284	2,414	8,010	59,402
	その他	3,769	4,412	6,615	14,796	149,004
	計	24,628	32,331	35,666	92,625	807,484
	伸率(%)	5.5	9.9	9.1	8.4	5.2
歳出	普通建設事業費	1,869	6,248	7,030	15,147	135,010
	人件費	2,796	3,662	4,123	10,581	95,507
	扶助費	6,348	6,871	5,938	19,157	195,799
	公債費	1,863	3,387	4,873	10,123	81,610
	補助費等	2,547	4,376	4,234	11,157	67,660
	物件費	3,183	2,722	3,129	9,034	88,063
	その他	5,487	3,575	4,419	13,481	119,006
	計	24,093	30,841	33,746	88,680	782,655
伸率(%)	4.6	8.7	9.6	7.9	5.1	
実質収支	323	1,410	1,592	3,325	17,097	
実質収支比率	2.8	8.6	9.3	7.4	5.0	
単年度収支	54	621	△41	634	942	
標準財政規模	11,346	16,312	17,151	44,809	375,128	
財政力指数	0.45	0.28	0.25	0.31	0.39	
経常収支比率	91.2	84.0	86.3	-	93.0	
実質公債費比率	3.3	3.2	△2.0	-	5.8	
地方債現在高	現在高	23,401	21,518	21,365	66,284	771,816
	対標財(%)	206.2	131.9	124.6	147.9	205.7
積立金現在高	財調	716	1,280	3,491	5,487	52,039
	減債	801	13,466	5,607	19,874	55,717
	その他	4,288	7,811	8,156	20,255	146,993

\* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある（長崎市町村便覧 令和2年版）

### 3 . 商工・観光

#### ( 1 ) 卸売・小売業の事業所数・従業者数・年間商品販売額

区 分	事業所数	(対県比較) (%)	従業者数	(対県比較) (%)	1事業所当たり 従業者数	(対県比較) (%)
県 計	14,737		95,219		6.5	
島原半島	1,721	11.7%	8,877	9.3%	5.2	80.0%
島 原 市	650	4.4%	3,771	4.0%	5.8	89.2%
雲 仙 市	492	3.3%	2,358	2.5%	4.8	73.8%
南島原市	579	3.9%	2,748	2.9%	4.7	72.3%

区 分	年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1事業所当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1従業者当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)
県 計	2,986,949		203		31	
島原半島	190,696	6.4%	111	54.7%	21	67.7%
島 原 市	101,030	3.4%	155	76.4%	27	87.1%
雲 仙 市	41,774	1.4%	85	41.9%	18	58.1%
南島原市	47,892	1.6%	83	40.9%	17	54.8%

(出典:平成28年経済センサス - 活動調査)

## (2) 企業誘致実績一覧

### 現在操業中の企業

R3.3.31現在

進出企業名	業務内容	工場所在地	立地年月	備考
プラスナイロン株式会社	ハンティーストッキング	島原市有明町大三東戊761	S40.5	
長崎ワコール縫製(株) (現九州ワコール製造(株))	婦人洋装下着の製造	雲仙市瑞穂町西郷辛1572	S42.2	
ニュープラスナイロン株式会社 (現プラスナイロン(株)愛野工場)	ハイソックス、ハンティーストッキング	雲仙市愛野町乙2-11 (現在はプラスナイロン(株)愛野工場)	S44.8	H15.10プラスナイロン(株)へ吸収合併
株式会社長崎みつぎ被服	防寒服、ワーキングウェア	雲仙市小浜町北野735-5	S45.3	H4所在地変更 旧:南串山町甲1340
株式会社長崎カイトックファクトリー	ナイトウェア	雲仙市吾妻町田之平名200-1	S48.5	
株式会社大光食品	冷凍食品	島原市本町甲183-1	S61.9	
(株)エースフーズ	冷凍食品の製造	雲仙市瑞穂町古部乙10-4	S63.1	
(株)ファッションモード	婦人服縫製	雲仙市瑞穂町古部乙10-8	S63.7	
本多産業株式会社長崎工場	フッ素樹脂コートガラス織布及びコンパハルト製造	雲仙市吾妻町布江名677	H1.9	
株式会社サンチュウ	コードレス電話機	島原市大手原町甲2141-9	H2.8	
(株)筑波エレクトロン 長崎工場	OA機器組み立て製造、プリント基板実装	南島原市口之津町丙2134	H3.6	H25.7社名変更
プリマルーケ(株)	調理食品、調理生肉、惣菜の製造	雲仙市国見町土黒己120	H7.3	
三貴工業(株)	産業機械製造	雲仙市吾妻町田之平名106-15	H13.11	
ババ商店(株)長崎支店	鋼材卸、1次加工及び2次加工	雲仙市吾妻町栗林名1207-1	H20.8	H10愛野町進出
日本トータルテレマーケティング株式会社	テレマーケティング業	南島原市深江町丁2150	H22.4	
(株)ミカド観光センター	カステラ等製造業	雲仙市国見町土黒丙304	H23.7	
(株)雲仙湯けむりファーム千々石センター	きのこと等製造業	雲仙市千々石町戊1607-1	H23.10	
(株)雲仙湯けむりファーム小浜センター	きのこと等製造業	雲仙市小浜町南木指1760	H23.12	
(株)フィルアップ	IT開発業務	南島原市深江町丁4621-1	H25.4	H30所在地変更
有限会社 和泉屋	菓子製造業	雲仙市愛野町乙5864	H27.7	
(株)椿説屋	食肉処理施設	島原市上折橋町甲1612	H27.9	
株式会社 旭工業	自動車内装品シートカバー縫製	雲仙市瑞穂町伊福甲1714-2、1714-3	H28.3	
株式会社 セラク	IT農業の研究開発	南島原市加津佐町戊1208	H28.6	
三益製薬(株)	薬草の研究開発、健康補助食品の製造販売	島原市上折橋町甲1596-1	H28.12	
株式会社落水正商店	液卵加工	雲仙市愛野町乙5287の1	H28.10	
株式会社 ききつ青果	青果物の選果場兼集荷場	雲仙市吾妻町田之平名136-17	H29.1	
島原ソーイング(株)下宮工場	紳士服	島原市下宮町甲2447	R2.11	

(3) 製造業の存立状況(平成31年)

(単位:人、百万円)

	島原市			雲仙市			南島原市			島原半島計			県計		
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
食料品製造業	45	1,091	17,631	31	788	15,020	110	836	5,827	186	2,715	38,477	544	14,907	305,603
飲料・たばこ・飼料製造業	2	19	X	1	4	X	1	5	X	4	28	X	43	733	25,494
繊維工業	8	350	2,175	11	769	6,583	10	293	1,479	29	1,412	10,238	96	3,675	28,483
木材・木製品製造業(家具を除く)	1	22	X				1	7	X	2	29	X	25	308	6,818
家具・装備品製造業	3	19	212	1	10	X	1	6	X	5	35	212+X	36	342	5,273
パルプ・紙・紙加工品製造業													15	399	4,632
印刷・同関連業	2	18	X				1	8	X	3	26	X	63	1,007	10,806
化学工業	1	25	X							1	25	X	16	437	21,989
石油製品・石炭製品製造業				1	4	X				1	4	X	7	69	1,622
プラスチック製品製造業(別掲を除く)				2	65	X				2	65	X	29	925	19,810
ゴム製品製造業													6	85	980
なめし革・同製品・毛皮製造業													1	6	X
窯業・土石製品製造業	2	36	X	5	84	890	7	94	1,326	14	214	2,216+X	168	2,749	44,173
鉄鋼業	2	63	X							2	63	X	26	926	33,631
非鉄金属製造業													4	48	708
金属製品製造業	2	44	X	2	46	X	6	41	523	10	131	523+X	168	4,182	70,079
はん用機械器具製造業	1	151	X				1	70	X	2	221	X	58	4,935	338,470
生産用機械器具製造業	1	20	X	1	96	X				2	116	X	44	1,635	35,173
業務用機械器具製造業													7	593	40,595
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	5	X							1	5	X	16	4,773	300,328
電気機械器具製造業													40	2,321	45,280
情報通信機械器具製造業													3	1,090	X
輸送用機械器具製造業	2	76	X	1	16	X				3	92	X	131	7,795	301,910
その他の製造業	3	18	149							3	18	149	35	690	11,403
合計	76	1,957	36,290	56	1,882	28,659	138	1,360	10,237	270	5,199	75,186	1,581	54,630	1,719,212

(出典:2020年工業統計)

「X」は少数の事業所に関する数字であるため秘匿した箇所である



(4) 年次別観光客動向（観光客延べ数）

(単位：人、%)

区分	10年 (1998)	11年 (1999)	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2年 (2020)
県計	30,175,494	29,913,333	31,510,837	31,630,904	30,907,877	30,482,644	28,208,130	28,900,152	28,906,475	28,641,420	27,882,096	28,249,099	29,100,913	28,198,126	29,666,311	31,163,405	32,412,482	33,284,100	32,226,796	35,120,787	35,502,250	34,711,335	19,007,812
(前年比)	0.8	0.9	5.3	0.4	0.2	2.4	4.4	2.4	0.0	1.7	1.4	0.9	2.7	3.7	4.3	5.5	4.8	2.7	3.2	9.0	1.1	2.2	45.2
島原半島	5,876,977	5,971,257	6,712,866	6,477,164	6,530,565	6,504,702	6,060,981	6,048,218	5,667,310	5,915,811	6,934,488	6,923,057	6,925,011	6,258,832	6,626,013	6,865,084	6,878,513	6,890,739	6,273,525	5,203,419	5,029,331	4,911,007	2,905,451
(前年比)	1.3	1.6	12.4	3.5	0.8	0.4	6.8	3.5	6.3	4.4	1.9	0.2	0.0	9.6	2.0	3.6	0.2	0.2	9.0	17.1	3.3	2.4	40.8
県計に占める割合	(19.5)	(20.0)	(21.3)	(20.5)	(21.1)	(21.3)	(21.5)	(20.9)	(19.6)	(20.7)	(24.9)	(24.5)	(23.8)	(22.2)	(22.3)	(22.0)	(21.2)	(20.7)	(19.5)	(14.8)	(14.2)	(14.1)	(15.3)
内 島原市	714,406	723,519	775,078	749,255	804,399	828,683	755,073	708,230	666,196	690,810	1,603,489	1,486,056	1,541,920	1,455,658	1,483,653	1,604,257	1,515,666	1,594,575	1,380,780	1,007,150	1,057,992	1,101,127	545,284
(前年比)	3.7	1.3	7.1	3.3	7.4	3.0	8.9	6.2	5.9	3.7	1.1	7.3	3.8	5.6	1.9	8.1	5.5	5.2	13.4	27.1	5.0	4.1	50.5
内 雲仙市	4,655,939	4,423,810	4,528,583	4,289,485	4,200,473	4,203,840	3,944,533	3,823,447	3,554,394	3,792,125	3,886,932	4,028,798	3,964,693	3,453,120	3,461,352	3,522,330	3,628,888	3,594,621	3,359,146	3,040,244	2,851,731	2,752,536	1,832,123
(前年比)	2.3	5.0	2.4	5.3	2.1	0.1	6.2	3.1	7.0	6.7	2.5	3.6	1.6	12.9	0.2	1.8	3.0	0.9	6.6	9.5	6.2	3.5	33.4
内 南島原市	506,632	823,928	1,409,205	1,438,424	1,525,693	1,472,179	1,361,375	1,516,541	1,446,720	1,432,876	1,444,067	1,408,203	1,418,398	1,350,054	1,681,008	1,738,497	1,733,959	1,701,543	1,533,599	1,156,025	1,119,608	1,057,344	528,044
(前年比)	0.6	62.6	71.0	2.1	6.1	3.5	7.5	3.1	4.6	1.0	0.8	2.5	0.7	4.8	6.8	3.4	0.3	1.9	9.9	24.6	3.2	5.6	50.1

(出典：県観光統計)

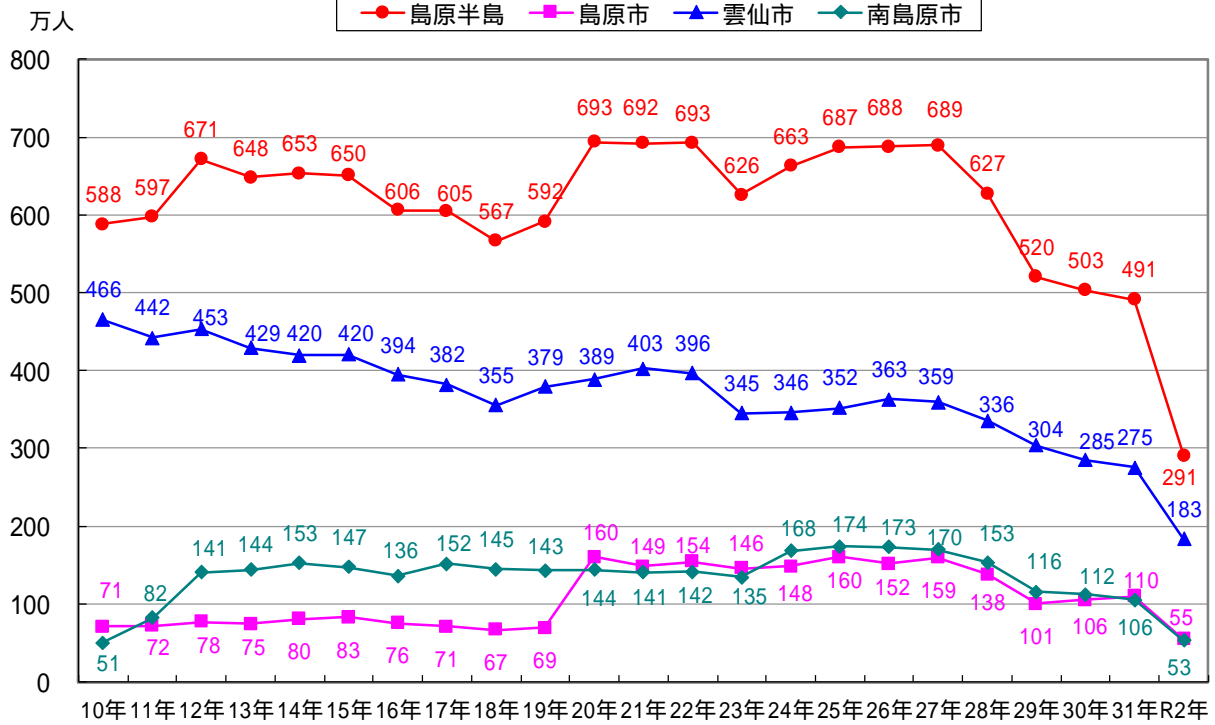
(5) 年次別宿泊客動向(宿泊客延べ滞在数)

(単位:人、%)

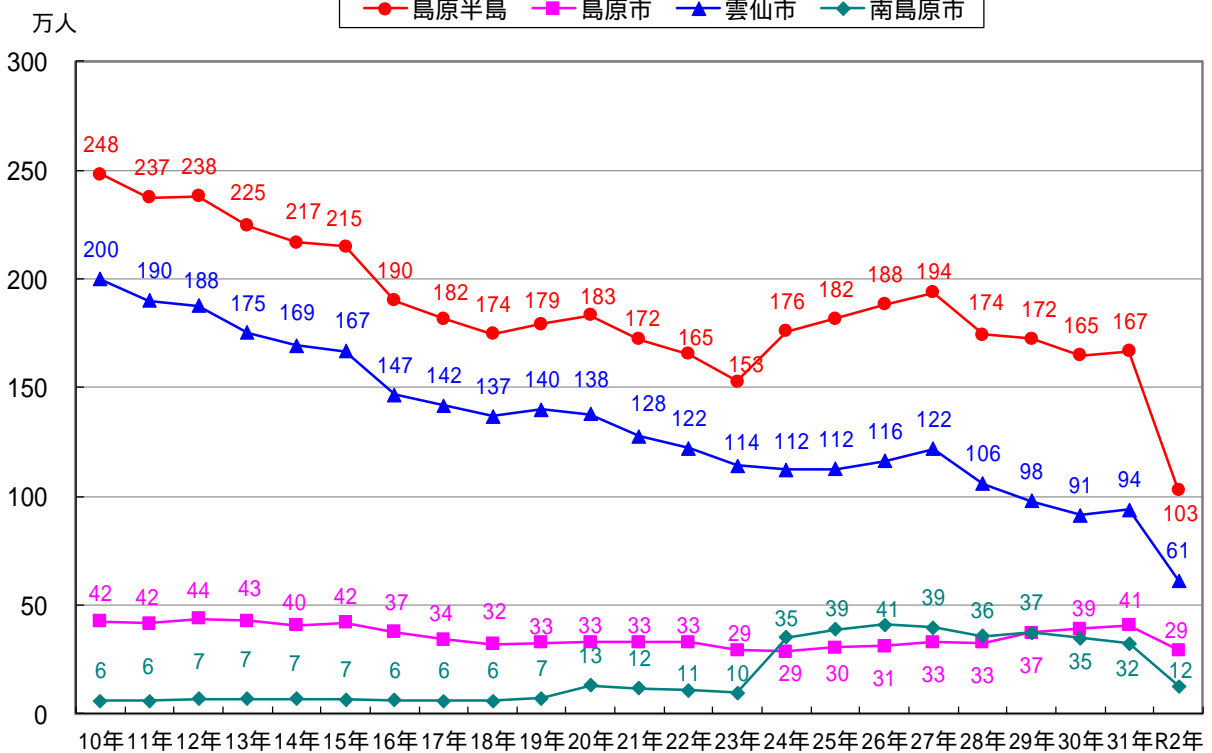
区分	10年 (1998)	11年 (1999)	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2 (2020)
県計	12,925,278	12,735,733	13,023,324	12,909,637	12,387,786	12,349,760	11,107,246	10,890,687	11,127,760	11,414,683	10,522,114	9,700,949	9,975,420	9,832,859	10,462,224	11,274,385	11,699,245	12,436,352	11,372,738	14,651,373	15,017,528	14,740,730	7,907,324
(前年比)	2.5	1.5	2.3	0.9	4.0	2.8	8.2	0.8	2.2	3.6	2.3	7.8	2.8	1.4	4.0	9.1	3.7	6.3	8.6	28.8	2.5	1.8	46.4
島原半島	2,480,286	2,372,402	2,380,770	2,245,286	2,166,192	2,150,079	1,899,934	1,816,814	1,744,671	1,793,188	1,833,532	1,721,674	1,653,609	1,526,601	1,758,652	1,816,014	1,880,787	1,937,723	1,741,595	1,722,879	1,647,253	1,666,302	1,026,058
(前年比)	2.7	4.3	0.4	5.7	3.5	0.7	11.6	4.2	4.0	2.8	2.2	6.1	4.0	7.7	0.5	3.3	3.6	3.0	10.1	1.1	4.4	1.2	38.4
県計に占める割合	(19.2)	(18.6)	(18.3)	(17.4)	(17.5)	(17.4)	(17.1)	(16.7)	(15.7)	(15.7)	(17.4)	(17.7)	(16.6)	(15.5)	(16.8)	(16.1)	(16.1)	(15.6)	(15.3)	(11.8)	(11.0)	(11.3)	(13.0)
内 島原市	424,008	415,757	436,305	426,180	403,805	417,403	373,917	340,709	319,764	325,147	329,809	329,809	326,936	292,088	285,970	304,771	311,042	327,311	326,700	372,649	389,637	405,466	290,342
(前年比)	1.5	1.9	4.9	2.3	5.3	3.4	10.4	8.9	6.1	1.7	1.4	0.0	0.9	10.7	2.1	6.6	2.1	5.2	0.2	14.1	4.6	4.1	28.4
内 雲仙市	1,997,180	1,899,616	1,876,085	1,751,218	1,694,162	1,667,408	1,465,078	1,418,097	1,367,095	1,397,706	1,376,353	1,276,189	1,219,417	1,139,170	1,122,440	1,123,375	1,161,169	1,215,741	1,057,759	977,711	911,909	937,216	611,059
(前年比)	3.8	4.9	1.2	6.7	3.3	1.6	12.1	3.2	3.6	2.2	1.5	7.3	4.4	6.6	1.5	0.1	3.4	4.7	13.0	7.6	6.7	2.8	34.8
内 南島原市	59,098	57,029	68,360	67,888	68,225	65,268	60,939	58,008	57,812	70,335	127,370	115,676	107,256	95,363	350,242	387,868	408,576	394,671	357,136	372,519	345,707	323,620	124,657
(前年比)	9.4	3.5	19.9	0.7	0.5	4.3	6.6	1.5	0.3	21.7	81.1	9.2	7.3	11.1	16.5	10.7	5.3	3.4	9.5	4.3	7.2	6.4	61.5

(出典: 県観光統計)

## 観光客動向(観光客延べ数)



## 宿泊客動向(宿泊客延べ滞在数)



(6) 令和2年(1月~12月) 観光客数内訳

(単位:人、%)

区分	観光客数								観光客実数					
	日帰り客数 a	宿泊客延滞数 b(c+d)	延泊客数 c	宿泊客実数 d	平均宿泊数 c/d	観光客延滞数 e(a+b)	31年(R1) 延滞数 f	前年比 e/f* 100	増減 e-f	県内客 g	県外客 h	観光客実数 i (g+h)	31年(R1) 実数 j	前年比 i/j*100
県計	11,100,488	7,907,324	4,425,045	3,482,279	1.27	19,007,812	34,711,335	54.8	15,703,523	7,263,441	7,319,326	14,582,767	26,505,980	55.0
島原半島	1,879,393	1,026,058	544,988	481,070	1.13	2,905,451	4,911,007	59.2	2,005,556	1,250,689	1,109,774	2,360,463	4,012,029	58.8
島原市	254,942	290,342	151,683	138,659	1.09	545,284	1,101,127	49.5	555,843	208,993	184,608	393,601	867,603	45.4
雲仙市	1,221,064	611,059	328,634	282,425	1.16	1,832,123	2,752,536	66.6	920,413	774,296	729,193	1,503,489	2,252,835	66.7
南島原市	403,387	124,657	64,671	59,986	1.08	528,044	1,057,344	49.9	529,300	267,400	195,973	463,373	891,591	52.0

(出典:県観光統計)

(7) 令和2年(1月～12月) 観光消費額

(単位：千円、%)

区分	日		帰		り		客		宿				泊				2年合計 (A)+(B)	31年(R1)合計	対前年比
	交通費	飲食娯楽費	土産代	日帰合計(A)	宿泊費	交通費	飲食娯楽費	土産代	宿泊合計(B)	交通費	飲食娯楽費	土産代	宿泊合計(B)	交通費	飲食娯楽費	土産代			
県計	24,523,181	24,281,641	25,032,967	73,837,789	42,998,259	20,096,139	32,497,536	19,451,205	115,043,139	188,880,928							367,813,914	48.6	
島原半島	3,594,481	3,920,715	2,862,585	10,377,781	6,058,289	2,368,927	5,881,136	876,727	15,185,079	25,562,860							40,733,452	37.2	
島原市	674,067	1,199,247	267,944	2,141,258	1,500,448	830,959	4,245,090	226,153	6,802,650	8,943,908							13,757,362	35.0	
雲仙市	2,246,758	2,238,210	2,265,074	6,750,042	3,827,272	1,305,222	1,486,707	601,565	7,220,766	13,970,808							20,739,352	32.6	
南島原市	673,656	483,258	329,567	1,486,481	730,569	232,746	149,339	49,009	1,161,663	2,648,144							6,236,738	57.5	

(出典：県観光統計)

「31年(R1)合計」は、雲仙市の再算定後の数値

(単位:人、%)

施設名	島原城						雲仙岳災害記念館						雲仙仁田遺跡 通行台数を掲載						ほっとふっと105						鍋島邸					
	利用者数			対比			利用者数			対比			利用者数			対比			利用者数			対比			利用者数			対比		
	H30	H31	R2	H30-R2	H31-R2		H30	H31	R2	H30-R2	H31-R2		H30	H31	R2	H30-R2	H31-R2		H30	H31	R2	H30-R2	H31-R2		H30	H31	R2	H30-R2	H31-R2	
1月	12,286	14,199	13,423	93	5.5		5,810	14,563	11,712	101.6	19.6		3,185	4,206	3,983	25.1	5.3		12,401	11,952	11,198	97	6.3		159	214	198	24.5	7.5	
2月	14,650	19,184	15,567	6.3	18.9	皆増	0	12,968	10,253	皆増	20.9		2,024	3,442	3,052	50.8	11.3		10,349	10,373	11,707	13.1	12.9		1,646	3,870	2,943	78.8	24.0	
3月	21,429	19,388	10,535	50.8	45.7	皆増	0	16,393	439	皆増	97.3		4,488	4,624	3,439	23.4	25.6		15,051	13,222	9,471	37.1	28.4		3,123	1,107	278	91.1	74.9	
4月	19,114	22,069	2,571	86.5	88.4	皆減	22,557	19,603	0	皆減	皆減		6,655	5,671	2,080	68.7	63.3		12,858	13,136	2,822	78.1	78.5		266	368	57	78.6	84.5	
5月	19,374	25,300	526	97.3	97.9		32,303	29,079	341	98.9	98.8		13,870	18,407	8,357	39.7	54.6		14,280	18,658	3,329	76.7	82.2		375	380	34	90.9	91.1	
6月	11,923	12,865	4,327	63.7	66.4		19,586	15,681	3,866	80.3	75.3		3,910	4,057	3,482	10.9	14.2		7,309	10,307	5,565	23.9	46.0		156	237	96	38.5	59.5	
7月	11,869	11,384	6,402	46.1	43.8		22,047	19,484	6,360	71.2	67.4		3,882	2,871	1,217	68.7	57.6		5,865	6,944	5,898	0.6	15.1		312	154	131	58.0	14.9	
8月	18,669	16,105	8,423	54.9	47.7		43,136	34,912	8,388	80.6	76.0		7,629	5,137	6,058	20.6	17.9		7,591	8,858	4,988	34.3	43.7		181	165	75	58.6	54.5	
9月	13,927	13,402	9,462	32.1	29.4		17,001	13,792	6,411	62.3	53.5		4,625	4,472	4,851	4.9	8.5		10,472	8,289	7,186	31.4	13.3		181	195	122	32.6	37.4	
10月	18,002	21,579	13,554	24.7	37.2		16,943	16,336	8,527	49.7	47.8		16,332	10,134	13,777	15.6	35.9		11,744	11,087	10,873	7.4	1.9		289	336	365	26.3	8.6	
11月	21,297	23,886	20,924	1.8	12.4		19,475	17,865	12,291	36.9	31.2		18,621	25,557	21,157	13.6	17.2		15,307	16,345	12,200	20.3	25.4		579	744	216	62.7	71.0	
12月	14,069	13,971	11,072	21.3	20.8		17,352	14,000	6,441	62.9	54.0		4,103	3,572	3,434	16.3	3.9		9,159	9,308	7,103	22.4	23.7		119	135	168	41.2	24.4	
1～3月	48,365	52,771	39,525	18.3	25.1		5,810	43,924	22,404	285.6	49.0		9,697	12,272	10,474	8.0	14.7		37,801	35,547	32,376	14.4	8.9		4,928	5,191	3,419	30.6	34.1	
4～6月	50,411	60,234	7,424	85.3	87.7		74,446	64,363	4,207	94.3	93.5		24,435	28,135	13,919	43.0	50.5		34,447	42,101	11,716	66.0	72.2		797	985	187	76.5	81.0	
7～9月	44,465	40,891	24,287	45.4	40.6		82,184	68,188	21,159	74.3	69.0		16,136	12,480	12,126	24.9	2.8		23,928	24,091	18,072	24.5	25.0		674	514	328	51.3	36.2	
10～12月	53,368	59,436	45,550	14.6	23.4		53,770	48,201	27,259	49.3	43.4		39,056	39,263	38,368	1.8	2.3		36,210	36,740	30,176	16.7	17.9		987	1,215	749	24.1	38.4	
1～6月	98,776	113,005	46,949	52.5	58.5		80,256	108,287	26,611	66.8	75.4		34,132	40,407	24,393	28.5	39.6		72,248	77,648	44,092	39.0	43.2		5,725	6,176	3,606	37.0	41.6	
7～12月	97,833	100,327	69,837	28.6	30.4		135,954	116,389	48,418	64.4	58.4		55,192	51,743	50,494	8.5	2.4		60,138	60,831	48,248	19.8	20.7		1,661	1,729	1,077	35.2	37.7	
合計	186,609	213,332	116,766	40.6	45.3		216,210	224,676	75,029	65.3	66.6		89,824	92,150	74,887	16.2	18.7		132,386	138,479	92,340	30.2	33.3		7,386	7,905	4,683	36.8	40.8	

R2年4月20日から5月24日まで  
 R2年3月4日から5月24日まで  
 新型コロナウイルス感染症拡大による休館  
 新型コロナウイルス感染症拡大による休館  
 新型コロナウイルス感染症拡大による休館

( 9 ) 自然公園・ジオパーク

雲仙天草国立公園（雲仙地区）内の主な自然公園利用施設

管理主体	施設名	概要
環境省	雲仙お山の情報館	雲仙の自然、文化、歴史に関する情報の提供や温泉に関する展示を行っている。
	雲仙諏訪の池ビジターセンター	諏訪の池周辺の自然情報を提供している。また、屈折式の大口径天体望遠鏡を使った天体観測ができる。
	平成新山ネイチャーセンター	火山と共生する動植物の解説を行っている。屋外では火山活動からの自然の再生の様子が観察できる。
	雲仙温泉園地（地獄周辺）	地獄内に整備された歩道から噴出する温泉や噴気を観察できる。
	白雲の池野営場	雲仙温泉街に近い、木立に囲まれたキャンプ場。
	普賢岳新登山道	有明海の大パノラマ、平成新山を間近に望むことができる。
長崎県	仁田峠園地	標高約 1100m で遊歩道や駐車場が整備されている。ミヤマキリシマ、紅葉等、四季折々の風景が素晴らしい。
	池の原園地	国指定天然記念物のミヤマキリシマ群落が広がる。遊歩道や休憩施設が整備されている。
	宝原園地	展望台から眺めるミヤマキリシマの花々が美しい。
	雲仙温泉園地（原生沼）	木道からミズゴケ湿原である原生沼を観察できる。
	絹笠山周回線歩道	サンセットヒルと呼ばれた絹笠山の山頂から温泉街を眺めることができる。
	田代原野営場	山々に囲まれたキャンプ場。梅雨期のヤマボウシが美しい。
	田代原トレイルセンター	田代原周辺の自然環境を紹介するとともに、九千部岳や吾妻岳等への登山の拠点として利用できる。
	九州自然歩道	南島原市の口ノ津港から佐世保市の栗ノ木峠までを結ぶ。雲仙地区は高岩山～温泉街～仁田峠～妙見岳～九千部岳を通過する本格的な山岳コース。

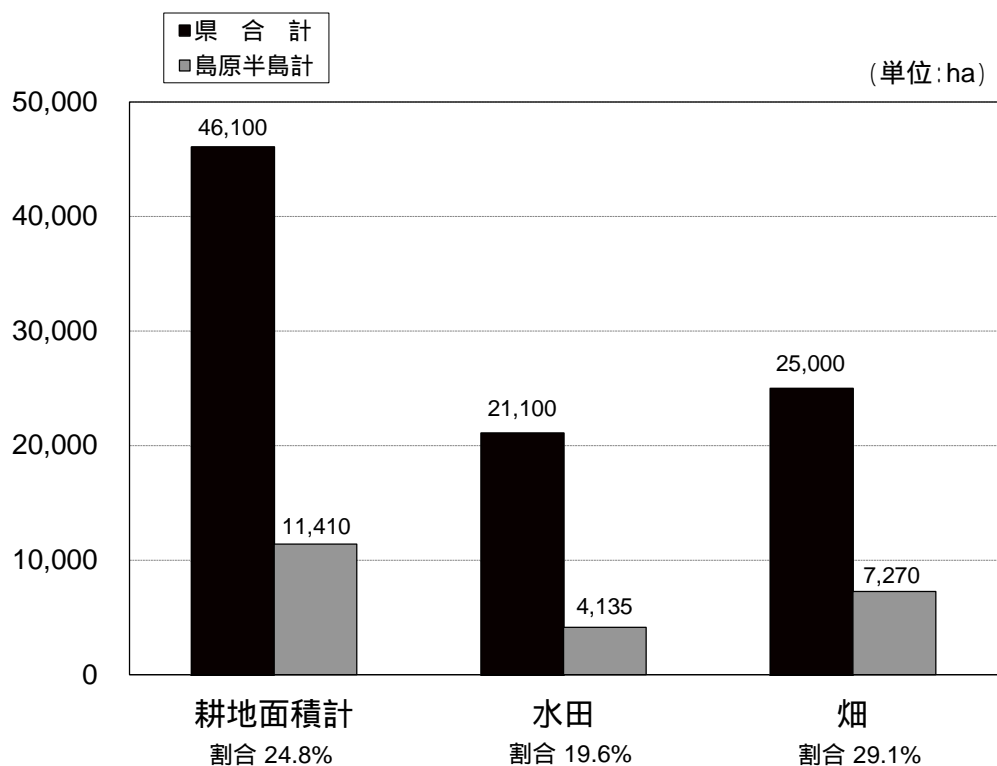
島原半島ユネスコ世界ジオパークの主なジオサイト

テーマ：人と火山の共生

サブテーマ	ジオサイト
普賢岳の平成噴火	平成新山、1991年6月上木場火砕流堆積物、南千本木火砕流露頭
雲仙火山の活動	妙見カルデラ、塔の坂安山岩露頭、湯河内火砕流堆積物露頭、 俵石岩屑なだれ堆積物露頭、野岳カルデラ、一本松火砕流堆積物露頭、 霊丘公園の島原岩屑なだれ堆積物、弁天山の島原岩屑なだれ堆積物、 上折橋町の六ツ木火砕流堆積物露頭、絹笠山
島原半島のはじまり	早崎半島の玄武岩露頭、国崎半島、宮崎鼻、向小屋海岸の坂瀬川層群露頭、 鳳上岳、女島
断層地形	千々石断層、金浜断層、深江断層
Aso-4 火砕流堆積物	国見町尾茂浜の Aso-4 火砕流堆積物

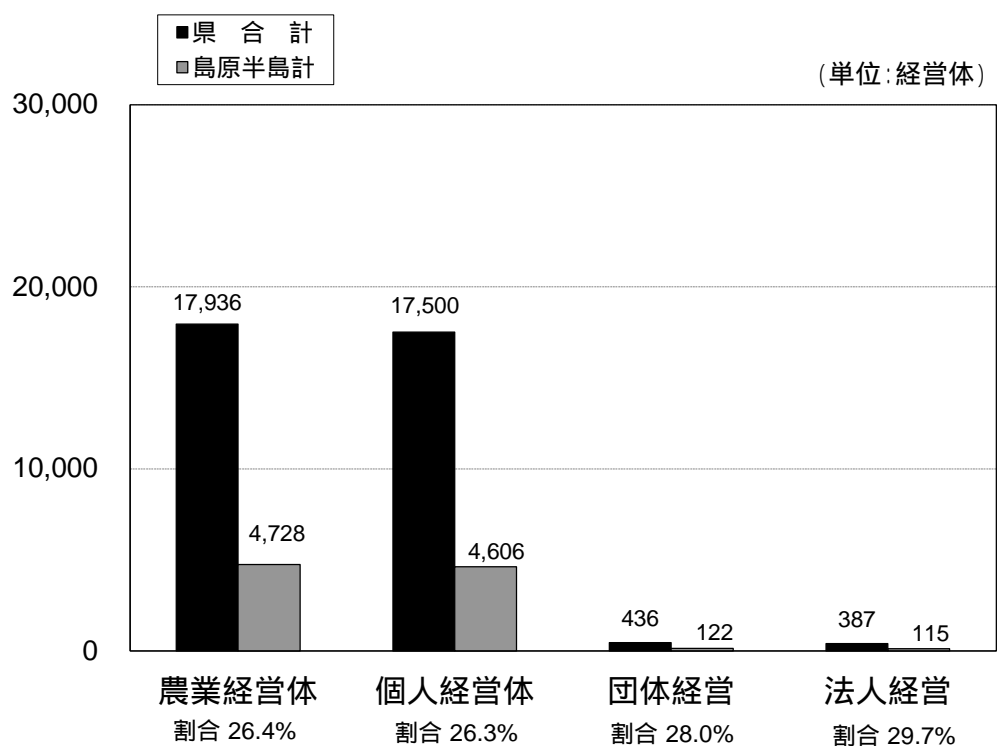
## 4. 農業

### (1) 耕地種類別面積 (第67次農林水産統計年報) R1



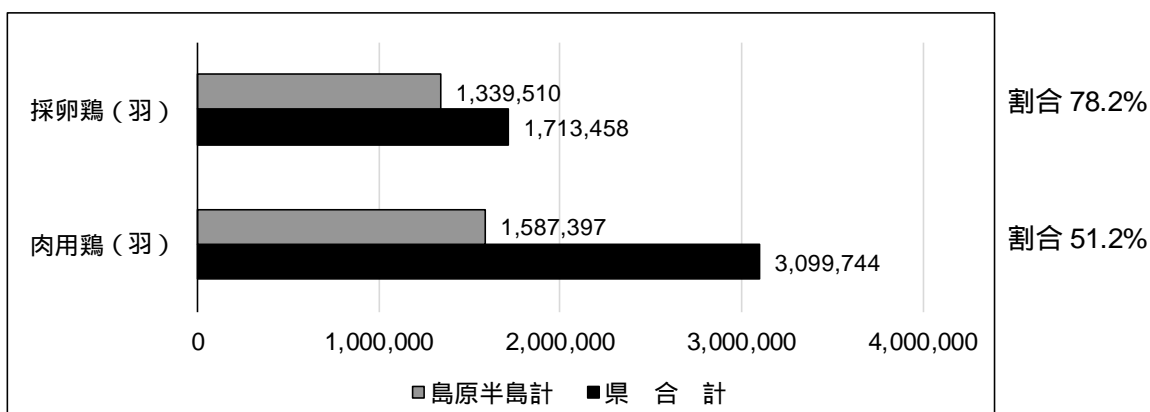
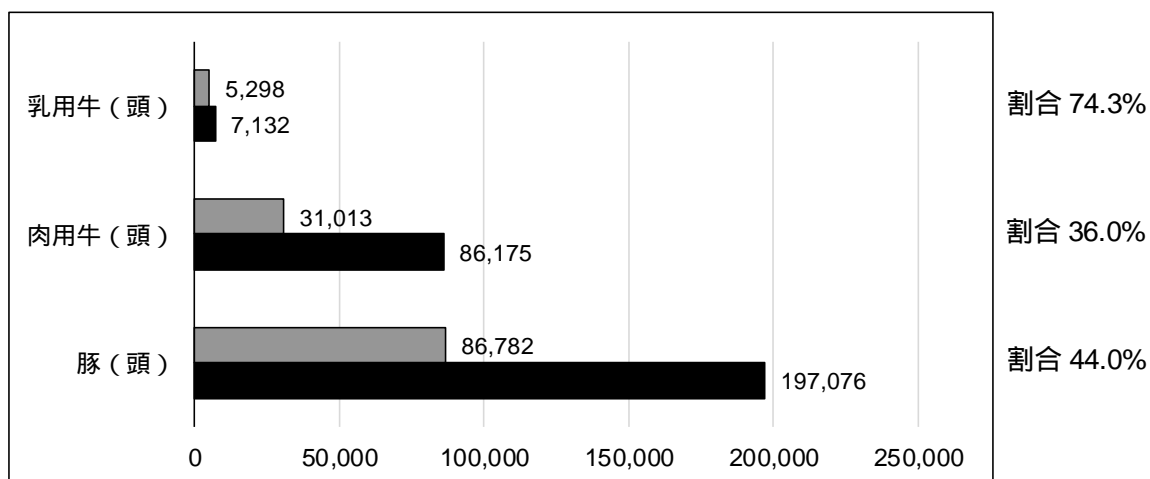
「割合」は、島原半島の耕地面積等が県合計に占める割合のこと(P46～49)

### (2) 農業経営体 (2020 農林業センサス)

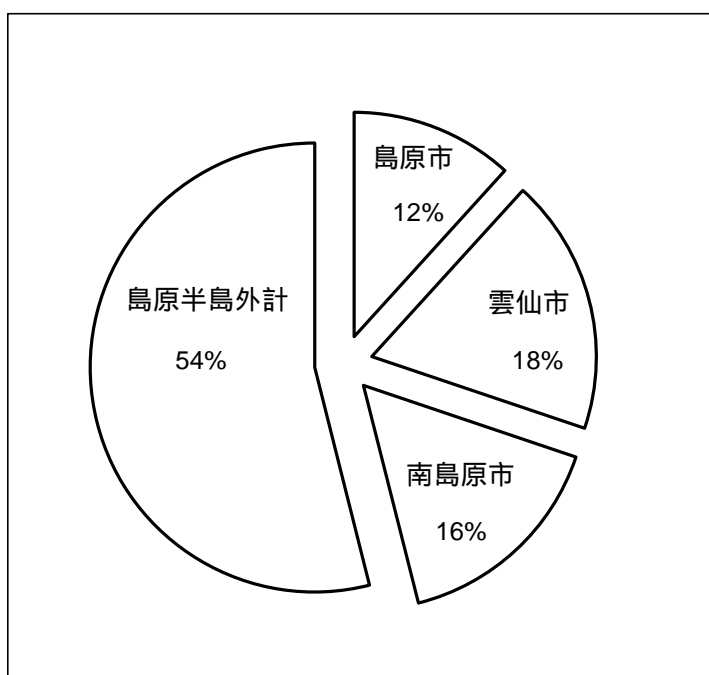




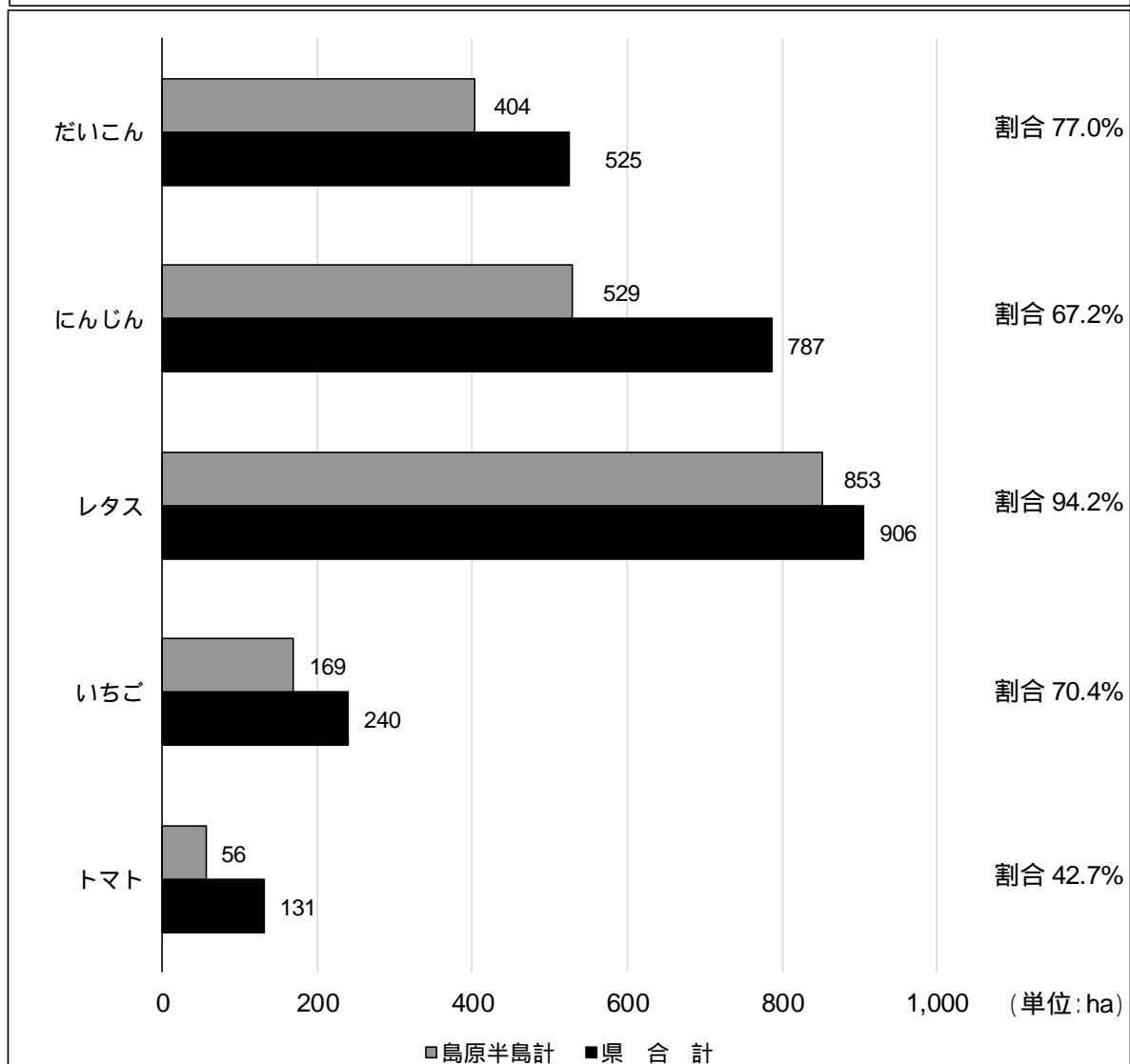
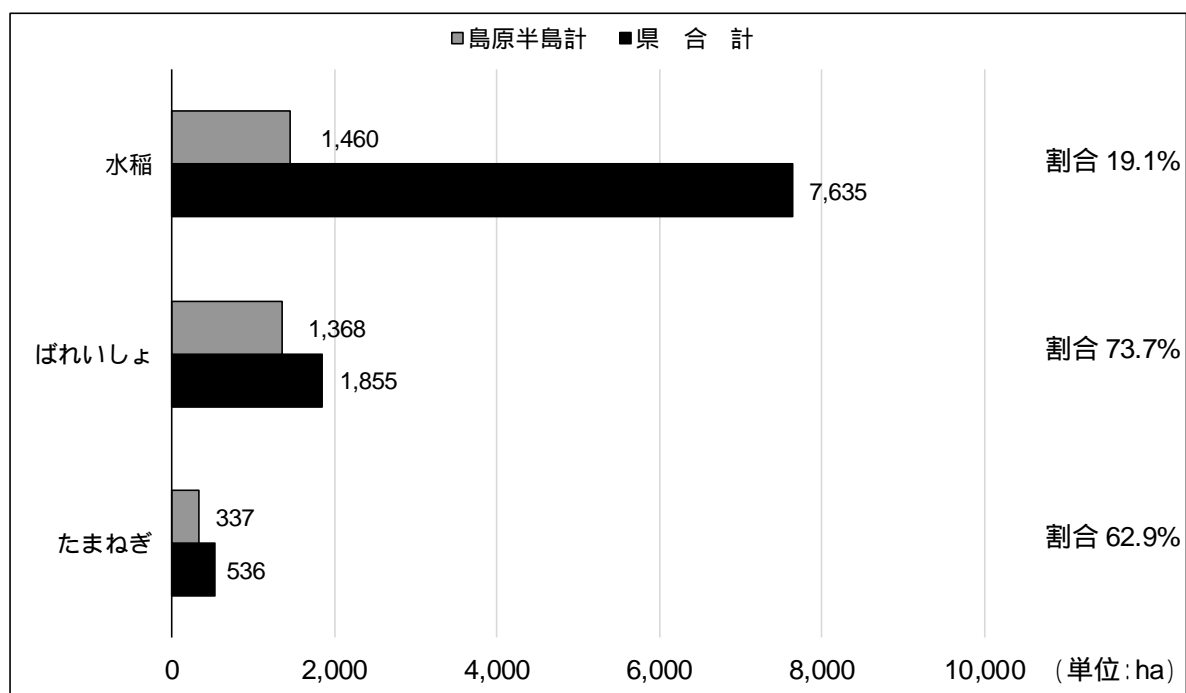
( 3 ) 主要家畜の飼養頭羽数 ( R 2 年 4 月 畜産課調べ )



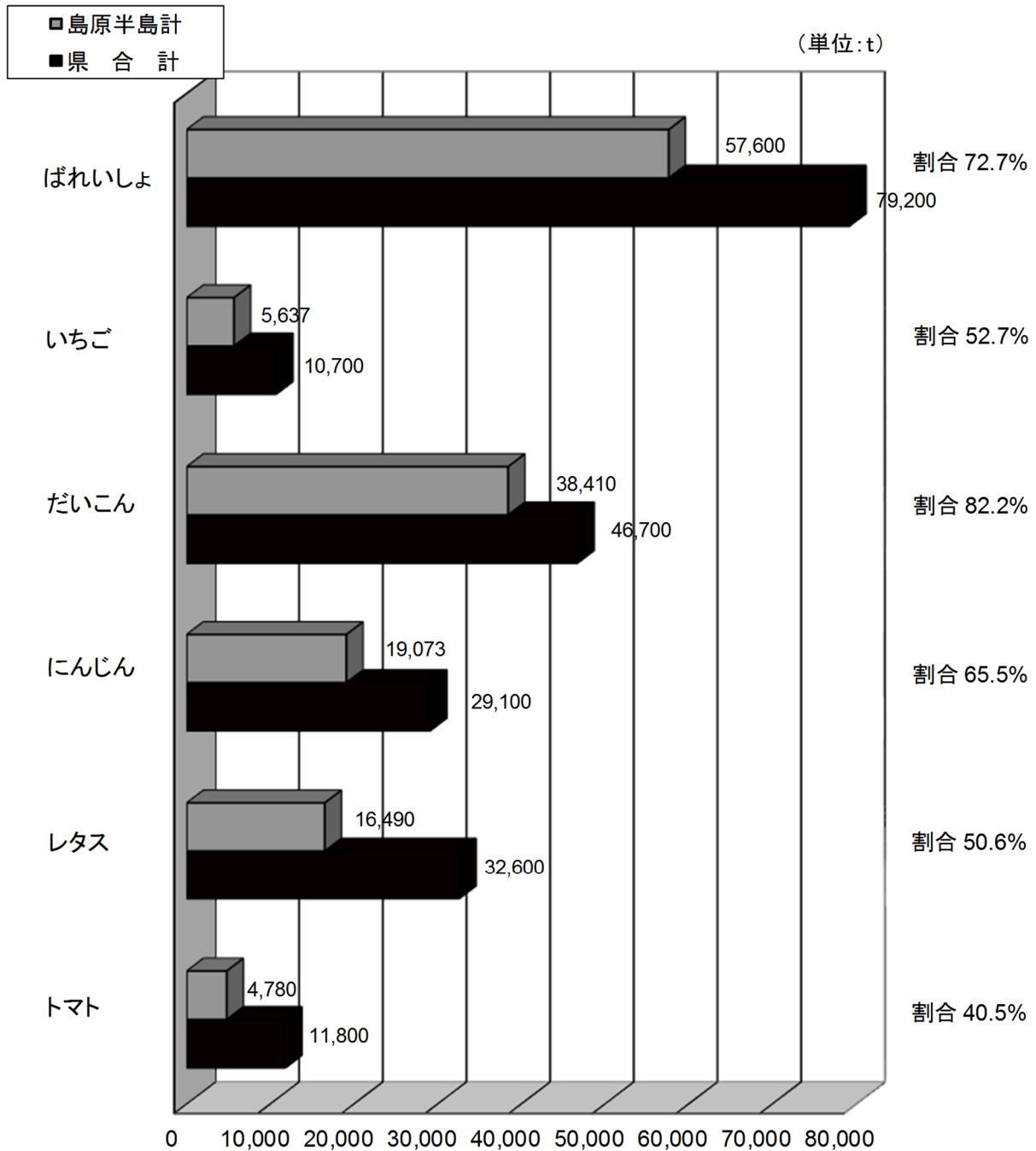
( 4 ) 農業産出額シェア ( 第 6 7 次 農林水産統計年報 )



( 5 ) 主要農作物別作付面積 ( 2020 農林業センサス )



( 6 ) 【参考】主要作物(野菜)の出荷量(第67次長崎農林水産統計年報)R1



島原半島の出荷量は、指定野菜の出荷量、ただしいちごは農業団体調べ

- ・指定野菜は、野菜のうち特に消費量の多いものを国が定めている。指定産地は、その指定野菜の作付規模が大きな産地を国が指定。
- ・指定産地については、野菜の価格下落時、農家に補てんする仕組み(野菜価格安定制度)がある。
- ・指定野菜は、きゅうり、キャベツ、さといも、だいこん、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、ばれいしょ、ほうれんそう、レタスの14品目。

## 5 . 農業・農村整備

### ( 1 ) 農地 ( 管内 ) の整備状況 ( 令和 2 年度まで )

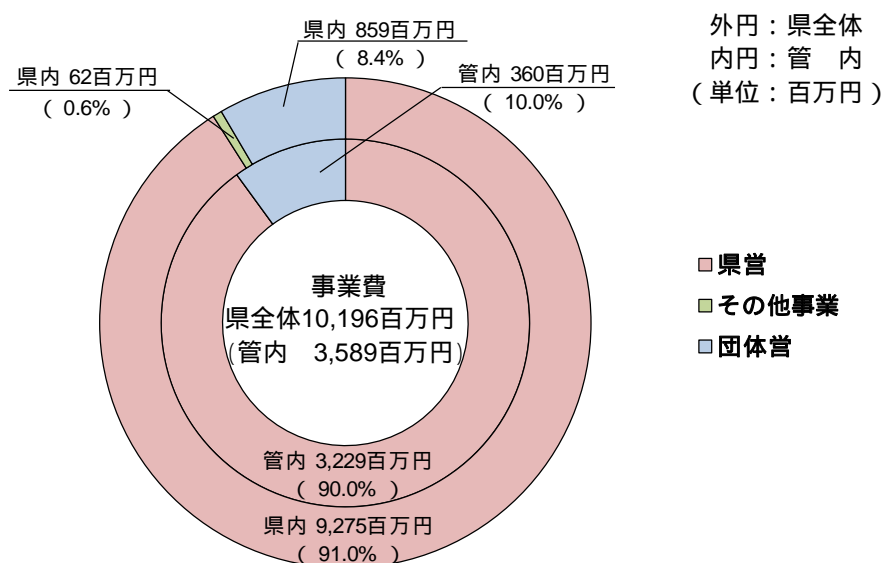
( 単位 : ha、 % )

区分	耕地面積	整備済	整備率	県全体整備率
田	4,135	1,758	42.5	58.3
畑	6,532	1,775	27.2	26.6
計	10,667	3,533	33.1	43.2

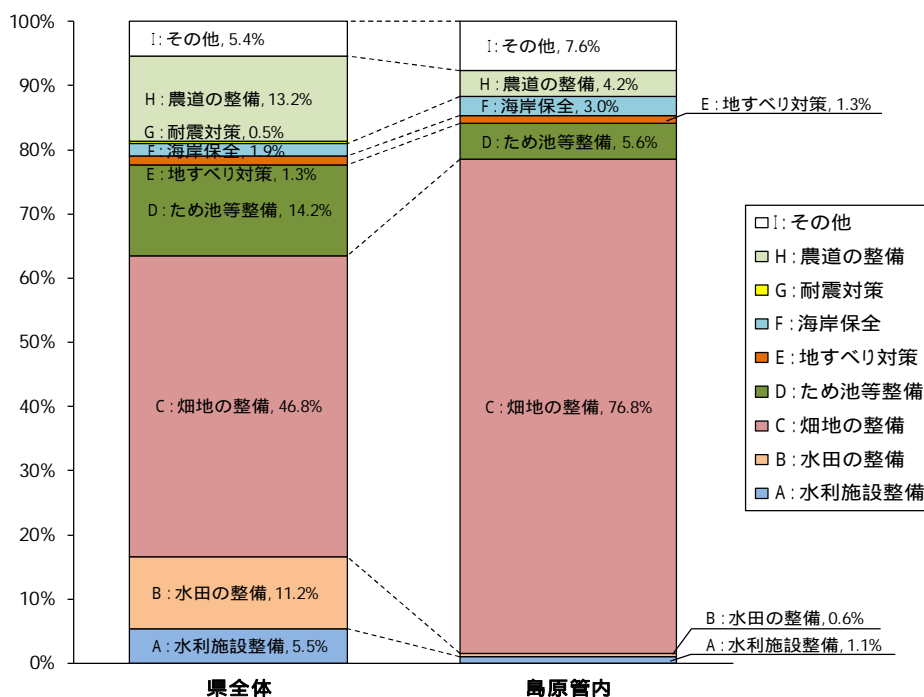
畑の耕地面積は樹園地除く

### ( 2 ) 農業農村整備事業費

規模別構成 ( 令和 3 年度実施予算 )



事業別構成 ( 令和 3 年度実施予算 )



# 令和3年度主要事業一覧

令和3年度  
(事業費：千円)

新ながさき農業農村整備推進計画による区分		県全体予算		島原管内予算				
		地区数	事業費	地区数	事業費			
担い手確保のための生産基盤の強化	県営	(補助) 水利施設等保全高度化事業 一般型(基幹水利施設保全型)	A:水利施設整備	1	12,000	0	0	
		(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業		11	314,667	2	26,000	
		(補助、農交) 農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型)	B:水田の整備	4	612,103	0	0	
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(中山間地域型)		3	356,311	1	20,000	
		(補助) 農地中間管理機構関連農地整備事業		3	174,750	0	0	
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(耕作放棄地型)		1	290,000	0	0	
		(補助、農交) 水利施設等保全高度化事業(畑地帯担い手育成型、畑地帯総合整備型)	C:畑地の整備	20	4,226,920	11	2,758,123	
		(補助) 水利施設等保全高度化事業 特別型(畑地帯担い手支援型)		1	260,000	0	0	
		(農交) 農地整備事業(基幹農道整備〔一般型〕)	H:農道の整備	1	124,010	0	0	
		(農交) 農地整備事業(一般農道整備〔一般型〕)		1	18,000	0	0	
		(補助) 農村整備事業(計画策定等事業)		1	2,400	0	0	
		(農交) 地方創生道整備推進交付金(広域農道)		1	1,000,000	0	0	
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(実施計画策定)	I:その他	1	8,000	0	0	
		(農交) 農地整備事業(実施計画策定事業)		1	15,000	1	15,000	
		小計			50	7,414,161	15	2,819,123
団体営		(補助) 農村整備整備事業(計画策定等事業、強靱化型)	H:農道の整備	7	59,000	4	49,000	
		(農交) 地方創生道整備推進交付金		2	140,000	1	100,000	
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(農村環境計画策定)	I:その他	2	10,000	1	5,000	
		(補助) 農業経営高度化支援事業(指導費、調査・調整事業、促進費)		19	160,983	9	95,950	
		(非公共) 農地耕作条件改善事業		10	226,250	2	85,500	
		小計			40	596,233	17	335,450
計			90	8,010,394	32	3,154,573		
農村の暮らしを支える環境整備	県営	(補助) 農村地域防災減災事業(ため池等整備事業)	D:ため池等整備	21	1,123,095	3	188,000	
		(補助) 農村地域防災減災事業(農村災害対策整備事業)		3	264,720	0	0	
		(補助) 農村地域防災減災事業(ため池等整備事業〔実施計画策定〕)		2	30,000	0	0	
		(補助) 農村地域防災減災事業(農業用河川工作物応急対策事業)	I:その他	1	70,000	1	70,000	
		(補助) 農村地域防災減災事業(農道防災対策工事〔整備事業〕)	G:耐震対策	1	50,000	0	0	
		(補助) 農村地域防災減災事業(地すべり対策事業)	E:地すべり対策	2	128,000	1	45,000	
		(農交) 海岸保全施設整備事業(高潮対策)	F:海岸保全	1	50,000	0	0	
		(農交) 海岸保全施設整備事業(老朽化対策)		5	50,500	1	11,500	
		(非公共) 農地耕作条件改善事業		1	95,000	1	95,000	
		小計			37	1,861,315	7	409,500
	団体営		(補助) 水利施設等保全高度化事業	A:水利施設整備	7	24,300	4	12,400
			(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化)		10	205,000	0	0
			(補助) 農村地域防災減災事業(調査計画事業)	D:ため池等整備	13	22,497	3	8,600
			(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業(防災減災、ため池の保全・避難対策)		2	10,500	1	4,000
			小計			32	262,297	8
計			69	2,123,612	15	434,500		
県営合計			87	9,275,476	22	3,228,623		
団体営合計			72	858,530	25	360,450		
小計			159	10,134,006	47	3,589,073		
その他事業(土地改良施設維持管理適正化事業、土地改良負担金償還平準化事業、土地改良委託調査費、土地改良区体制強化事業、資産評価データ整備)				62,430				
全体合計			159	10,196,436	47	3,589,073		

R2年度補正予算はR3年度に計上。

(農交)は「農山漁村地域整備交付金」、(補助)は「農業農村整備事業費(補助)」、(非公共)は「非公共事業」をいう。

## 6. 林業

### (1) 森林面積

#### 所有形態別森林面積

(単位：ha)

区分	総土地	森林面積	国有林					民有林					
			林野庁所管			その他 省庁	県営林 等	市町村 営林等	財産区 有林	私有林			
			国有林	官公 造林地									
県全体 A	413,098	242,414	24,203	23,741	21,569	2,172	463	218,211	6,573	20,979	989	189,670	
島原管内合計 B	46,740	19,851	7,076	7,076	7,076	-	-	12,774	546	1,539	16	10,674	
内 訳	島原市	8,296	3,585	2,603	2,603	2,603	-	-	982	111	129	16	726
	雲仙市	21,431	10,402	3,777	3,777	3,777	-	-	6,625	257	1,146	-	5,222
	南島原市	17,013	5,864	696	696	696	-	-	5,167	178	264	-	4,726
B/A	11%	8%	29%	30%	33%			6%	8%	7%	2%	6%	

令和元年度長崎県の森林・林業統計（令和2年3月31日現在）

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

#### 民有林樹種別森林面積

単位（面積：ha、蓄積：千m<sup>3</sup>）

区分	総数		針葉樹										広葉樹		
			総数		すぎ		ひのき		まつ		その他 針葉樹				
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
県全体 A	206,032	46,512	91,974	31,490	28,893	13,778	59,582	16,983	3,173	668	326	61	114,058	14,934	
島原管内合計 B	11,892	3,626	7,860	3,085	1,911	984	5,698	2,039	242	61	9	1	4,032	541	
内 訳	島原市	737	213	524	185	39	19	411	146	73	19	0	0	213	28
	雲仙市	6,346	2,081	4,565	1,845	1,332	690	3,159	1,137	66	17	8	1	1,781	235
	南島原市	4,809	1,333	2,771	1,055	540	275	2,128	755	102	25	1	0	2,038	278
B/A	6%	8%	9%	10%	7%	7%	10%	12%	8%	9%	3%	2%	4%	4%	

令和元年度長崎県の森林・林業統計（令和2年3月31日現在）

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

( 2 ) 過去 5 カ年間の除間伐実施面積

( 単位 : ha )

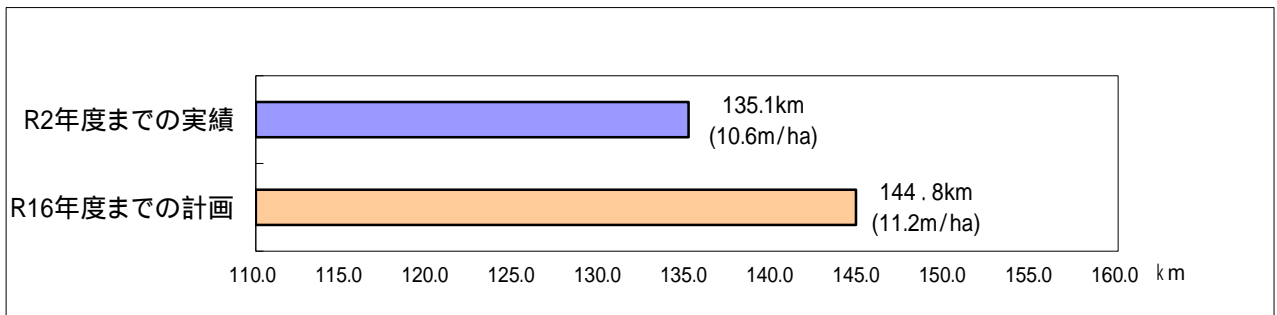
年度 区分	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2	計	年平均	備考
補 助	130	106	127	130	149	642	128.4	
そ の 他	7	8	13	24	15	67	13.4	
計	137	114	140	154	164	709	141.8	

( 3 ) 森林組合の概況

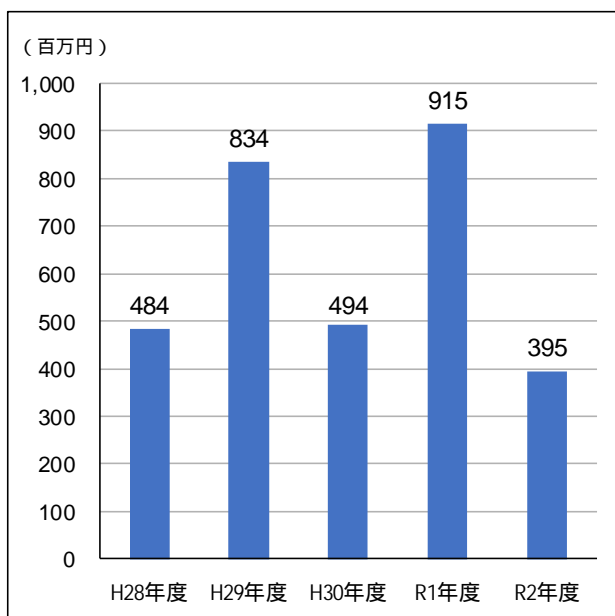
組合名	設立	組合員数	払込済出資金	職員数	作業員数	事務所の所在地
雲仙森林組合	S49.4.12	4,023 名	27,008 千円	6 名	7 名	雲仙市小浜町南木指 2912-1

第 47 回雲仙森林組合通常総代会・森林組合一斉調査等資料

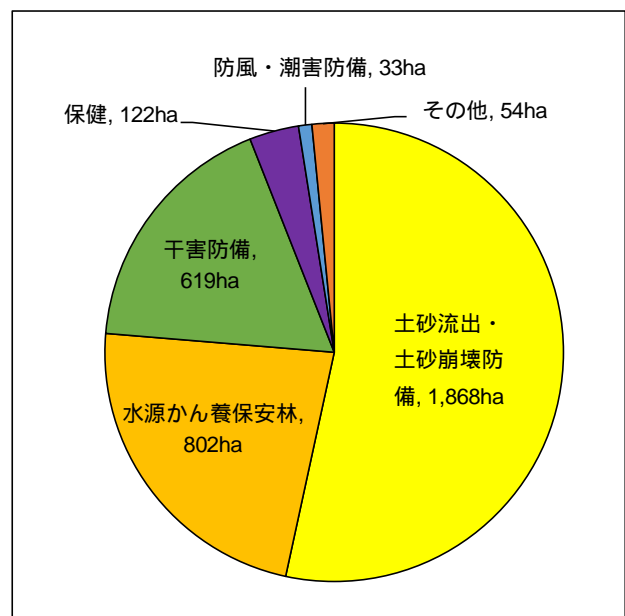
( 4 ) 林道開設実績及び計画



( 5 ) 過去 5 カ年間の治山事業実績



( 6 ) 保安林種別指定面積



全体面積 3,498ha ( 令和 3 年 3 月 31 日現在 )

## 7. 水 産

### 海面漁業・養殖業生産量の推移

(単位:トン)

	海区・市	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
海面漁業	長崎有明海区	3,280	2,801	3,166	2,880	2,662	2,174	2,053	2,143	1,691	1,408	1,422	1,263	1,403
	橘湾海区	15,391	17,224	10,799	10,121	10,446	7,536	6,520	10,940	11,622	12,132	10,034	10,815	7,481
	小計(a)	18,671	20,025	13,965	13,001	13,108	9,710	8,573	13,083	13,313	13,540	11,456	12,078	8,884
	島原市	527	522	673	587	575	447	560	495	391	262	374	290	(非公表)
	雲仙市	8,073	8,511	6,953	5,769	5,601	2,923	2,444	5,982	6,681	6,406	5,263	6,397	(非公表)
	南島原市	2,528	2,059	2,001	1,870	1,825	1,520	1,388	1,405	1,166	933	871	820	(非公表)
	小計(b)	11,128	11,092	9,627	8,226	8,001	4,890	4,392	7,882	8,238	7,601	6,508	7,507	-
	県計(c)	300,059	302,844	267,851	253,082	270,027	245,424	244,050	240,390	295,998	286,490	317,069	290,591	250,771
	a/c (%)	6.2	6.6	5.2	5.1	4.9	4.0	3.5	5.4	4.5	4.7	3.6	4.2	3.5
	b/c (%)	3.7	3.7	3.6	3.3	3.0	2.0	1.8	3.3	2.8	2.7	2.1	2.6	-
海面養殖業	長崎有明海区	2,171	2,387	2,408	2,290	2,524	2,261	2,167	2,304	2,191	1,448	1,700	1,862	1,723
	橘湾海区	1,363	1,621	1,831	1,779	1,673	1,641	1,729	1,819	1,536	1,484	1,733	1,612	1,516
	小計(a)	3,534	4,008	4,239	4,069	4,197	3,902	3,896	4,123	3,727	2,932	3,433	3,474	3,239
	島原市	1,093	1,246	1,237	1,009	1,255	1,074	978	1,025	984	401	563	525	(非公表)
	雲仙市	1,026	898	804	789	721	817	592	586	471	420	532	522	(非公表)
	南島原市	798	775	589	843	844	908	771	799	785	592	606	784	(非公表)
	小計(b)	2,917	2,919	2,630	2,641	2,820	2,799	2,341	2,410	2,240	1,413	1,701	1,831	-
	県計(c)	21,425	22,563	23,103	21,188	21,112	21,727	21,310	22,083	21,178	19,469	23,104	23,752	24,468
	a/c (%)	16.5	17.8	18.3	19.2	19.9	18.0	18.3	18.7	17.6	15.1	14.9	14.6	13.2
	b/c (%)	13.6	12.9	11.4	12.5	13.4	12.9	11.0	10.9	10.6	7.3	7.4	7.7	-
合計	長崎有明海区	5,451	5,188	5,574	5,170	5,186	4,435	4,220	4,447	3,882	2,856	3,122	3,125	3,126
	橘湾海区	16,754	18,845	12,630	11,900	12,119	9,177	8,249	12,759	13,158	13,616	11,767	12,427	8,997
	小計(a)	22,205	24,033	18,204	17,070	17,305	13,612	12,469	17,206	17,040	16,472	14,889	15,552	12,123
	島原市	1,620	1,768	1,910	1,596	1,830	1,521	1,538	1,520	1,375	663	937	815	(非公表)
	雲仙市	9,099	9,409	7,757	6,558	6,322	3,740	3,036	6,568	7,152	6,826	5,795	6,919	(非公表)
	南島原市	3,326	2,834	2,590	2,713	2,669	2,428	2,159	2,204	1,951	1,525	1,477	1,604	(非公表)
	小計(b)	14,045	14,011	12,257	10,867	10,821	7,689	6,733	10,292	10,478	9,014	8,209	9,338	-
	県計(c)	321,484	325,407	290,954	274,270	291,139	267,151	265,360	262,473	317,176	305,959	340,173	314,343	275,239
	a/c (%)	6.9	7.4	6.3	6.2	5.9	5.1	4.7	6.6	5.4	5.4	4.4	4.9	4.4
	b/c (%)	4.4	4.3	4.2	4.0	3.7	2.9	2.5	3.9	3.3	2.9	2.4	3.0	-

資料:海面漁業生産統計調査、農林水産関係市町村別統計



## 8 . 建 設

### ( 1 ) 道路一覽表

(單位:m、%)

道路種別	路 線 名	実 延 長	改 良 済	未 改 良	舗 装 済	改 良 率	舗 装 率
一 般 国 道	251号	102,469.5	102,440.5	29.0	102,469.5	100.0%	100.0%
	389号	44,004.8	38,328.5	5,676.3	43,883.0	87.1%	99.7%
	( 国 道 計 )	146,474.3	140,769.0	5,705.3	146,352.5	96.1%	99.9%
	長 崎 県 計	762,614.9	736,536.2	26,078.7	756,704.5	96.6%	99.2%
主 要 地 方 道	小 浜 北 有 馬 線	13,970.8	13,644.4	326.4	13,970.8	97.7%	100.0%
	雲 仙 西 有 家 線	8,573.9	8,088.7	485.2	8,573.9	94.3%	100.0%
	愛 野 島 原 線	35,441.7	13,612.4	21,829.3	35,411.8	38.4%	99.9%
	( 主 要 地 方 道 計 )	57,986.4	35,345.5	22,640.9	57,956.5	61.0%	99.9%
	長 崎 県 計	827,456.9	683,210.7	144,246.2	796,017.8	82.6%	96.2%
一 般 県 道	雲 仙 千 々 石 線	9,604.3	8,806.6	797.7	9,418.6	91.7%	98.1%
	加 津 佐 ( 停 ) 山 口 線	2,997.6	2,997.6	0.0	2,997.6	100.0%	100.0%
	雲 仙 神 代 線	11,083.1	11,083.1	0.0	11,023.6	100.0%	99.5%
	雲 仙 有 家 線	8,442.6	6,293.3	2,149.3	8,442.6	74.5%	100.0%
	雲 仙 深 江 線	3,239.6	2,486.6	753.0	3,239.6	76.8%	100.0%
	島 原 湊 停 車 場 線	213.0	213.0	0.0	213.0	100.0%	100.0%
	北 野 千 々 石 線	8,811.7	657.4	8,154.3	8,658.0	7.5%	98.3%
	野 田 島 原 線	6,417.6	2,692.6	3,725.0	6,205.1	42.0%	96.7%
	千 本 木 島 原 港 線	14,025.2	9,829.6	4,195.6	9,915.6	70.1%	70.7%
	礪 石 原 松 尾 ( 停 ) 線	5,344.8	3,108.0	2,236.8	5,153.3	58.1%	96.4%
	山 口 南 有 馬 線	8,754.7	6,648.8	2,105.9	7,746.4	75.9%	88.5%
	平 石 千 々 石 線	8,934.5	3,457.3	5,477.2	7,664.5	38.7%	85.8%
	矢 次 南 有 馬 線	6,973.3	4,736.1	2,237.2	5,449.3	67.9%	78.1%
	野 田 道 西 郷 港 線	5,392.7	4,391.6	1,001.1	5,121.4	81.4%	95.0%
	荒 牧 尾 登 線	6,341.2	2,588.9	3,752.3	5,428.8	40.8%	85.6%
	( 一 般 県 道 計 )	106,575.9	69,990.5	36,585.4	96,677.4	65.7%	90.7%
		長 崎 県 計	857,316.7	635,517.3	221,799.4	815,748.2	74.1%
県 道 計		164,562.3	105,336.0	59,226.3	154,633.9	64.0%	94.0%
長 崎 県 計		1,684,773.6	1,318,728.0	366,045.6	1,611,766.0	78.3%	95.7%
合 計		311,036.6	246,105.0	64,931.6	300,986.4	79.1%	96.8%
長 崎 県 計		2,447,388.5	2,055,264.2	392,124.3	2,368,470.5	84.0%	96.8%

(R2.4.1 現在 )

(2) 交通量



(3) 都市計画

公園緑地の決定及び事業認可状況

都市名	名称	位置	計画決定		事業認可(2期)			公園種別
			面積 ha	決定年月日 告示番号	面積 ha	事業施行 期間	許可年月日 告示番号	
雲仙市 島原市	9・5・1 百花台公園	国見町多比良戊 有明町湯江丁	48.4	H12.9.26 県告993号	18.7	H12~H28	H12.12.27 県告2480号	広域公園

風致地区の一覧表

区域名	都市名	名称	面積(ha)	最終決定年月日
島原 都市計画	島原市	1. 瓢箪畑風致地区	42.3	H7.3.22
		2. 森岳城風致地区	10.5	H7.3.22
		3. 島原海岸風致地区	14.8	H7.3.22
		4. 霊丘公園風致地区	4.5	H7.3.22
		5. 九十九島風致地区	13.0	H7.3.22
		6. 秩父が浦風致地区	85.7	H8.9.10
		小計	170.8	
小浜 都市計画	雲仙市(小浜町)	1. 富津弁天風致地区	58.0	H16.5.17
		2. 湯町風致地区	43.0	H16.5.17
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	44.0	H16.5.17
		小計	145.0	
千々石 都市計画	雲仙市(千々石町)	1. 千々石海岸風致地区	36.0	S12.4.22
		2. 城山風致地区	34.5	S12.4.22
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	24.5	S12.4.22
		4. 猿葉山風致地区	218.0	S12.4.22
		小計	313.0	
加津佐 都市計画	南島原市(加津佐町)	1. 岩戸山風致地区	33.5	S12.4.12
		2. 女嶋山風致地区	33.3	H3.2.26
		小計	66.8	
		合計	695.6	

( 4 ) 河川一覽表

一級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(km)	告示年月日
本明川	土井川	雲仙市	4.72	1.960	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	田川原川	"	1.76	2.292	S46. 3.31 260号の2 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	山田川	"	5.26	5.561	S26. 2. 2 35号 S38. 3.30 165号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	長谷川	"	2.48	2.105	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	黒仁田川	"	1.82	0.723	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	有明川	諫早市 雲仙市	9.90	4.794	S40. 3.31 226号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	千鳥川	雲仙市	5.51	3.919	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	今木場川	"	1.50	1.858	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
1水系	8河川		32.95	23.212	

二級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(m)	告示年月日
中尾川	中尾川	島原市	9.72	3,757	S33. 3.28 169号 H 6.12. 6 1161号
水無川	水無川	島原市 南島原市深江町	15.92	3,162	S27. 8.29 519号 H 6.12. 6 1161号
白水川	白水川	島原市	2.80	2,133	S35. 3.31 221号 H 6.12. 6 1161号
西川	西川	"	5.60	3,610	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
鮎川	鮎川	"	1.40	1,362	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
新湊川	新湊川	"	1.50	1,960	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	"	2.10	1,432	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
北川	北川	"	2.30	2,980	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
湯江川	湯江川	島原市有明町	13.47	4,917	S26.12.14 616号 S29.12.28 795号 H 6.12. 6 1161号
	前川内川	"	(1.30)	1,320	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
神代川	神代川	雲仙市国見町	15.31	4,341	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	みのつる川	"	(3.94)	1,310	S38. 3.30 165号 H 6.12. 6 1161号
土黒川	土黒川	"	16.78	8,554	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	土黒西川	"	(6.14)	3,170	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
栗谷川	栗谷川	島原市有明町 雲仙市国見町	5.00	4,477	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
多比良川	多比良川	雲仙市国見町	2.60	3,800	S42. 3.31 168号の3 H 6.12. 6 1161号
倉地川	倉地川	"	2.50	3,212	S45. 3.31 182号 S55. 4.30 378号 H 6.12. 6 1161号
	後牟田川	"	(0.05)	300	S54. 3.31 248号 H 6.12. 6 1161号
西郷川	西郷川	雲仙市瑞穂町	13.34	7,634	S26.12.14 616号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
船津川	船津川	"	2.40	3,270	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
松江川	松江川	"	2.70	3,900	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
権現川	権現川	"	1.39	2,945	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
田内川	田内川	雲仙市吾妻町	5.00	5,045	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
千々石川	千々石川	雲仙市 小浜町 千々石町	35.37	12,680	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
	上峯川	雲仙市千々石町	(11.74)	1,898	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	清水川	"	(4.71)	1,950	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
境川	境川	雲仙市小浜町	8.04	4,200	S49. 3.30 786号 H 6.12. 6 1161号
川内川	川内川	雲仙市南串山町	3.00	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
小津波見川	小津波見川	"	1.13	1,288	S59. 3.30 310号 H 6.12. 6 1161号

水系名	河川名	所在地	流域面積(km <sup>2</sup> )	実測延長(m)	告示年月日
堀川	堀川	南島原市加津佐町	13.17	4,000	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	山口川	"	(3.91)	1,600	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	中尾川	"	(2.65)	260	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	千壇川	"	(0.96)	360	S51. 3.31 231号 H 6.12. 6 1161号
小松川	小松川	"	5.52	3,700	S29.12.28 792号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	谷山川	"	(0.97)	282	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
津波見川	津波見川	"	2.70	1,890	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
貝瀬川	貝瀬川	南島原市口之津町	2.90	1,971	H12. 3.31 516号 H16. 3.26 544号 H 6.12. 6 1161号
有馬川	有馬川	南島原市南有馬町	30.54	7,553	S 22. 8. 1 387号 S 35. 7.15 458号 S 36. 3.31 159号 S 40. 3.31 226号 S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	高江川	南島原市北有馬町	(4.80)	1,500	S43. 1. 4 1号 H 6.12. 6 1161号
	西正寺川	"	(3.33)	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	坂下川	"	(8.97)	2,500	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	七つ川	南島原市南有馬町	(1.45)	700	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	恵通谷川	"	(1.07)	560	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	どんどん川	"	(1.96)	2,220	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
田町川	田町川	"	2.15	1,383	S40. 3.31 226号 S50. 3.28 242号 H 6.12. 6 1161号
六反田川	六反田川	"	1.23	700	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
葉山川	葉山川	"	1.04	1,210	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
中谷川	中谷川	"	2.05	680	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	南島原市北有馬町	5.30	1,637	S40. 3.31 226号 S46. 3.31 266号の2 H 6.12. 6 1161号
須川川	須川川	南島原市西有家町	2.30	1,393	S40. 3.31 226号 S49. 3.31 787号 H 6.12. 6 1161号
竜石川	竜石川	"	5.50	550	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
有家川	有家川	南島原市 有家町 西有家町	29.10	2,240	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
蒲河川	蒲河川	南島原市有家町	8.52	3,232	S29.12.28 792号 S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
新川	新川	南島原市布津町	3.50	621	S40. 3. 31 226号 H 6.12. 6 1161号
深江川	深江川	南島原市深江町	12.57	3,725	S33. 3.28 169号 S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	中の間川	"	(1.05)	780	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	畦津川	"	(1.80)	1,280	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
39水系	57河川		297.46	153,134	

(5) 海岸一覧表 (国土交通省水管理・国土保全局所管)

沿岸名	海岸名	地区名	地先名	指定延長(m)	告示年月日
有明海	吾妻	平江	浜の田	1,026	S33. 3.28
	瑞穂	古部	道祖崎	442	S33. 3.28
	"	道祖尾	道祖尾	878	S33. 3. 5
	"	大正	大正	1,554	S33. 3. 5
	"	西郷	西郷	2,958	S39. 8.19
	"	"	栗林	1,120	S39. 8.17
	国見	土黒	今出	550	S33. 3.28
	有明	大三東	大野	529	S33. 3.28
	"	"	江崎	675	S34. 8.10
	"	"	半田	573	S33. 3.28
	"	"	金洗	362	S34. 8.10
	島原	三会	三会	1,480	S33. 3.28
	"	安德	秩父が浦	2,364	H 5. 3.26
	"	"	安德	1,766	H 5. 3.26
	布津	坂下	東高塩	497	S35.12.27
	有家	石田	塩屋	375	S33. 3.28
	北有馬	田平	宮の坂	629	S39.12.22
	南有馬	大江	大江	1,374	S33. 3.28
	"	吉川	菖蒲田長浜	225	S33. 3.28
	"	"	菖蒲田	1,095	S33. 3.28
有明海計	20			20,472	
橘湾	口之津	早崎	白浜	1,195	S35.11.15
	加津佐	串	串	565	S33. 3.28
	"	津波見	権田	1,613	S33. 3.28
	"	"	津波見	1,055	S33. 3.28
	南串山	京泊	小津波見	1,995	S34. 3.30
	"	荒巻	後平	738	S33. 3.28
	小浜	飛子	小浜竹比	1,016	S35. 6.10
	"	金浜	長門平	636	S34. 3.30
	千々石	塩屋	曲り	1,116	S33. 3.28
	愛野	愛津	愛野竹比	2,220	S33. 3.28
橘湾計	10			12,149	
合計	30			32,621	

## (6) 港湾一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	港湾区域(水域) 面積(ha)	港湾区域(陸域) 面積(ha)	港湾区域指定 年月日
1	西郷港	雲仙市	地方港湾	長崎県	22.9	1.5	S27. 7. 1
2	神代港	雲仙市	"	"	39.3	0.4	S43. 6.25
3	多比良港	雲仙市	"	"	567.0	34.9	S29. 7. 1
4	島原港	島原市	"	"	616.8	14.4	S45. 9. 1
5	堂崎港	南島原市	"	"	88.0	2.3	S52. 3.29
6	須川港	南島原市	"	"	115.0	1.2	S27. 5. 1
7	口ノ津港	南島原市	"	"	156.7	5.0	S27. 5. 1
8	小浜港	雲仙市	"	"	400.0	5.0	S27. 7.11
9	石田港	南島原市	56条港湾	"	15.0	-	S 3. 2. 1

## (7) 漁港一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	漁港区域面積(ha)	漁港区域指定 年月日
1	大正漁港	雲仙市	1種漁港	雲仙市	40.7	H15. 1. 7
2	湯江漁港	島原市	"	島原市	91.7	S26. 9. 7
3	大三東漁港	"	"	"	44.4	S28.12.23
4	松尾漁港	"	"	"	17.3	S33. 6. 5
5	三会漁港	"	"	"	22.7	S27. 7.29
6	猛島漁港	"	"	"	92.3	S28. 2.12
7	枯木漁港	"	"	"	8.5	S33. 6. 5
8	深江漁港	南島原市	"	南島原市	174.0	S28. 2. 2
9	布津漁港	"	"	"	190.0	S33. 6. 5
10	貝崎漁港	"	"	"	71.8	S29. 7.12
11	蒲河漁港	"	"	"	5.8	S34.12.15
12	有家漁港	"	"	"	68.8	S28.12.23
13	龍石漁港	"	"	"	76.9	S26. 3. 9
14	南有馬漁港	"	"	"	164.3	S26. 9. 7
15	早崎漁港	"	"	"	12.6	R2.2.6
	加津佐漁港	"	"	長崎県	144.3	S28. 2. 12
17	京泊(南串山)漁港	雲仙市	2種漁港	雲仙市	393.2	H30. 5.25
18	木指漁港	"	1種漁港	"	202.6	S28. 2.12
19	富津漁港	"	"	"	98.4	S28. 2.12
20	千千石漁港	"	"	"	142.9	S28.12.28

県管理



(8) 地すべり指定地一覧表

番号	地域名		所在地		地域面積 (ha)					家屋数 (戸)	移動 土砂量 (立方メートル)	告示 年月日	告示 番号	地すべり地の 状況発生年月 日その他	摘 要
	区域名	関係 河川名	市	町	耕地	山林	宅地	その他	計						
9	口之津		南島原	口之津	6.151	7.132	6.726	1.786	21.795	561		S34.11.5	2216	28年6月、7月	
10	宮ノ原		南島原	加津佐	1.620	3.090	1.960	1.020	7.690	58	64,940	H25.6.25	6074	-	

(9) 砂防指定地一覧表

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項		
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)
島原市	1	水無川	水無川	市 上木場	S27.10.9	1,282	0.42
	2	"	"	"	S32.12.21	1,693	0.90
	3	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.28
	4	"	"	"	S39.9.17	2,687	4.95
	5	"	"	白谷町 南島原市深江町	S53.1.25	55	3.20
	6	"	"	門内町 南島原市深江町	S60.11.6	1,473	2.18
	7	"	"	北安徳町	H5.3.25	956	291.45
	8	"	"	南島原市深江町	H6.7.4	1,556	50.51
	9	"	赤松谷川	中木場	S43.2.16	198	4.38
	10	"	"	中木場、南島原市深江町	S47.3.29	604	7.50
	11	"	"	南上木場、南島原市深江町	S51.7.17	1,073	5.20
	12	鮎川	鮎川	中木場	S37.11.14	2,865	9.67
	13	"	"	"	S39.1.11	8	8.89
	14	"	"	島原市大下町	H30.5.8	650	1.80
	15	新湊川	新湊川	新山	S37.11.14	2,864	4.10
	16	白水川	白水川	新山	S31.3.3	356	5.70
	17	大手川	大手川	萩原町	H1.10.21	1,778	3.81
	18	"	"	萩が丘町外	H4.7.13	1,309	0.58
	19	北川・大手川	北川・大手川	市 島原温泉街	S42.3.22	711	4.20
	20	北川	"	下折橋町外	S7.2.6	178	1.90
	21	中尾川	中尾川	市 杉谷	S32.11.13	1,408	9.07
	22	"	"	"	S37.11.14	2,864	1.87
	23	"	"	上折橋町外	H4.3.25	795	3.50
	24	"	"	下折橋町	H6.1.20	95	16.08
	25	"	"	六ツ木町外	H6.1.20	95	8.06
	26	"	"	北千本木町外	H6.1.20	95	3.51
	27	"	"	前浜町外	H6.7.4	1,556	31.02
	28	"	"	北千本木町外	H6.7.4	1,556	150.54
	29	"	"	宇土町	H6.7.4	1,556	6.57
	30	湯江川	湯江川	有明町	S32.12.21	1,693	1.40
	31	"	"	"	H1.10.21	1,778	3.18
	32	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.00
	33	"	"	"	H4.3.25	795	2.73
	34	"	"	"	H8.8.16	1,717	8.98
雲仙市	35	多比良川	多比良川	国見町	S43.2.16	198	4.08
	36	土黒川	土黒川	国見町	S32.11.13	1,408	1.40
	37	"	土黒川	"	S37.11.14	2,864	2.47
	38	"	魚洗川	"	S39.9.17	2,687	0.46
	39	"	土黒川	"	S62.11.2	1,854	0.83
	40	"	"	"	H4.3.25	795	1.45
	41	"	土黒西川	"	S41.8.30	2,989	1.17
	42	"	有無川	"	H5.1.22	106	6.65
	43	神代川	茅場川	国見町	S47.3.29	604	10.88
	44	"	神代川	"	H9.6.24	1,367	33.32
	45	西郷川	上木場川	瑞穂町	S60.12.21	1,674	0.39
	46	松江川	松江川	"	S53.7.19	1,205	0.57
	47	船津川	船津川	"	S35.12.14	2,609	1.30

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項		
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)
雲仙市	48	山田川	黒仁田川	吾妻町	S32.12.21	1,693	0.90
	49	"	牧の内川	"	S32.12.21	1,693	2.80
	50	"	"	"	H 6 11.10	2,170	0.43
	51	"	長谷川	"	S47. 8 .15	1,463	15.12
	52	湯田川	湯田川	"	S52. 9 .13	1,270	1.67
	53	"	"	"	H 9. 6.24	1,367	0.99
	54	"	"	"	H10.12.14	2,131	0.78
	55	阿母山川	大久保川	"	H11. 3 .19	746	1.14
	56	千鳥川	野平川	愛野町	S53. 1 .25	55	1.10
	57	"	"	"	H 4. 3 .13	629	2.37
	58	有明川	今木場川	"	S47. 2 .14	190	5.60
	59	"	"	"	H 3. 4 .11	1,216	1.02
	60	"	木場川	"	S49. 5.23	804	2.25
	61	"	小無田川	"	S49. 5.23	804	2.45
	62	"	"	"	H14.12.13	1,100	0.54
	63	"	桜山川	"	S52. 4 .22	744	3.85
	64	千々石川	千々石川	千々石町	S24.12. 2	907	0.70
	65	"	"	"	S42. 7 .31	2,193	2.39
	66	"	"	"	S49. 5 .23	804	2.88
	67	"	上峰川	"	S25. 9 .15	1,048	0.37
	68	"	"	"	S37.11.14	2,864	7.07
	69	"	"	"	H 6. 11.10	2,170	0.54
	70	"	飯岳川	"	S42. 5 .26	1,596	5.70
	71	" (清水川)	鳥屋平川	"	S47.11.20	1,937	1.68
	72	古賀川	古賀川	小浜町	H 8. 3 .21	729	0.77
	73	黒谷川	黒谷川	"	H11. 9 .24	1,765	1.88
	74	鬢串川	鬢串川	"	S51. 3 . 5	249	2.52
	75	川内川	川内川	南串山町	S47. 2 .14	190	3.30
	76	平松川	平松川	小浜町	H22.12.14	1,468	3.18
	77	石合川	石合川	"	H23.12.7	1,257	2.90
78	向平川	向平川	小浜町	H25.11.27	1,144	1.58	
79	脇の谷川	脇の谷川	"	H30. 9.12	1,096	1.64	
80	浦川	浦川	"	R1.11.18	788	1.35	
南島原市	81	津波見川	津波見川	加津佐町	S44. 3 .13	553	3.10
	82	小松川	花房川	"	S47. 3 .29	604	2.70
	83	"	木場川	"	S48. 5 .22	1,099	1.68
	84	堀川	堀川	"	S32. 9 . 6	1,085	3.00
	85	"	中尾川	"	S47. 3 .29	604	2.70
	86	"	山口川	"	S43. 2 .16	198	4.26
	87	"	登竜川	"	S52. 4 .22	744	3.50
	88	"	中内野川	"	S59. 1 .19	40	2.16
	89	貝瀬川	貝瀬川	口之津町	S55. 5 . 1	945	4.83
	90	"	"	"	H11. 3 .19	746	1.13
	91	木葉川	木葉川	"	S63.10.21	2,048	0.78
	92	六反田川	六反田川	南有馬町	S48. 5 .22	1,099	3.08
	93	有馬川	高江川	北有馬町	S47. 3 .29	604	4.05
	94	"	釘山川	"	S47. 3 .29	604	3.25
	95	"	(釘山川)	"	H 7. 2 . 6	178	3.91
	96	"	浦口川	"	S47. 3 .29	604	1.35
	97	大手川	矢櫃川	"	S62.11. 2	1,854	0.78
	98	渡瀬川	渡瀬川	布津町	H 6. 1 .20	95	0.03
	99	深江川	深江川	深江町	S52. 4 .22	744	3.36
	100	"	"	"	S60.11. 6	1,473	0.38
	101	"	梶木川	"	S47.11.20	1,937	3.36
	102	"	中の間川	"	S51. 3 . 5	249	7.54
	103	"	"	"	H 5. 11.24	2,209	3.68
	104	"	"	"	H 6. 1 .20	95	3.10
	105	"	内野川	"	H 6. 1 .20	95	5.34
	106	馬場川	馬場川	"	S48. 5 .22	1,099	2.78
		計		106箇所		886.39	

( 1 0 ) 長崎県災害危険区域の指定

長崎県告示 第 875号 平成6年9月9日付(島原市)

長崎県告示 第1,053号 平成6年11月11日付(島原市・深江町)

(1) 指定地の区域 中尾川・水無川地区

(2) 所在地

長崎県告示第875号

中尾川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第2号、第3号、及び第4号、昭和32年建設省告示第1408号、平成4年建設省告示第795号、平成6年建設省告示95号指定)内・六ツ木橋の西側(上流部)の砂防指定地の区域

長崎県告示第1,053号

水無川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第1号指定)の中・国道第57号線より西側(上流部)の砂防指定地の区域(平成5年長崎県告示685号及び平成5年長崎県告示第907号で指定した土地の区域並びに深江町大野木場名の一部を除く)。

(3) (根拠法令等) 建築基準法第39条第1項

長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第2条第1項第2号

指定の効果

安全確保のため、建築物(住居等)の建築が制限される。

(根拠法令等)長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第6号

がけ地移転(がけ地近接等危険住宅移転事業)、集団移転(防災集団移転促進事業)の適用が出来る。

( 1 1 ) 急傾斜指定地一覧表

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積(ha)	人家(戸)	
1	田端	雲仙市愛野町	S45.9.22	第628	0.207	7	
2	本下	"	"	"	0.013	6	
	本下	"	S63.1.22	第38	0.33	9	
3	新崎	"	S45.9.22	第628	0.28	12	
4	中島	"	"	"	0.193	5	
	中島	"	H17.3.31	第352号の33	0.11	3	
5	貝森	南島原市有家町	S45.9.22	第628	0.55	11	
	貝森	"	S59.1.17	第56	0.73	14	
6	栄町	南島原市口之津町	S45.9.22	第628	0.078	5	
7	汐入崎	南島原市布津町	"	"	0.26	5	
8	中ノ場(A)	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	0.36	12	
9	中ノ場(B)	"	"	"	0.66	10	
10	平	"	"	"	0.55	6	
11	田ノ平波戸	"	"	"	0.45	20	
12	西平	"	"	"	1.9	37	
13	西浜	"	"	"	1.5	8	
14	椎木川	"	"	"	1.2	8	
15	板引	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	2.8	10	
16	後山	"	"	"	0.5	8	
17	境ノ尾	雲仙市愛野町	S57.1.26	第86	0.56	6	
18	城ノ尾	"	"	"	0.658	5	
19	浜	"	"	"	1.0	8	

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積 (ha)	人家 (戸)	
20	順 手	"	S57.12.14	第1116	0.227	5	
	順 手	"	H 4. 5.12	第541	0.027	1	
21	瀬ノ上	南島原市加津佐町	S58. 2. 4	第114	0.491	6	
22	須 川	南島原市西有家町	S58. 2.22	第195	0.410	12	
23	里 坊	"	"	"	1.461	11	
24	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	S58. 3.15	第265	0.582	8	
	島ノ屋敷	"	H10. 1.18	第65	0.250	15	
25	境ノ尾前	雲仙市愛野町	S59.11.20	第899	0.860	9	
	境ノ尾前	"	H 3. 2. 1	第92	0.020	2	
	境ノ尾前	"	H17. 3.31	第352号の32	0.190	7	
26	横 田	雲仙市吾妻町	S60. 2. 5	第95	0.800	11	
27	浜小路	南島原市有家町	S63. 7.15	第639	0.320	6	
28	馬 場	雲仙市吾妻町	H 2. 5.29	第599	0.230	11	
29	岩 戸	雲仙市瑞穂町	H 2.10.30	第1015	0.160	5	
30	浜 方	雲仙市小浜町	"	第1016	0.120	10	
31	小牟田	雲仙市愛野町	H 3. 2. 1	第93	0.710	11	
32	土居口	"	"	第94	0.140	5	
33	飛 子	雲仙市小浜町	H 4.12. 8	第1123	0.180	14	
	飛 子	"	H15. 3. 7	第267	0.850	18	
	飛 子	"	H17. 3.31	第352号の31	1.550	4	
34	火 泥	雲仙市吾妻町	H 4.12. 8	第1124	0.420	10	
35	早 崎	南島原市口之津町	H 5. 1.12	第57	0.220	10	
36	新 町	雲仙市愛野町	H 6. 5.20	第564	0.400	11	
37	山ノ口	"	"	第563	0.460	5	
38	湯之崎	雲仙市小浜町	H 6. 6.24	第632	0.340	22	
39	田ノ河内向	雲仙市南串山町	"	第634	0.300	6	
40	早崎(2)	南島原市口之津町	H 7. 3. 3	第238	0.230	5	
	早崎(2)	"	H10. 7. 7	第857	0.040	4	
41	横 田	雲仙市瑞穂町	H 9. 3.14	第276	0.760	11	
42	金 浜	雲仙市小浜町	H 9. 4.15	第669	0.130	5	
43	上木場	雲仙市瑞穂町	H10. 1.20	第68	0.740	12	
44	野 平	雲仙市愛野町	H10. 8.14	第955	0.272	6	
45	南大泊	南島原市口之津町	H12. 2.29	第238	0.360	15	
46	石 合	雲仙市小浜町	H13. 6. 1	第674	0.720	12	
47	西川向	南島原市南有馬町	H14.11. 1	第1244	0.360	11	
48	飛子下光手	雲仙市小浜町	H13. 9. 4	第945	0.670	5	
49	潮入崎	南島原市布津町	H14. 6.21	第803	0.410	5	
50	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	H20. 9. 9	第818	0.170	1	
51	中ノ場(3)	雲仙市南串山町	H25.11. 5	第1013	0.820	10	
52	飛子清水	雲仙市小浜町	H22. 3.12	第233	0.180	6	
53	蒲 河	南島原市有家町	H25. 6.18	第670	0.180	5	
54	田 端	雲仙市愛野町	R 1. 7. 9	第122	0.100	2	
計			54箇所		32.749	565	

## 9 . 福祉・保健

### ( 1 ) 福祉の指標

市 町 村 名		島 原 市	雲 仙 市	南島原市	半 島 計	県 計	
世 帯 数		R3.2.1 推計	17,427	15,718	16,249	49,394	560,050
人 口			42,908	41,019	41,937	125,864	1,306,966
生活保護	世 帯 数	R3.3	371	479	295	1,145	21,024
	人 員		445	561	343	1,349	26,878
	保 護 率 ( % )		1.04	1.37	0.82	1.07	2.06
老人・介護福祉	65 歳 以 上 人 口	R2.10.1 推計	15,480	14,765	17,209	47,454	431,606
	65歳以上人口比率(%)		36.0	35.9	40.8	37.6	32.9
	老 人 ク ラ ブ 数	R3.4.1	67	90	145	302	1,541
児童福祉	出 生 児 数	R2	280	241	239	760	9,257
	保 育 所 入 所 児 数	R3.4.1	1,153	1,012	1,097	3,262	25,406
障害者福祉	身 体 障 害 者 数	R3.3.31	2,187	2,416	2,517	7,120	69,874
	障害者手当等受給者数	R3.3.31	92	64	77	233	2,449
	知 的 障 害 者 数	R3.3.31	529	623	571	1,723	15,867
	障害者支援施設等入所者数 ( 定 員 )	R3.3.31	300	40	130	470	2,504
民生委員	民生委員児童委員数	R3.4.1	108	136	158	402	3,484
	主任児童委員数		13	14	16	43	341

## (2) 医療提供体制

### 初期救急医療体制（在宅当番医制）

日曜・休日の初期救急医療体制として、開業医の在宅当番医制を2医師会で実施

《R2年度の実績》

- ・島原市医師会（島原市） 参加26施設（内科15、内科以外11）  
上記施設の中から2施設（内科、整形外科等）が当番実施
- ・南高医師会（雲仙市、南島原市） 参加57施設（雲仙市31、南島原市26）  
上記施設の中から4地区に分けて4施設が当番実施

### 二次救急医療体制（病院群輪番制）

二次救急医療体制として、長崎県島原病院ほか5病院が、半島東側と西側の2地域に分かれて3病院の輪番制で365日体制をとっている。

区域	市	施設名	経営主体	所在地
東側	島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895
	島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68
	南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405
西側	雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1
	雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2
	南島原市	哲翁病院	医療法人	南島原市口之津町甲 1181

### 救急告示病院

「救急病院等を定める省令」に基づき、相当の知識及び経験を有する医師を常時配置する等一定の要件を満たし「自ら救急業務に協力する」ことを申し出て県が認定・告示した施設

市	施設名	経営主体	所在地	当初認定日
島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895	H21.4.1
南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405	H4.9.4
雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1	H11.3.29
雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2	H14.3.1
島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68	H11.6.24

医療施設等の概況

(ア) 施設数・病床数

令和3年4月1日現在

市	病 院							
	施設数		病床数					
		療養病床を有する施設数	精神	感染	結核	療養	一般	合計
島原市	9	5	370	4	0	299	401	1,074
雲仙市	4	4	204	0	0	194	265	663
南島原市	4	3	30	0	0	260	163	453
計	17	12	604	4	0	753	829	2,190

令和3年4月1日現在

市	一般診療所							歯科診療所	
	施設数			病床数				施設数	病床数 (療養以外)
	無床	有床		療養以外	療養				
				病床数	病床数	施設数			
島原市	39	26	13	228	191	37	3	29	0
雲仙市	36	28	8	116	83	33	3	22	0
南島原市	31	22	9	138	132	6	1	23	0
計	106	76	30	482	406	76	7	74	0

人口10万人対

市	人口	病 院		一般診療所		歯科
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数
島原市	42,480	21.2	2,528.2	91.8	536.7	68.3
雲仙市	40,852	9.8	1,622.9	88.1	284.0	53.9
南島原市	41,639	9.6	1,087.9	74.4	331.4	55.2
計	124,971	13.6	1,752.4	84.8	385.7	59.2

人口：長崎県統計課 異動人口集計表（令和3年4月1日現在）による。

(イ) 医療施設従事者数 平成30年12月31日現在

	人数	10万対(人)
医師	244	187.4
歯科医師	101	77.6
薬剤師	186	142.8
助産師	18	13.8
看護師	1,079	828.6
准看護師	613	470.7

薬剤師は薬局就業者を含む

資料：医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例による。

(3) 食品衛生・生活衛生対策

食品衛生関係営業許可施設数

令和3年3月末日現在

	営業施設数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
飲食店営業	1,213	560	368	285
菓子製造業・パン製造のみ	33	13	10	10
菓子製造業・上記以外のもの	167	49	66	52
菓子製造業・自動車仮設による営業	7	7	0	0
乳処理業	1	1	0	0
乳製品製造業	4	3	1	0
集乳業	4	0	2	2
魚介類販売業	216	75	80	61
魚介類販売業・自動車による営業	12	5	4	3
魚介類せり売営業	10	2	3	5
魚肉ねり製品製造業	35	4	21	10
食品の冷凍又は冷蔵業	45	14	19	12
かん詰又はびん詰食品製造業	10	3	1	6
喫茶店営業	33	8	20	5
喫茶店営業・自動車、自販機、仮設営業	89	49	15	25
喫茶店営業、削氷の営業	7	0	4	3
あん類製造業	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業	35	7	20	8
乳類販売業	243	79	87	77
乳類販売業・自動車、自動販売機による営業	36	12	13	11
食肉処理業	22	10	8	4
食肉販売業	215	86	74	55
食肉販売業・自動車による営業	0	0	0	0
食肉製品製造業	7	3	3	1
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0
食用油脂製造業	4	0	3	1
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0
みそ製造業	20	10	4	6
醤油製造業	10	4	2	4
ソース類製造業	4	1	2	1
酒類製造業	9	1	2	6
豆腐製造業	19	3	10	6
納豆製造業	0	0	0	0
めん類製造業	321	12	10	299
そうざい製造業	100	29	35	36
添加物製造業(企画が定められたものを除く)	1	1	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	11	6	3	2
冰雪製造業	1	0	0	1
冰雪製造業・自動車製造販売機による営業	0	0	0	0
冰雪販売業	2	2	0	0
臨時営業(1)	47	14	25	8
計	2,994	1,074	915	1,005

1 令和2年4月1日～令和3年3月31日に許可を行った営業施設数である。



生活衛生関係施設数

令和3年3月末日現在

区分		許可・検査確認施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
旅館業	ホテル旅館	77	17	48	12
	簡易宿所	191	6	9	176
	下宿	0	0	0	0
	小計	268	23	57	188
公衆浴場	一般	5	1	4	0
	その他	68	10	42	16
	小計	73	11	46	16
興行場	映画館	2	2	0	0
	その他	2	1	0	1
	小計	4	3	0	1
理容所		182	61	57	64
美容所		383	141	115	127
クリーニング所	処理	39	14	10	15
	取次	56	26	14	16
	無店舗	0	0	0	0
	小計	95	40	24	31
計		1,005	279	299	427

(4) 医薬品等安全対策

薬局、医薬品販売業者数

令和3年3月末日現在

			許可届出施設数			
			総数	島原市	雲仙市	南島原市
医薬品	薬局		64	29	20	15
	製造業	専業	0	0	0	0
		薬局	1	0	0	1
	製造販売業	薬局	1	0	0	1
	店舗販売業		46	15	13	18
	卸売販売業		9	8	1	0
	薬種商販売業		0	0	0	0
	特例販売業		0	0	0	0
	配置販売業		11	2	9	0
小計		132	54	43	35	
医療機器	製造業		3	3	0	0
	修理業		1	1	0	0
	製造販売業		0	0	0	0
	販売業	高度管理医療機器	61	37	11	13
		管理医療機器	272	109	78	85
	貸与業	高度管理医療機器	13	11	1	1
		管理医療機器	10	8	1	1
小計		360	169	91	100	
合計		492	223	134	135	

毒物劇物製造・販売業者等数

令和3年3月末日現在

		指定・許可・登録・届出施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
製造業		0	0	0	0
販売業	一般	53	22	11	20
	農業用品目	51	11	18	22
	特定品目	0	0	0	0
	小計	104	33	29	42
特定毒物研究者		0	0	0	0
特定毒物使用者		2	0	0	2
要届出業務上取扱者		0	0	0	0
合計		106	33	29	44

麻薬等取扱施設数

令和3年3月末日現在

		施設数				
		総数	島原市	雲仙市	南島原市	
麻薬	病院	17	9	4	4	
	一般診療所	44	15	12	17	
	歯科診療所	0	0	0	0	
	飼育動物診療施設	5	3	2	0	
	卸売業	4	4	0	0	
	小売業	55	25	18	12	
	小計	125	56	36	33	
覚せい剤	取扱者	4	4	0	0	
	病院・診療所	123	48	40	35	
	薬局	64	29	20	15	
	小計	191	81	60	50	
向精神薬	卸売業者	薬局	64	29	20	15
		一般	5	5	0	0
	小売業者	64	29	20	15	
	病院・診療所	123	48	40	35	
	試験研究施設	0	0	0	0	
	小計	256	111	80	65	
合計		572	248	176	148	

(5) 環境保全廃棄物対策

汚水処理人口普及率

令和2年3月末日現在

				合計	島原市	雲仙市	南島原市
行政人口（住民基本台帳人口）				132,452	44,614	42,951	44,887
集合処理	下水道			20,350	0	14,387	5,963
	コミュニティ・プラント			994	449	0	545
	浄化槽	集落排水	農業集落	5,819	0	5,130	689
		処理施設	漁業集落	328	0	0	328
個別処理	一般			45,882	20,453	9,451	15,978
	その他			0	0	0	0
汚水処理人口計(人)				73,373	20,902	28,968	23,503
汚水処理人口普及率(%)				55.4	46.9	67.4	52.4

一般廃棄物処理施設

令和3年3月末日現在

		施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
中間処理施設	ごみ処理(焼却)施設	1	0	0	1
	粗大ごみ処理施設	0	0	0	0
	資源化施設	0	0	0	0
	ストックヤード	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	小計	1	0	0	1
最終処分場		1	1	0	0
し尿処理施設		4	1	1	2
合計		6	2	1	3

民間の一般廃棄物処理施設及びコミュニティ・プラントを除く。

産業廃棄物処理業者数

令和3年3月末日現在

	許可業者数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
収集運搬業者	130	40	37	53
特管収集運搬業者	3	2	1	0
処分業者	18	7	5	6
特管処分業者	0	0	0	0
合計	151	49	43	59

大気汚染防止法による届出事業場等数

令和3年3月末日現在

	総数	島原市	雲仙市	南島原市
ばい煙発生施設	97	34	46	17
水銀排出施設	4	0	3	1
一般粉じん発生施設	5	2	0	3
特定粉じん発生施設	0	0	0	0
揮発性有機化合物排出施設	0	0	0	0
合計	106	36	49	21

水質汚濁防止法による届出特定事業場数

令和3年3月末日現在

番号	名称	総数	島原市	雲仙市	南島原市
1-2	畜産農業又はサービス業	247	57	108	82
2	畜産食料品製造業	18	9	5	4
3	水産食料品製造業	51	11	35	5
4	野菜・果実保存食料品製造業	125	34	48	43
5	みそ・醤油等製造業	16	7	4	5
7	砂糖製造業	1	0	1	0
8	パン・菓子製造・製あん業	1	1	0	0
9	米菓・こうじ製造業	0	0	0	0
10	飲料製造業	13	4	4	5
11	動物系飼料・肥料製造業	1	0	1	0
12	動植物油脂製造業	2	0	1	1
16	麺類製造業	12	3	2	7
17	豆腐・煮豆製造業	23	5	12	6
18-2	冷凍調理食品製造業	8	4	3	1
19	繊維製品製造業	4	1	3	0
23-2	新聞・出版・印刷・製版業	0	0	0	0
46	有機化学工業製品製造業	0	0	0	0
53	ガラス又はガラス製品製造業	0	0	0	0
54	セメント製品製造業	2	1	1	0
55	生コンクリート製造業	18	6	5	7
58	窯業原料精製業	0	0	0	0
59	砕石業	0	0	0	0
62	非鉄金属製造業	0	0	0	0
63	金属製品・機械器具製造業	0	0	0	0
64-2	浄水施設	0	0	0	0
65	酸・アルカリ表面処理施設	1	1	0	0
66	電気メッキ施設	0	0	0	0
66-3	旅館業	268	23	58	187
66-4	共同調理場	7	1	2	4
66-5	弁当仕出屋・弁当製造業	1	0	0	1
66-6	飲食店	11	3	7	1
67	洗濯業	38	11	11	16
68	写真現像業	12	6	3	3
68-2	病院	0	0	0	0
69	と畜業・死亡獣畜取扱業	1	0	1	0
70-2	自動車分解整備事業	3	1	2	0
71	自動式車両洗浄施設	65	30	18	17
71-2	試験・研究機関	12	8	3	1
71-3	一般廃棄物処理施設	2	0	1	1
71-4	産業廃棄物処理施設	0	0	0	0
72	し尿処理施設	32	13	9	10
73	下水道終末処理施設	6	0	4	2
74	特定事業場の排水処理施設	5	2	1	2
合計		1,006	242	353	411

1事業場において複数の特定施設又は複数の特定事業を行う場合は、主な事業について計上する。  
番号とは、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる特定施設の番号である。

(6) 健康対策

結核登録者数

(令和2年末現在)

			島原市	雲仙市	南島原市	合計	
登録患者数	活動性結核	肺活動性	登録時喀痰塗抹陽性	3	0	4	7
			登録時その他結核菌陽性	1	4	1	6
			登録時菌陰性・その他	0	1	0	1
		肺外結核活動性	2	1	2	5	
	不活動性結核		12	12	12	36	
	活動性不明		0	0	0	0	
	患者数(合計)		18	18	19	55	
(別掲)	潜在性結核患者数		1	0	1	2	
人口(R2年10月1日)			43,046	41,099	42,195	126,340	
有病率			13.9	14.6	16.6	15.0	
新登録患者	患者数		6	6	8	20	
	罹患率(10万人対)		13.9	14.6	19.0	15.8	

感染症患者の発生状況

令和2年度

類型別	疾患名	発生届出件数	疫学調査件数
一類感染症		0	0
二類感染症	結核(19)	19	19
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(13)	13	68
四類感染症	重症熱性血小板減少症候群(1)	1	1
五類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌感染症(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(1)、百日咳(1)、薬剤耐性アシネトバクター感染症(1)	8	8
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	38	38

給食施設数

令和3年3月末現在

施設の種類 市町	学校	病院	介護老人保健施設	老人福祉施設	児童福祉施設	社会福祉施設	事業所	寄宿舎	矯正施設	自衛隊	一般給食センター	その他	合計
	島原市	7	9	2	14	27	6	2	0	0	0	0	13
雲仙市	2	4	3	25	27	6	1	1	0	0	0	7	76
南島原市	9	4	4	22	30	8	0	1	0	0	0	12	90
合計	18	17	9	61	84	20	3	2	0	0	0	32	246

特定医療費（指定難病）受給者証認定者数

(令和2年度)

疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計	疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計
001	球脊髄性筋萎縮症			1	1	073	下垂体性TSH分泌亢進症		1		1
002	筋萎縮性側索硬化症	2	6	1	9	074	下垂体性PRL分泌亢進症	1	1	1	3
003	脊髄性筋萎縮症	1		2	3	075	クッシング病	2			2
005	進行性核上性麻痺	29	10	10	49	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1		3
006	パーキンソン病	104	69	99	272	078	下垂体前葉機能低下症	5	3	4	12
007	大脳皮質基底核変性症	4	3	2	9	079	家族性高コレステロール血症(ホモ接合型)			1	1
011	重症筋無力症	14	4	12	30	082	先天性副腎低形成症	1			1
013	多発性硬化症/視神経脊髄炎	5	2	13	20	084	サルコイドーシス	12	6	15	33
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	1	4	1	6	085	特発性間質性肺炎	3	4	9	16
017	多系統萎縮症	8	5	8	21	086	肺動脈性肺高血圧症	2	3	2	7
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18	28	22	68	088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1	5	5	11
019	ライソゾーム病	1	1	1	3	090	網膜色素変性症	26	24	23	73
020	副腎白質ジストロフィー	1			1	091	バッド・キアリ症候群	1			1
021	ミトコンドリア病	1	1	2	4	092	特発性門脈圧亢進症			1	1
022	もやもや病	3	4	3	10	093	原発性胆汁性胆管炎	6	4	7	17
023	プリオン病			1	1	094	原発性硬化性胆管炎	1			1
026	HTLV-1関連脊髄症	1	1	3	5	095	自己免疫性肝炎	1	2	1	4
028	全身性アミロイドーシス	3	5	1	9	096	クローン病	11	14	12	37
034	神経線維腫症	1	4	2	7	097	潰瘍性大腸炎	28	37	45	110
035	天疱瘡		1	2	3	098	好酸球性消化管疾患	1			1
036	表皮水疱症	2	1		3	107	若年性特発性関節炎	1			1
037	膿疱性乾癬(汎発型)	1		1	2	108	TNF受容体関連周期性症候群	1			1
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群			1	1	113	筋ジストロフィー			1	1
040	高安動脈炎	1	3	2	6	117	脊髄空洞症	1	1	1	3
041	巨細胞性動脈炎	1	1	1	3	120	遺伝性ジストニア			1	1
042	結節性多発動脈炎	1		2	3	127	前頭側頭葉変性症			1	1
043	顕微鏡的多発血管炎	6	6	8	20	144	レックス・ガストー症候群	2		1	3
044	多発血管炎性肉芽腫症	4	1	3	8	158	結節性硬化症		1	2	3
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3		1	4	160	先天性魚鱗癬	3			3
046	悪性関節リウマチ	3	2	10	15	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)		1		1
047	パージャール病		3	1	4	166	弾性線維性仮性黄色腫	1			1
049	全身性エリテマトーデス	23	22	33	78	171	ウィルソン病			2	2
050	皮膚筋炎/多発性筋炎	11	8	13	32	189	無脾症候群	1			1
051	全身性強皮症	16	8	22	46	195	ヌーナン症候群	1			1
052	混合性結合組織病	2	2	9	13	207	総動脈幹遺残症	1			1
053	シェーグレン症候群	7	6	2	15	212	三尖弁閉鎖症		1		1
054	成人スチル病	1		3	4	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1			1
056	ベーチェット病	5	3	4	12	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1			1
057	特発性拡張型心筋症	7	7	10	24	215	ファロー四徴症		1		1
058	肥大型心筋症	1	3	5	9	220	急速進行性糸球体腎炎	1	1		2
060	再生不良性貧血	1	2	3	6	222	一次性ネフローゼ症候群	2	2	4	8
061	自己免疫性溶血性貧血	2			2	224	紫斑病性腎炎			1	1
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2			2	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	3	1	5
063	特発性血小板減少性紫斑病	4	8	4	16	227	オスラー病		1		1
064	血栓性血小板減少性紫斑病	1		1	2	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)			1	1
065	原発性免疫不全症候群			1	1	246	メチルマロン酸血症		1		1
066	IgA腎症	2	3	4	9	266	家族性地中海熱	1	2	1	4
067	多発性嚢胞腎	5	2	4	11	271	強直性脊椎炎	1		2	3
068	黄色靭帯骨化症	9	7	8	24	283	後天性赤芽球癆	1		1	2
069	後縦靭帯骨化症	26	26	24	76	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1			1
070	広範脊柱管狭窄症	9	9	11	29	300	IgG4関連疾患	1	1	1	3
071	特発性大腿骨頭壊死症	8	11	12	31	306	好酸球性副鼻腔炎		1	2	3
072	下垂体性ADH分泌異常症	2	3	2	7	331	特発性多中心性キャッスルマン病	1	1	1	3
	総計	491	418	541	1,450						

(7) 保健福祉対策

精神障害者申請・通報・届出件数

令和2年度実績

	申請通報 届出件数					調査により 診察の必要 がないと認 めた者	診察を受けた者			
	島原市	雲仙市	南島原市	管外	計		1次診察 のみ実施	2次診察実施		
								法第29 条該当症 状の者	法第29条該当症状 でなかった者	
							措置以外 の入院	入院以外 の処遇		
一般からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
警察官からの通報	2	2	3	1	8	1	0	5	1	1
精神科病院管理者 からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	3	1	8	1	0	5	1	1

小児慢性特定疾病医療給付制度申請状況

令和2年度実績

	疾患	島原市	雲仙市	南島原市	合計
1	悪性新生物	6	1	11	18
2	慢性腎疾患	4	11	6	21
3	慢性呼吸器疾患	9	3	2	14
4	慢性心疾患	14	8	11	33
5	内分泌疾患	6	13	7	26
6	膠原病	0	3	0	3
7	糖尿病	0	2	0	2
8	先天性代謝異常	0	0	0	0
9	血液疾患	2	1	0	3
10	免疫疾患	1	1	1	3
11	神経筋疾患	8	8	3	19
12	慢性消化器疾患	5	8	3	16
13	先天異常症候群	2	0	1	3
14	皮膚疾患	0	1	1	2
15	骨系統疾患	1	0	0	1
16	脈管系疾患	1	0	0	1
	合計	59	60	46	165

(申請延数)

# 10 . 教育・文化

## (1) 指定文化財件数一覧表

種別 地区別	国指定									県指定								国・県合計	
	国宝	重要文化財	重要無形民俗文化財	特別史跡	史跡	特別名勝	名勝	天然記念物	重要伝統的建造物群保存地区	小計	有形文化財	無形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	名勝	天然記念物		小計
島原市					1	1		3		5	5				2		4	11	16
雲仙市		1				1		7	1	10					5		1	6	16
南島原市					4	1		3		8	2			15		1	18	26	
半島計		1			5	1		8	1	16	7			22		6	35	51	

( R3.3.26現在 ) 国指定天然記念物「平成新山」については島原市と雲仙市(旧小浜町)にまたがるため、集計では1箇所です。国指定特別名勝「温泉岳」、国指定天然記念物「普賢岳紅葉樹林」「野岳いぬつげ群落」は島原市、雲仙市、南島原市にまたがるため、集計では1箇所です。

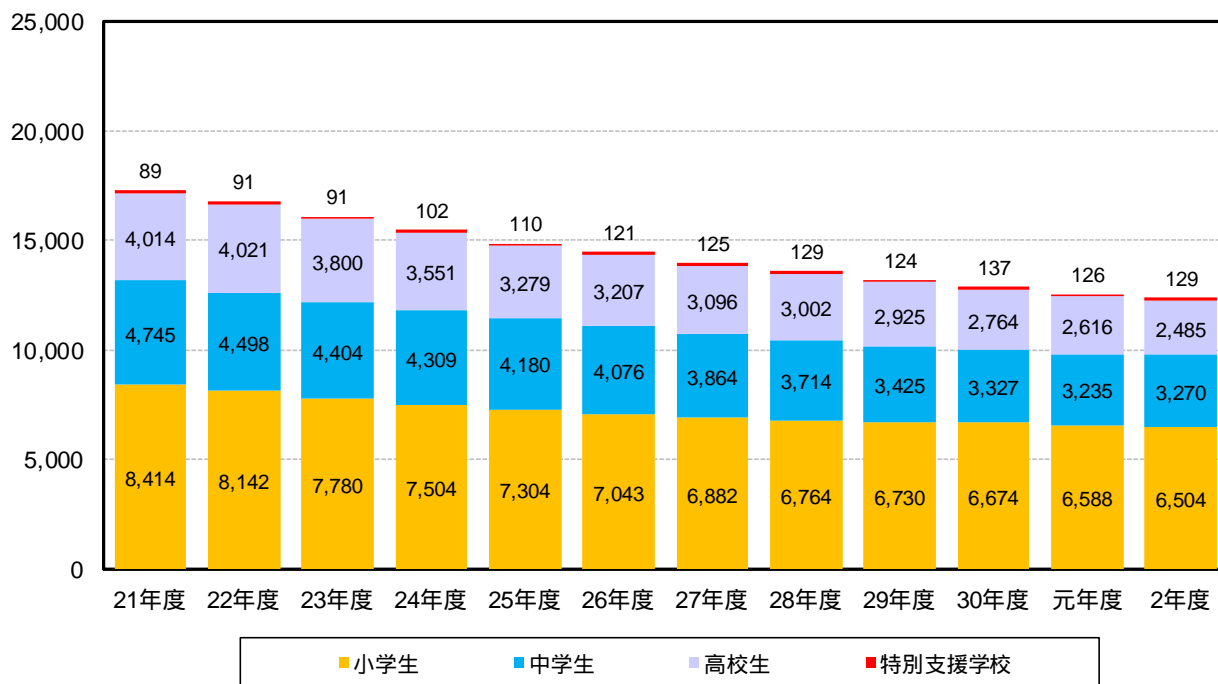
## (2) 国指定文化財

分類	名称	所在地
重要文化財	旧鍋島家住宅	雲仙市国見町神代
史跡	旧島原藩薬園跡	島原市小山町4701ほか
	原城跡	南島原市南有馬町
	原山支石墓群	南島原市北有馬町大字坂上下名字新田ほか
	日野江城跡	南島原市北有馬町大字谷川名
	吉利支丹墓碑	南島原市西有家町須川名松原240
天然記念物	土黒川のオキチモズク発生地	雲仙市国見町土黒宮田名平松渡ほか
	地獄地帯しるどうだん群落	雲仙市小浜町雲仙
	野岳いぬつげ群落	島原市・雲仙市・南島原市
	普賢岳紅葉樹林	〃
	原生沼沼野植物群落	雲仙市小浜町雲仙
	池ノ原みやまきりしま群落	〃
	岩戸山樹叢	南島原市加津佐町字岩戸山
平成新山	島原市・雲仙市	
特別名勝	温泉岳	島原市・雲仙市・南島原市
重要伝統的建造物群保存地区	雲仙市神代小路伝統的建造物群保存地区	雲仙市国見町神代丙字小路の全域及び字城上の一部

( R3.3.26現在 県教育庁学芸文化課調 )



( 3 ) 半島内児童・生徒数の推移状況 (各年度5月1日現在)



( 4 ) 半島内県立高等学校卒業者の就職者数調

年 度	卒 業 者 数	就職希望者数(A)	就 職 者 数 (B)	就職率% (B) / (A)
平成17年度	1,586名	668名	648名	97.0
平成18年度	1,588名	687名	677名	98.5
平成19年度	1,441名	573名	560名	97.7
平成20年度	1,350名	533名	523名	98.1
平成21年度	1,277名	474名	459名	96.8
平成22年度	1,290名	453名	449名	99.1
平成23年度	1,272名	450名	438名	97.3
平成24年度	1,362名	479名	471名	98.3
平成25年度	1,174名	431名	418名	97.0
平成26年度	1,135名	456名	445名	97.6
平成27年度	1,093名	429名	423名	98.6
平成28年度	1,106名	434名	433名	99.8
平成29年度	1,042名	421名	418名	99.3
平成30年度	960名	369名	367名	99.5
令和元年度	952名	342名	342名	100.0
令和2年度	843名	289名	286名	99.0

調査対象は、半島内県立高等学校10校

# 1 1 . 雲仙岳噴火災害

## ( 1 ) 被害の概要

土石流の発生回数39回 ( 被害発生分のみ )

- ・水無川 ( 島原市、深江町 ) 22回  
 H 3 . 5/15、19、20、21 ( 2回 )、26、6/30、H 4 . 3/1、15、8/8、12-13、15  
 H 5 . 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20  
 H 6 . 3/7-8、4/2
- ・湯江川 ( 有明町 ) 2回 H 3 6/30
- ・赤松谷川 ( 深江町 ) 1回 H 3 6/30
- ・土黒川 ( 国見町 ) 1回 H 3 6/30
- ・中尾川 ( 島原市 ) 10回 H 5 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20、H 6 . 4/12、H 8 . 6/17
- ・眉山 ( 島原市 ) 3回 H 5 6/18-19、6/22-23、8/20
- 火砕流の発生回数 7回 H 3 5/26 ( 11 : 13頃より頻発 )、6/3 ( 16 : 08頃 )  
 ( 被害発生分のみ ) 6/8 ( 19 : 51 )、9/15 ( 18 : 42、18 : 54 )  
 H 4 8/8 ( 10 : 00頃 )  
 H 5 6/23 ( 2 : 52、11 : 14 )、6/26 ( 1 : 15 )
- 噴石の発生回数 1回 H 3 6/11 ( 23 : 59 )

人的被害の状況

	災害区分	死 者	行方不明	負 傷 者	合 計
H3 . 5 . 2	火 砕 流			1	1
6 . 3	火 砕 流	40	3	9	52
6 . 30	土 石 流			1	1
H5 . 6 . 23	火 砕 流	1			1
8 . 20	土 石 流			1	1
合 計		41	3	12	56

物的被害の状況

建 物 ( 全壊、半壊、一部破損、浸水 )

	災害区分	住 家	非 住 家	合 計	備 考
H3 . 5 . 15	土石流		1	1	
6 . 3	火砕流	49	130	179	
6 . 8	火砕流	72	135	207	
6 . 11	噴 石	11		11	一部破損のみ
6 . 30	土石流	64	87	151	水無川
6 . 30	土石流	34	17	51	湯江川
9 . 5	火砕流	53	165	218	
H4 . 8 . 8	火砕流	5	12	17	
8 . 8 - 15	土石流	164	80	244	水無川
H5 . 4 . 28 - 5 . 2	土石流	372	207	579	
6 . 12 - 16	土石流	48	33	81	
6 . 18 - 19	土石流	135	72	207	中尾川、水無川、眉山
6 . 22 - 23	土石流	49	29	78	水無川、眉山
6 . 23 - 24	火砕流	92	95	187	中尾川
7 . 4 - 5	土石流	18	7	25	
7 . 16 - 18	土石流	63	20	83	
8 . 19 - 20	土石流	170	22	192	中尾川、水無川、眉山六溪
合 計		1,399	1,112	2,511	

経済的被害額 ( 推定含む )

区 分	直 接 被 害	間 接 被 害	合 計
農林水産施設被害	18,026,150千円		18,026,150千円
公共土木施設被害	33,073,677千円		33,073,677千円
農畜産物被害	20,881,498千円		20,881,498千円
商 工 被 害	16,810千円	153,726,960千円	153,743,770千円
そ の 他	2,754,238千円	1,462,641千円	4,216,879千円
合 計	74,752,373千円	155,189,601千円	229,941,974千円

(2) 雲仙岳火山活動関係表

年月日	火山活動状況
H2.11.17	九十九島火口、地獄跡火口から噴火 島原振興局に雲仙火山警戒本部設置(9:00) 噴煙の高さ200~300m 長崎県災害警戒本部設置(13:50)
12.27	長崎県災害警戒本部解散(11:00)
H3.2.12	屏風岩火口から大量の火山灰を伴って噴火 長崎県災害警戒本部設置(12:30) 噴煙の高さ200~300m
3.29	九十九島、地獄跡、屏風岩の三火口から同時に噴火 以降噴火の間隔が短くなる
5.15	水無川で土石流発生 ワイヤーセンサー切断(1:48) 土石の量約7万 <sup>m</sup> <sup>3</sup>
5.20	地獄跡火口に溶岩塊(溶岩ドーム)出現(直径40~50m、高さ30m)
5.24	地獄跡火口東側斜面から溶岩塊が標高700m地点まで落下、火砕流が発生 長崎県災害警戒本部→長崎県災害対策本部(22:15) 長崎県災害警戒島原地方本部→長崎県災害対策島原地方本部
5.26	11:13からやや規模の大きな火砕流が頻発(先端は民家の近くまで届く、火口から約3km) 火傷1名
5.29	島原市・深江町に災害救助法適用
6.3	15:50頃から連続して大規模火砕流発生(特に16:13)、被害発生(別掲)火口から4km 政府「雲仙岳噴火対策本部」設置(24:00)
6.7	県議会「雲仙岳災害対策特別委員会」設置(10:00)
6.8	19:51から振動波形25分間継続の大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km
6.11	23:59 噴火による噴石のため、被害発生 島原市北部で火山礫(火口北東3km中心、最大7km)
6.30	水無川及び湯江川で土石流発生 雨量263mm 火口から海岸まで到達約8km
9.15	18:43から大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km(おしが谷~水無川)
11.25	溶岩噴出量日量35万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> に(10/15~11/25)
H4.1.7	第5ドーム普賢岳山頂(1,359m)を超えたことが観測された(1,370m)
3.1	水無川で土石流発生 時間雨量32mm(1時~2時) 国道251号不通午後復旧 島鉄3/7開通
3.11	普賢岳標高1,377mに 国土地理院公式確認 溶岩噴出量8,200万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (2/19現在)日量28万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> に(11/25~)
3.15	水無川で土石流発生(測候所9:34より土石流らしい振動波形観測~11:13) 総雨量96.5mm(0~11時) 国道251号5:40不通、18:30解除 島鉄不通 水無川本流約6万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> 、鎌田町約1万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> 、計約7万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (推計)
3.24	1日586回の火山性地震観測
5.21	溶岩噴出量9,400万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (4/25現在) 国土地理院調 日量18万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> に(2/19~4/25)
6.23	水無川で土石流発生(水無川本流約7万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> 、遊砂地約1.2万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ) 総雨量108.5mm 国道251号5:17~12:00緊急連絡橋へ初めて切替え
6.24 25	18:10 火山活動情報第4号 熱風が中ノ間川上流の沢(岩床の沢)に入り始める 警戒区域追加設定 ボタン山山頂から半径250m
7.1	溶岩噴出量1億70万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (6/3現在) 建設省土木研究所調 日量16万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> (4/25~6/3) 落下した火砕流堆積物の量9,250万 <sup>m</sup> <sup>3</sup>
H4.8.8 8.12~13 8.15	水無川で土石流発生(水無川本流約20万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ) 大規模火砕流発生 被害発生 総雨量139.5mm 水無川・湯江川で土石流発生(発生土砂約35万 <sup>m</sup> <sup>3</sup> ) 被害発生 島原鉄道不通(9/1開通) 水無川で土石流発生

年月日	火山活動状況
H4. 8. 24	溶岩噴出量10,920万 <sup>3</sup> m (8/7現在) 国土地理院調 日量14万 <sup>3</sup> mに(4/25~8/7の平均)
9. 11	1日632回の火山性地震観測
10. 22	溶岩噴出量13,000万 <sup>3</sup> m (10/6現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量30万 <sup>3</sup> mに(8/7~10/6の平均)
H5. 4. 9	溶岩噴出量15,000万 <sup>3</sup> m (3/25現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量22万 <sup>3</sup> mに('91.5.24~'93.3.25)
4. 28 ~ 5. 2	水無川・中尾川で土石流発生(発生土砂約95万 <sup>3</sup> m) 過去最大の被害発生 総雨量329.0mm、79.0mm
5. 21	中尾川方向へ規模の大きな火砕流流下
5. 24	島原市 約1年8ヶ月ぶり警戒区域拡大
6.12~19	水無川・中尾川で土石流発生 被害拡大
6. 21	水無川方向2.4合目(約5km)(R57から650m、3号遊砂地から250m)までの規模の大きな火砕流発生
6.22~23	水無川で土石流発生 被害拡大 雨量218.5mm
6.23~24	中尾川方向に約4km流下し、先端は県道愛野島原線に達する大規模火砕流発生 千本木地区に被害発生警戒区域設定 火砕流による死者1名 火砕流による被害(千本木地区)
6. 26	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 R57を越える(火口から約5.4km)被害なし
7. 4	中尾川で土石流発生(中尾川土石流による初めてのR251不通)
7. 19	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 再びR57を越える(火口から約5.5km)被害なし
8.5~14	火山性地震が増加傾向を示す 8/5 928回 8/6 1,503回 8/7 2,604回(今回の火山活動中最高) 8/8 1,505回 8/9 819回 8/10 849回 8/11 798回 8/12 670回 8/13 1,144回 8/14 953回
8. 13	溶岩噴出量18,900万 <sup>3</sup> m (8/4現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量23.5万 <sup>3</sup> m('91.5.24~'93.8.4) 6月の1日当たり48.9万 <sup>3</sup> m(これまでの最高)
8.19~20	眉山地区において、市街地まで土砂流出(家屋被害発生)総雨量146.0mm
12.15~	山頂付近で有感地震が多発傾向を示す
12. 29	普賢神社(溶岩ドーム)の完全埋没確認される
H6. 2. 6	湯江川方向へ火砕流発生(約150m流下)
4. 28	有明町一本松地域を火砕流危険地帯に指定
8. 25	火砕流発生回数最多68回/日
H7. 1. 6	火山性地震ゼロ(噴火後初)
3. 30	噴火活動ほぼ停止表明(九大観測所)
5. 25	マグマ供給停滞し、噴火活動ほぼ停止(火山噴火予知連絡会)
H8. 2. 10	火砕流1年ぶりに発生(H7.2.12以来)
5. 20	溶岩ドームを平成新山と命名
6. 3	一連の噴火活動終息とみなす

(3) 雲仙岳災害復興対策経過表

年月日	復興対策
H3 . 3 . 9	21分野83項目の国の対応(雲仙岳噴火非常災害対策本部)雲仙岳噴火災害に係る被害者等救済特別措置
"	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 島原市・深江町
7 . 22	雲仙岳災害復興室設置 担当理事以下10名の専任者 17名の兼任者 8/22付 4名兼任者増員
8 . 23	21分野90項目の対応に ・食事供与事業(1,000円/人) ・生活安定再建資金貸付(限度額 100万) ・災害対策基金設置時の財政措置適用 ・政府系金融機関の災害貸付金
9 . 12~24	住民意向調査実施(県・島原市・深江町共同実施)警戒区域・避難勧告区域のうち回答世帯1,457世帯
9 . 26	雲仙岳災害対策基金設立・役員 理事12名(理事長知事)、監事 2名 ・財団の資金300億 - 基本財産 県出捐金 20億 - 運用財産 県貸付金 280億 (無利子5年措置一括償還)
9 . 27	活動火山対策特別措置法の適用(第2条)避難施設緊急整備地域指定 島原市・深江町
10 . 1	基金事業運用開始 4分野34項目 住民等の自立復興を支援する事業 ・国の食事供与事業に加えた生活雑費の支給 ・災害関係融資に対する上積利子等補給等 農林水産業に係る災害対策事業及び復興事業 ・代替営農地等の貸付 ・代替漁場整備のための魚礁等設置に係る地元負担の軽減等 商店街活性化、観光振興事業 ・大型イベントの開催 ・商店街の共同施設の新築、改築に係る地元負担の軽減等 その他災害対策、振興復興事業
11 . 20	基金事業39項目に追加 義援金基金30億で設置・被災者の生活安定に直接寄与する事業避難住宅家賃の助成 ・長期間にわたって被災者を支援助成する事業 生活安定再建資金利子補給 ・制度の谷間を埋め、生活基盤の弱い者を救済する事業 低年金生活者の生活支援
11.25~12.3	就業意向調査実施(食事供与事業供与決定対象世帯 717世帯)
12 . 2	長崎県雲仙岳災害復興推進本部及び長崎県雲仙岳災害復興島原地方推進本部設置
12 . 10	深江町復興室設置(職員4名)
12 . 26	財団法人島原市義援金基金設立30億円、財団法人深江町災害対策基金設立18億円
H4 . 1 . 1	島原市災害復興課設置(職員12名)
2 . 22	水無川水系に係る砂防・治山計画の基本構想及び農地復旧方針の地区代表者説明会実施 於 島原市(同上 地元説明会を3/3、4、6 島原2箇所 深江1箇所において実施)
2.24~3.27	被災住民個別実態調査の実施(2/13時点における避難世帯1,949のうち、1,845世帯に個別面談実施)
3 . 25	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 6項目にわたる特別措置決定、21分野94項目の特別措置に(食事供与事業6ヵ月間延長、雲仙岳災害対策基金600億円に増額するための地方債での財政措置等)

年月日	復興対策
H4 . 3 . 30	基金600億円に増額 増額後 基本財産 30億円 増額の内訳 運用財産 570億円 基本財産 10億円(一般財源) - 災害対策基金 540億円 運用財産260億円(起 債) - 義援金基金 30億円 合 計 270億円 合 計 600億円
4 . 1	島原振興局に雲仙岳土木災害復興部及び耕地災害復興課を設置
8 . 5	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 有明町・北有馬町・西有家町・有家町・布津町
9 . 22	深江町災害対策基金26億円に(義援金から8億円受入)
10 . 8	基金630億円に追加 増額後 基本財産 30億円 (義援金基金30億円追加) 運用財産 600億円 - 災害対策基金 540億円 - 義援金基金 60億円 合 計 630億円
10 . 13	砂防計画基本構想の一部見直し地元説明会 於 島原市
11 . 6	島原市義援金基金44億円に(義援金から14億円受入)
11 . 27	治山計画の基本構想見直し発表
12 . 22	雲仙岳災害対策推進懇談会において用地買収の基準地ごとの価格を提示
H5 . 2 . 18	島原市復興基本構想策定
2 . 28	砂防計画基本構想による詳細計画の地元説明会(国道57号より海側導流堤)於 島原市
3 . 24	島原市復興基本計画策定
3 . 27	被災者用住宅団地(船泊)起工(平成5年12月20日完成) (仁田団地5月31日起工、平成6年12月20日完成)
4 . 1	島原振興局に山地災害復興課を設置するとともに、雲仙岳土木災害復興部を強化
4 . 6	建設省九州地方建設局雲仙復興工事事務所開設(総務・用地・砂防・道路の4課8係24名)
4 . 16	雲仙岳災害経済復興検討会議設置 (12月末を目途に雲仙岳災害・島原半島復興振興計画策定)
4 . 22	深江町復興基本構想策定
5 . 7	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野98項目の特別措置
5 . 31	深江町復興基本計画策定
8 . 30	防災集団移転促進事業計画承認(島原市安中地区96世帯 - 436人)
11 . 29	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画骨子発表
12 . 20	中尾川水系に係る砂防・治山計画基本構想説明会実施
12 . 28	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画発表
H6 . 4 . 3	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野 100項目
5 . 29	中尾川導流工詳細設計説明会
6 . 22	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画推進会議設置
10 . 1	国土庁に復興対策課設置
10 . 12	防災集団移転促進事業計画承認(深江町大野木場地区16世帯 - 60人)
12 . 26	湯江川水系に係る砂防・治山計画基本構想発表
H7 . 2 . 28	上折橋導流堤事業説明会

年月日	復 興 対 策
H7 . 3 . 31	島原市復興計画改訂版策定
6 . 11	安中三角地帯嵩上げ起工
10 . 2	納税期限延長措置打ち切り
10 . 16	被災者仮設住宅使用期間終了
10 . 28	水無川1号砂防ダム起工
12 . 16	陸上自衛隊島原災害隊撤収
H8 . 3 . 26	水無川災害復旧助成事業竣工式
4 . 16	雲仙岳災害対策基金1,070億円に増額
5 . 17	島原地域再生行動計画（がまだす計画）第1回策定委員会
H8 . 6 . 3	雲仙岳噴火災害に係る県及び1市4町災害対策本部解散 （長崎県、島原市、有明町、小浜町、布津町、深江町）
8 . 22	中尾川地区治山ダム群起工式
H9 . 3 . 17	島原地区再生行動計画（がまだす計画）第3回策定委員会
5 . 19	がまだす計画推進委員会（第1回）開催
6 . 19	宇土山団地起工
6 . 26	中尾川地区治山ダム群完成
11 . 11	千本木1号砂防ダム起工
H10 . 2 . 19	水無川1号砂防ダム竣工式 島原深江道路一部供用開始（島原市側1.4km） がまだす計画推進委員会（第2回）開催
2 . 27	宇土山団地竣工式
3 . 20	安中土地区画整理事業起工
4 . 24	水無川（おしが谷）地区治山工事起工
4 . 26	普賢岳登山道の一部（国見別れ～紅葉茶屋～普賢岳）を警戒区域指定解除
11 . 20	大手川河川改修・火山砂防事業完工式
H11 . 2 . 4	雲仙岳噴火災害農地復旧・復興事業竣工式
2 . 20	島原深江道路全線開通
3 . 15	がまだす計画推進委員会（第3回）開催
3 . 16	一般国道57号水無大橋開通式
4 . 1	道の駅「みずなし本陣ふかえ」（土石流被災家屋保存公園）オープン
4 . 6	深江町立大野木場小学校新校舎起工式
4 . 14	島原復興アリーナ（仮称）起工式
4 . 18	普賢岳登山道（あざみ谷ルート）を警戒区域指定解除
4 . 30	旧大野木場小学校被災校舎一般公開
5 . 19	水無川（おしが谷）地区治山工事完工式
6 . 17	水無川（ぼたん山）地区治山工事完工式
10 . 15	水無川（赤松谷）地区治山工事起工式
H12 . 2 . 22	深江町立大野木場小学校新校舎落成式

年月日	復興対策
H12.3.21	一般県道千本木島原港線（島原まゆやまロード）開通式
3.23	がまだす計画推進委員会（第4回）開催
3.26	千本木1号砂防ダム・水無川2号砂防ダム竣工式 / 安中三角地帯高上事業竣工式
3.27	中尾川広域基幹河川改修事業竣工式 島原テレビ・FM中継局（眉山）再開
3.31	垂木台地を警戒区域指定解除
6.23	「土砂災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （島原郵便局と雲仙復興工事事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び島原市）
8.28	島原復興アリーナ落成式
9.1	島原市立第四小学校落成式
9.29	赤松谷川1号砂防ダム着工（計画効果量39万m <sup>3</sup> ）
9.30	水無川3号砂防ダム着工（計画効果量4万m <sup>3</sup> ）
11.6	雲仙岳災害記念館（仮称）起工式
11.9	「緑よ蘇れ・10年の軌跡」治山フォーラム（～11日）
11.17	雲仙・普賢岳噴火10年復興記念式典
〃	火山砂防フォーラム in 島原（～18日）
11.18	われん川第1工区「ふるさとの泉」竣工
H13.2.26	広域農道（雲仙グリーンロード）「安中大橋」開通式
3.20	水無川導流堤竣工式（30基約5.2km約61億円（仮設導流堤含む））
3.27	岩床山の一部を警戒区域指定解除
3.28	がまだす計画推進委員会（第5回）
6.3	雲仙・普賢岳噴火災害10周年犠牲者追悼式典
6.27	「土砂災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （小浜郵便局と長崎森林管理署、島原振興局及び小浜町）
11.18	雲仙・普賢岳火山砂防シンポジウム（雲仙復興工事事務所主催）
H14.1.12	県立島原病院落成式（1/24診療開始）
3.23	安中三角地帯復興記念式典
3.27	がまだす計画推進委員会（第6回）
3.29	雲仙岳災害記念館竣工
3.31	がまだす計画終了
4.30	水無川（赤松谷）地区治山工事竣工
5.29	千本木湧水復興記念式典
6.3	6月3日「いのりの日」噴火災害犠牲者芳名板除幕
6.29	雲仙岳災害記念館開館記念式典
7.1	雲仙岳災害記念館オープン
〃	「土砂災害及び山地災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （加津佐郵便局と雲仙復興事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び加津佐町）
7.29	財団法人雲仙岳災害対策基金理事会において解散を決議
8.7	赤松谷地区治山工事竣工式



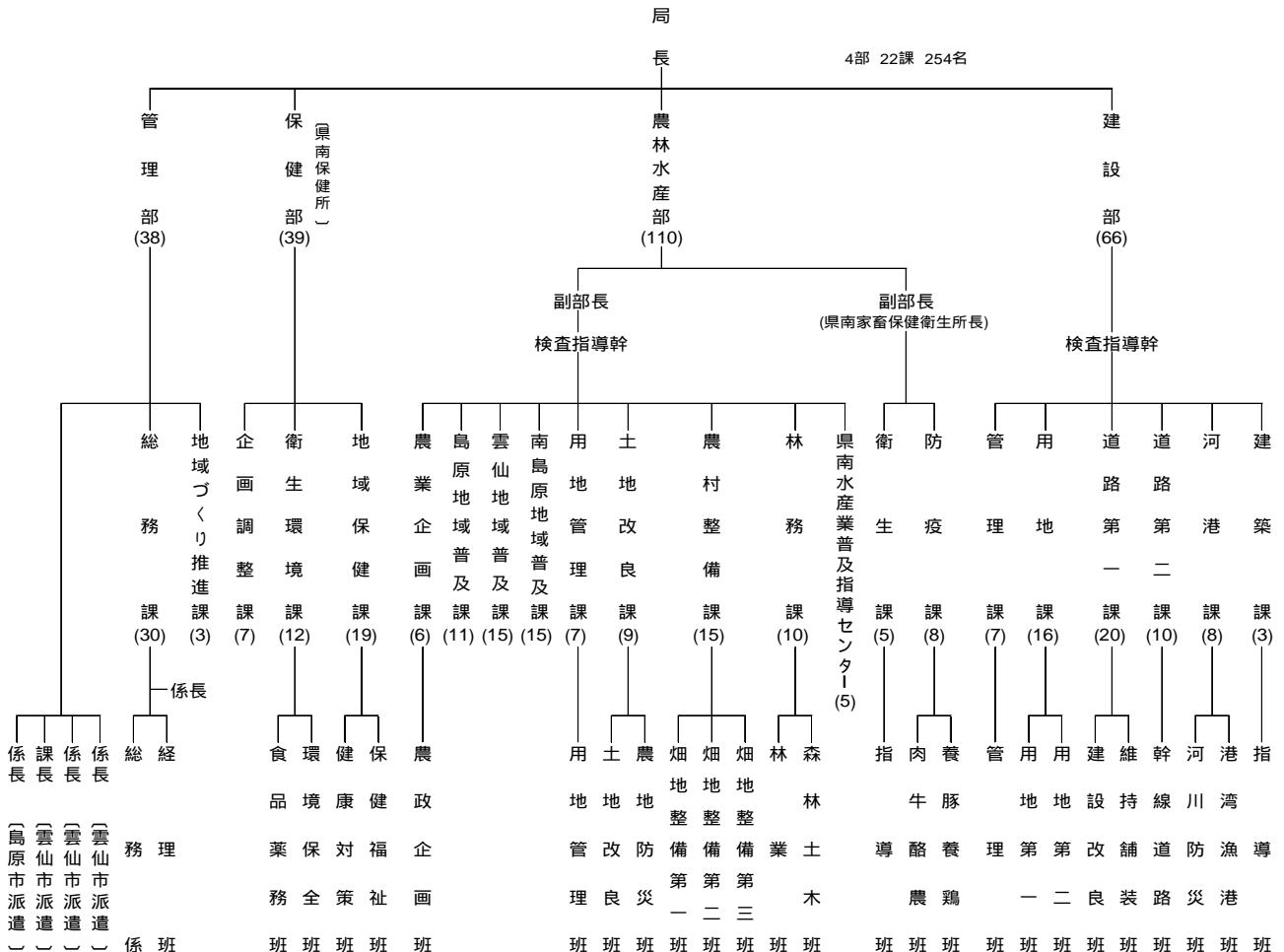
年月日	復 興 対 策
H14. 8. 23	財団法人雲仙岳災害対策基金解散認可
9. 15	大野木場監視所（大野木場砂防みらい館）開所式（国土交通省雲仙復興事務所）
11. 23	雲仙復興事務所10周年記念式典（国土交通省雲仙復興事務所）
H15. 2. 4	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会（九州森林管理局・県共催）
2. 5	平成新山ネイチャーセンター竣工及びオープン式典（環境省）
2. 13	火道掘削工事開坑式
3. 17	平成新山フィールドミュージアム構想推進会議（第1回）開催
3. 27	リフレッシュセンターおばまオープニングセレモニー（小浜町）
"	がまだす懇話会（第1回）開催
7. 14	「土砂災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （有明・国見・瑞穂・吾妻・愛野・千々石の各郵便局と各町及び雲仙復興事務所、 長崎森林管理署、島原振興局）
H16. 2. 10	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
2. 14	垂木台地森林公園整備工事竣工
3. 24	地域高規格道路「島原道路」（がまだすロード）開通式
5. 16	垂木台地森林公園竣工式
11. 7	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H17. 3. 11	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（ 10～13号）
3. 17	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3. 31	雲仙岳山頂の北側でかつ山頂を通る東経130度17分32秒の経線の西側部分を 警戒区域指定解除
11. 13	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H18. 2. 17	第1回平成新山がんばランド連絡調整会議
2. 28	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3. 7	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（ 14号）
3. 24	しまばら湧水館（島原市；街なみ環境整備事業）完成
3. 28	主要地方道愛野島原線開通式
H19. 3. 31	雲仙市の一部（国見別れから紅葉茶屋までの登山道及び仁田峠ロープウェイ駅舎からあ ざみ谷を經由して紅葉茶屋に至る登山道より南西側）を警戒区域指定解除
H24. 5. 9	雲仙普賢岳新登山道の開通と島原市・雲仙市・南島原市の雲仙岳警戒区域の一部解除
10. 8	国道251号島原中央道路開通式
H25. 6. 4	雲仙復興事務所設立20周年シンポジウム（雲仙岳災害記念館）
H28. 6. 3	雲仙・普賢岳大火砕流25年犠牲者追悼式（島原市主催、島原復興アリーナ）
11. 13	「無人化施工発祥の地」記念碑除幕式（大野木場砂防みらい館）
H30. 3. 18	水無川1号・2号砂防堰堤嵩上げ工事完成
4. 1	雲仙岳災害記念館のリニューアルオープン（展示内容等の大幅な見直し）
R3. 3. 22	北上木場地区の「定点」周辺を被災遺構として整備
3. 31	国土交通省雲仙復興事務所閉所、「雲仙砂防管理センター」を設置し業務継承
6. 3	雲仙・普賢岳大火砕流30年犠牲者追悼式（島原市主催、仁田団地）

付 録

# 島原振興局の沿革

- 昭和 17年 7月 島原市財務管理所を中心として南高来地方事務所を設置。
- 昭和 30年 11月 機構改革により地方事務所を廃止。
- 昭和 42年 4月 農林・土木部門を中心に島原地域開発振興局を設置。  
行政・農林・土木の各担当次長を置く。(行政担当次長は昭和43年4月から)
- 昭和 46年 4月 島原振興局と改称し、部制(管理部・農林部・建設部)を採用。
- 昭和 47年 4月 次長を置く。(昭和51年3月まで)
- 平成 4年 4月 雲仙普賢岳噴火災害の復興を本格化するため、雲仙岳土木災害復興部を新設。  
農林部内に耕地災害復興課を独立させ、4部15課体制となった。
- 平成 5年 4月 農林部内に山地災害復興課を新設。雲仙岳土木災害復興部を4課体制に。(4部18課)
- 平成 6年 4月 管理部内に会計課を新設。(4部19課)
- 平成 8年 4月 雲仙岳土木災害復興部を3課体制に(用地第一課・用地第二課→用地課)。(4部18課)
- 平成 10年 4月 雲仙岳土木災害復興部を2課体制に(総務管理課・用地課→用地管理課)。(4部17課)
- 平成 11年 4月 管理部を改編(総務企画課・会計課→総務課・地域振興課)。  
農林部を改編(用地課→農林管理課、耕地災害復興課を廃止)。  
建設部を改編(管理課→建設管理課)。(4部16課)
- 平成 12年 4月 雲仙岳土木災害復興部を廃止。(3部14課)
- 平成 14年 4月 農林部を改編(山地災害復興課→林務課山地復興班)。(3部13課)
- 平成 18年 4月 建設部を改編(都市計画課→道路課都市計画班)。(3部12課)
- 平成 19年 4月 管理部を改編(地域振興課を廃止)。  
建設部を改編(道路課→道路都市計画課、都市計画班を廃止)。(3部11課)
- 平成 21年 4月 保健部を新設、県南保健所を編入(企画調整課・衛生環境課・地域保健課)。  
農林部を農林水産部に改編し、農業改良普及センター・家畜保健衛生所・  
県南水産業普及指導センターを編入。
- 平成 23年 4月 農業振興課、技術普及課の2課を農業企画課、島原地域普及課、雲仙地域普及課、  
南島原地域普及課の4課へ改編。
- 平成 27年 4月 管理部内に地域づくり推進課を新設。
- 平成 29年 4月 建設部を改編(道路都市計画課→道路第一課・道路第二課)。(4部22課)

# 島原振興局組織図 (令和3年6月1日現在)



## 令和2年度 島原振興局の重点目標達成状況報告書

### < 総括説明 >

#### 【管理部】

島原半島の基幹産業である観光の振興をはじめ、若者(高校生)の地元企業への就職促進、集落維持・活性化などに取り組んだ。

観光について、半島全体が一体となったより効果的な観光振興を図るため検討を進めてきた島原半島観光一本化協議会については、雲仙市において新たな観光組織の設立に向けた調整が進められていることから、協議会の活動は一旦休止し、今後、雲仙市の進捗状況に応じて、協議を再開することとなった。島原半島一体となった観光推進体制の強化に向け、まずは、各々に課題を抱える島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団及び島原半島観光連盟の3団体の今後のあり方について、県と3市で具体的な協議を開始した。

また、半島一体となった観光振興の取組として、令和4年度の新幹線開業効果を島原半島へ確実に取り込むため、3市全てで行動計画を策定したほか、サイクルツーリズムによる半島活性化に向け、3市の市長等の出席のもと島原半島ナショナルサイクルルート指定獲得に向けたキックオフミーティングを開催するとともに、県サイクルツーリズム推進協議会に島原半島地域部会を設け、ハード・ソフト両面で取組を進めていくこととした。

若者の地元企業への就職促進については、地元企業の魅力や各種情報を提供する「島原半島地元企業ガイドブック」の改訂を行ったほか、地元企業が高校3年生に企業概要の説明を直接行う「地元企業説明会」や、地元CATVでの地元企業に就職した先輩からの応援メッセージ番組の制作・放映などを実施した。さらに、令和2年度から新たに、できるだけ早い段階で地元での就職を検討してもらうため、高校2年生を対象にした企業説明会を開催した。

集落維持・活性化対策については、各市の取組に対して、引き続き支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、目標としていた地域運営組織の設立には至らなかった。

雲仙岳災害記念館については、経営健全化に向け、令和2年9月に、基金の取崩額の上限を設定した中期経営計画を策定した。

#### 【保健部】

保健所は、地域における健康危機管理の拠点であり、住民の安全・安心な暮らしを守るため、健康危機事案発生時の未然防止や、発生時の迅速・適切な対応のため、体制整備や職員の能力向上に取り組んでいる。令和2年度は、災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)への職員の登録を推進するとともに、市職員も含めた本庁主催のDHEAT研修への参加や、保健所DHEAT養成研修を実施した。また、新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ、新興感染症である新型インフルエンザの患者発生を想定した初動対応訓練を実施して、職員の対応能力の向上を図った。引き続き、地域における健康危機管理の拠点として、保健所の機能の強化を図っていく。

地域包括ケアシステムの構築については、国は団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途としているが、本県は高齢化の状況から、全圏域2023年の構築を目指し、市町を中心として取組が進められている。保健所においては、システムの構築を目指して、客観的な基準による自己評価の実施とロードマップの進捗管理について各市と共有し、その課題解決に向けた具体的な取組に対して支援を行うこととしている。

システム構築の柱でもある在宅医療・介護連携については、看取りをテーマに、平成30年度から、人材育成のための研修会や「介護施設の看取りに関する手引き」の作成・周知を行ってきた。令和2年度は、管内の高齢者施設(150施設)を対象に、看取りの実態調査を実施し、課題共有のため研修会にて報告を行った。手引きの認知率は79%であり、今後、自施設での指針作成や、看取りへの取組意向があるという実態も把握することができた。さらに、介護職と医療職の協働(チームケア)への理解促進や、施設内におけるACP(人生会議)の普及推進などの課題も明らかとなった。今後も、看取りを含めた在宅医療・介護連携における課題解決を図るため、市や関係機関と連携しながら取組を進めていく。

#### 【農林水産部】

農林業は、島原半島を代表する基幹産業であり、島原半島地域全体の活性化を図るために、農林業の

所得向上に向けた各種支援を行った。

令和2年度は、「新ながさき農林業・農山村活性化計画」の最終年度になることから、目標達成に向け、規模拡大や収量・品質の向上、コスト縮減、農地の基盤整備の推進、担い手や雇用労力の確保に取り組み、概ね目標を達成することができた。

ブロッコリーの作付拡大については、省力化や安定生産に向けたスマート農業実証プロジェクト活動や、担い手育成計画の策定、JAと連携した作付け推進を行った結果、目標の320haを超える337.3haの作付けとなった。いちごの多収性品種「ゆめのか」「恋みのり」の作付拡大についても、現地指導、講習会、個別経営面談等を通じて推進を図り、順調に面積拡大が進んだ。

だいこんについては、出荷量の拡大を目指して、栽培講習会や圃場検見による安定生産指導や、出荷調整による平準出荷の取組を推進したが、価格低迷の影響を受けたことから、出荷量が伸び悩む結果となった。畜産では、補助事業等を活用した優良繁殖雌牛の増頭を推進し、増頭につなげることができた。また、肥育農家の所得向上に向けた長崎型新肥育技術の実証では、新たな取組農家で飼料給与実証がスタートした。

また、集落機能の低下が懸念されていることから、令和2年度から新たに、集落に人を呼び込むためのU・Iターン者の移住・定住を促進する態勢づくりに取り組み、集落住民とともに移住支援シートを作成し、県のホームページ等で情報発信を行った。

さらに、農業所得1,000万円を確保できる経営体の育成に向けて、国・県の補助事業等を活用した施設・機械等の導入による経営規模の拡大や、新技術・新品種等の導入を支援した結果、新たに18経営体が目標水準に到達した。

新規就農者の確保対策としては、学校での就農ガイダンスや、新規就農相談センターとの就農情報の共有、就農希望者に対する受入団体登録先等での技術習得研修支援や、産地自らが主体的に就農希望者を受け入れる態勢の強化に取り組み、新規自営就農者111名が確保された。

また、畑地の整備率(27%)は、県平均整備率と同程度にとどまっており、農業所得の向上を図るためには、更なる基盤整備が重要であることから、基盤整備候補地での地元推進体制の強化や地元合意形成など、確実な国の事業採択に向けて積極的な推進を図り、令和3年度に、雲仙市吾妻町横田地区が事業採択された。

家畜伝染病の対策強化のため、飼養衛生管理基準の遵守指導を実施した結果、鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱(CSF)、アフリカ豚熱(ASF)の発生防止が図られた。また、防疫演習等を実施し、万一発生した場合の初動防疫態勢の強化に努めた。

#### 【建設部】

道路交通網の整備として、地域間の交流促進と連携強化を図る地域高規格道路「島原道路」の整備を重点的に進めるとともに、幹線道路である一般国道389号等の整備を計画的に進めた。このうち「島原道路」の「出平有明バイパス」については、令和3年度末の農道切替に向けて農道橋上部工、Aランプ函渠工を発注するとともに、令和2年度末で、道路用地として必要な面積の約8割を取得した。また、「有明瑞穂バイパス」については、全区間において基準点測量を完了しており、さらに「瑞穂吾妻バイパス」については、令和2年度末までに、山田原地区の工法を決定し、吾妻町側の用地幅杭の設置を完了するとともに、瑞穂町側において道路用地として必要な面積の約3割を取得するなど、3工区とも計画に沿って着実に整備を進めた。

また、幹線道路の一般国道389号の「多比良バイパス」や都市計画道路「新山本町線」については、用地取得難航箇所の一部で解決が図られており、「坂上下工区」や「大亀矢代工区」についても、工事推進に積極的に取り組んだ。その他、安全で安心できる快適な暮らしを推進するため、交通安全の確保に向けた通学路等の整備についても、事業推進を図った。

海上交通基盤の整備として、人流や物流の拡大による地域活性化のため、平成26年から口ノ津港の再整備を進め、令和2年3月には、フェリー用浮棧橋と新ターミナルが供用開始されており、更なる観光振興のため、令和2年度には遊覧船用浮棧橋の整備を進めた。

また、自然災害から地域の安全・安心を確保するため、火山砂防事業、海岸高潮対策事業及び道路防災事業について、積極的に取り組み、一定の成果があった。

今後も、引き続き、道路交通網及び海上交通基盤など交通ネットワークの整備や、防災事業の推進に努めていく。

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
1	<p>島原半島一体となった観光振興の推進</p> <p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;          令和4年度までのDMO本登録を目指しているが、関係事業者一体となった取組の具体化に至らなかった。（未達成）</p> <p>雲仙市において、新たな観光組織の設立について、調整が進められているため、島原半島観光一本化協議会については、一旦休止となった。島原半島一体となった観光推進体制の強化に向け、まずは、島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団、島原半島観光連盟の3団体のあり方について、県と3市で検討を開始した。（一部達成）</p>	<p>観光産業が、島原半島の産業全体を底上げし、稼ぐ力を強化していくため、半島一体となった体制づくりを進める。</p> <p>日本版DMOの認定登録を目指す島原半島観光連盟が、観光団体や商工団体、交通事業者等と一体となった取組ができるよう支援</p> <p>島原半島観光連盟と各市及び各地域観光団体の一体的な取組や推進体制のあり方についての検討を支援</p> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>現在、地域連携DMOの候補法人で、本登録を目指している島原半島観光連盟と、地域DMOである島原観光ビューローや、地域DMOに向けた動きがある雲仙市で設立予定の新たな観光組織との役割分担を明確にする必要がある。</p> <p>各々に課題を抱える、島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団及び島原半島観光連盟の3団体の今後のあり方について、早急に基本的な方向性を決定する必要がある。</p>
2	<p>島原半島における新幹線開業に向けた取組の強化</p> <p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;          開業効果を取り込むため、半島が一体となっていくべき取組が確実に実施できるよう、3市全てで行動計画を策定し、各市行動計画の実現に向け、3市や民間団体と協議を行ったが、具体的な実施体制の構築までには至らなかった。（一部達成）</p> <p>取組の進捗確認を行うため、「各市行動計画の実施に係る連携会議」を開催したが、計画の具体化ができておらず、調整には至らなかった。（未達成）</p>	<p>令和4年度の九州新幹線西九州ルート（武雄温泉 - 長崎間）の開業に向け、この機を逃さず開業効果を島原半島へ取り込むための取組を強化する。</p> <p>半島が一体となっていく各種取組が確実に進捗するように、関係機関と協議のうえ、実施体制等の明確化を図る。</p> <p>上記取組の進捗を適宜確認し、必要に応じて関係機関との調整を行うなど、円滑な進捗を支援。</p> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>開業が来年に迫っていることから、開業効果を島原半島へ取り込むための取組を半島一体となって確実に実施できるよう、各市行動計画に基づく個々の取組について、早急に具体化していく必要がある。</p> <p>引き続き、半島3市をはじめとした関係団体の取組状況を把握し、必要に応じて調整の支援を行うなど、連携した取組を具体化のうえ確実に進捗させていく必要がある。</p>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
3	<p>サイクルツーリズムによる島原半島地域の活性化</p> <p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; 九州・山口サイクルツーリズムにおける広域推奨ルートとして、島原半島を経由する九州・山口一周ルート及び有明海一周ルートが設定される予定。また、九州横断ルートとして、スポーツ振興課主催の会議において、島原半島3市とともに、雲仙を越えるルートの設定を要望。（一部達成） 8月に、島原半島ナショナルサイクルルート指定獲得に向け、島原半島3市の市長等の出席のもと、キックオフミーティングを開催。県サイクルツーリズム推進協議会の南島原地域部会が、島原市及び雲仙市を加えた島原半島地域部会に改組され、同部会において島原半島一周ルート設定の検討を実施。（達成） 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、ヒルクライムイベント「イッキ！」の開催が中止となったが、3月に、島原振興局と天草観光推進協議会の共催で、島原・天草広域サイクリングルートモニターツアーを実施。（一部達成）</p>	<p>島原半島におけるサイクルツーリズムの推進を図る。 九州・山口サイクルツーリズムにおける広域推奨ルートの設定及び受入環境の整備（中九州ルート、九州横断ルート） サイクルツーリズムの取組を検討するために、県及び半島3市による協議会を設置 民間等による自転車イベント開催の支援</p> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>九州・山口一周ルート、有明海一周ルート、九州横断ルートに整理される広域推奨ルートの受入態勢の整備、情報発信が必要である。</p> <p>県サイクルツーリズム推進協議会島原半島地域部会において、ハード・ソフト両面の取組について、具体的な協議を進めていく必要がある。</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催できなかった民間等による自転車イベントの積極的な開催によって、島原半島におけるサイクルツーリズム推進の気運醸成を図っていく必要がある。</p>
4	<p>若者の島原半島への定着促進</p> <p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; 県内企業への就職割合の増加（達成）</p>	<p>島原半島内の就職希望の高校生について、就職内定者に占める県内企業への就職割合の増加を図る。</p> <p>若者の地元定着を図るために、引き続き、企業ガイドブックの更新や企業説明会等を実施するとともに、併せて以下の取組を行う。 高校2年生を対象とする企業説明会の開催 県央地区と連携を図り、県内就職を促進する取組 従来の取組を検証した上でのより効果的な取組の検討</p> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>島原半島の高校卒業生の県内企業への就職割合が、離島を除くと県内で最も低い状況</p>

	<p>・ 令和3年3月末の島原半島内新規高卒者の県内就職内定率 62.0% (前年比 10.3 ポイント増) 令和2年度は学校基本調査、令和3年度は県独自調査による数値</p> <p>若者の地元定着を図るため、企業ガイドブックの更新や、高校3年生を対象とした企業説明会(7月に開催、49社・159人参加)を実施したほか、以下の取組を行った。 新たな取組として、3月に、高校2年生を対象とした企業説明会を開催(29社・385人) (達成)</p> <p>県央振興局と調整の結果、県央地区で開催された学校と企業との意見交換会に、管内高校関係者が参加。県央地区の企業説明会にも、半島内高校の生徒が参加予定だったが、開催方式がオンラインに変更されたため、結果的に参加しなかった。(一部達成)</p> <p>企業説明会のアンケート結果や、各学校へのヒアリング内容を踏まえて検討を行った結果、令和3年度も引き続き、2年生を対象とする企業説明会を開催することとした。 (一部達成)</p>	<p>にあることから、原因を分析して、より効果的な取組を実施していく必要がある。</p> <p>高校生向けの取組は従前から行っているが、大学や専門学校への進学などで島原半島を一旦出た若者に、Uターン就職してもらえよう、取組を強化する必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
5	集落維持・活性化対策の推進	<p>集落維持・活性化に向けた各市の取組を引き続き支援し、地域運営組織の設立を図る。 各市における集落対策の進捗状況にあわせ、意識醸成やスキルアップを図るための研修会等を企画・開催 地域運営組織に関する先進事例等の情報提供のほか、集落対策に係る市の取組方針・計画の策定等に対して本庁・関係機関と連携のうえ支援 地域運営組織の設立及びまちづくり計画の策定等を支援</p>
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、各市での個別研修会等は開催できなかったが、市町の取組段階に応じて、希望テーマ毎にオンライン参加可能な県(本庁)主催の集落対策研修会(計8回)を活用して、研修機会の提供を行った。(達成) 各市に対し、他地区先進事例や、地域運営組織に係る参考情報の提供等を随時実施したほか、各市の今後の取組方針等の検討について聞き取りや意見交換等を行い、本庁と連携のうえ助言を行った。(達成)</p>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>各市の集落対策の進捗状況にあわせた意識醸成やスキルアップ等のため、県のアドバイザー派遣事業も活用し、勉強会、研修会等の内容を具体的に提案するなどして、開催を支援していく必要がある。</p> <p>引き続き、取組段階に応じた先進事例等の情報提供を行うとともに、各市の集落が抱える具体的な課題の抽出や、その解決に向けた方策の検討について、各市へ働きかけを行い、その取組が加速化するよう、本庁・</p>



	令和元年 11 月に設立準備会が発足した島原市安中地区について、市との意見交換や地区会合への参加・助言などの支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、準備会が十分に開催できず、地域運営組織の設立及びまちづくり計画の策定には至らなかった。（未達成）	関係機関と連携して支援を行っていく必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、確実に安中地区の地域運営組織の立ち上げを行い、その取組を市内全域に横展開していく必要がある。
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
6	雲仙岳災害記念財団（雲仙岳災害記念館）の計画的な運営の推進	雲仙岳災害記念財団の収支改善により、経営健全化を図るため、中長期的な視点を踏まえた次期中期経営計画を策定する。 次期中期経営計画の策定 雲仙岳災害記念館の各種取組について、PDCA サイクルに沿った活動を実施
	達成状況の区分：一部達成  < 達成状況 > 令和 2 年 9 月に、経営健全化に向け、基金の取崩額の上限を設定した新たな中期経営計画を策定した。（達成）  雲仙岳災害記念館の各種取組について、PDCA サイクルに沿った活動を実施することとしていたが、依然として、検証が不十分。（未達成）	< 今後の課題 >  新たな中期経営計画の達成に努めるとともに、令和 6 年度からの、指定管理者の公募方式への移行を見据え、移行後の雲仙岳災害記念財団のあり方について、検討が必要である。 PDCA サイクルに沿った活動を徹底していく必要がある。
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
7	健康危機管理機能の強化	自然災害時の健康危機事象に、迅速・適切に対応できる体制整備、人材育成を図る。 災害拠点病院（島原病院）が実施する災害訓練への参加を通じて、災害時における関係機関との連携体制の強化や、職員の対応能力の向上を図る。 ・ 災害拠点病院訓練参加 1 回 職員の「長崎県災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）」への登録推進ならびに訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図るほか、管内市の職員を対象とした災害対応訓練を実施することにより、災害に迅速・適切に対応できる体制の整備を図る。 ・ 登録人員：職員の半数（16 名）以上 ・ 職員及び管内市職員を対象とした保健所 DHEAT 訓練の実施：1 回 「長崎県 DHEAT」は、被災地において公衆衛生活動支援を行うための県職員で組織された派遣チーム

		<p>新型インフルエンザ患者の発生を想定し、関係機関と連携しながら、患者搬送等の初動対応訓練を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初動対応訓練の実施：1回</li> </ul>
	達成状況の区分：一部達成	<今後の課題>
	<p>&lt;達成状況&gt;</p> <p>災害拠点病院（島原病院）が7月に災害訓練を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対応のため、訓練が中止となった。</p> <p>（未達成）</p> <p>職員の「長崎県災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）」への登録を推進するとともに、市職員も含めたDHEAT養成研修等を行い、人材育成及び災害時体制の充実強化を図った。（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県南保健所職員のDHEATへの登録を推進し、医師や保健師など17名の登録がなされた。</li> <li>・ 職員のDHEAT養成訓練及び市職員を対象とする災害対応訓練については、新型コロナウイルス感染症対応のため、実施できなかったが、市職員も含めた本庁主催のDHEAT基礎研修への参加や、保健所DHEAT養成研修の実施を通じて、知識や活動能力の向上を図るなど、人材の育成を行った。</li> </ul> <p>新型インフルエンザ患者の発生を想定した訓練を通して、職員の対応能力の向上を図った。（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型インフルエンザ患者の発生を想定した初動対応訓練については、新型コロナウイルス感染症対応のため、関係機関と連携した訓練は実施できなかったが、保健所における初動対応及び患者搬送等の訓練を実施し、発生時における迅速・的確な初動体制の確立など、対応能力の向上を図った。</li> </ul>	<p>災害時における健康危機事象に迅速・適切に対応できるよう、継続して訓練や研修を行い、体制整備や人材育成を図っていく必要がある。</p> <p>市職員も含めた災害対応訓練については、新型コロナウイルス感染症対応のため、令和2年度は未実施となったが、災害時には、保健活動など市との連携が不可欠であることから、今後も、市職員も含めた災害対応訓練を実施し、連携体制の構築及び人材の育成を図っていく必要がある。</p> <p>今後も、新型インフルエンザなど新興感染症の発生に備えて、医療機関など関係機関と連携しながら、対応能力の向上を図っていく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
8	地域包括ケアシステムの構築支援（多種職連携）	<p>管内3市の地域包括ケアシステム構築推進に向けた専門職間の連携強化を支援する。各市のロードマップの進捗状況を共有し、課題について検討、協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケアシステム評価シートにかかる自己評価検討会 1回</li> <li>・ 地域包括ケアシステム市町ヒアリング 3回</li> <li>・ 関係機関との情報交換会を開催する。</li> <li>・ 1回</li> </ul> <p>多職種連携について、地域の課題整理及び強化に向けた対策の協議を行うため、地域リハビリテーション推進部会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2回</li> </ul>

		<p>専門職の自立支援の視点が強化されるよう、各市の地域ケア会議・自立型ケア会議に参画し支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市3回以上 南島原市市町協働計画（在宅医療・介護連携の推進）における多職種連携による看取り体制構築を支援する。</li> <li>・市町協働計画推進会議 3回</li> </ul>
	達成状況の区分：達成	<今後の課題>
	<p>&lt;達成状況&gt; 各市のロードマップの進捗状況を共有し、課題について検討、協議を行った。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療の連携について、自己評価検討会を3市、島原地域広域市町村圏組合と1回実施</li> <li>・地域包括ケアシステム市町ヒアリングについて、各市毎の現地ヒアリングを実施（3回） 3市、各市地域包括支援センター、島原市相談センター、雲仙市在宅医療介護連携サポートセンター、南島原市在宅医療介護連携サポートセンターとの意見交換を実施した。（達成）</li> </ul> <p>多種職連携について、地域リハビリテーション推進部会で協議を行った。（達成）</p> <p>専門職の自立支援の視点が強化されるよう、各市の地域ケア会議・自立支援型ケア会議等に参画し支援を行った。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 50回</li> </ul> <p>南島原市市町協働計画（在宅医療・介護連携の推進）における多職種連携による看取り体制構築を支援した。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市協働計画推進会議 3回実施</li> </ul>	<p>各市の地域包括ケアシステムの構築は、進捗に差がみられ、地域体制の違いもあるため、関係機関と地域の実情に応じて支援を行う必要がある。</p> <p>令和2年度は、在宅医療・介護連携について、看取りの取組状況などを情報共有し、島原半島内の入退院時のルール、情報共有シート等について協議を行った。今後も、抽出した課題について、関係機関と協議・検討する場を設定する必要がある。</p> <p>保健事業と介護予防の一体的な関わりを目指し、フレイル健診や通いの場などについて協議した。令和3年度は、早期からの高齢者の自立支援に向け、生活圏域での多職種（専門職）が関わる地域体制の強化に向け、引き続き協議検討する必要がある。</p> <p>自立支援型ケア会議は、専門職の参画により、高齢者の自立支援に向けた課題の検討、専門職のネットワーク構築につながった。地域課題の整理状況には、各市で違いが見られるため、地域に応じた課題解決への支援が必要である。</p> <p>令和2年度は、南島原市が、ケアマネージャーを対象に、医療・介護連携の実態調査を実施した。保健所は、圏域の高齢者施設150か所を対象に、看取り実態調査を実施した。この調査では、施設の方針・環境、職員不足、医療との連携が課題に上がった。今後は、調査結果を活かしながら、市とも課題の整理を行い、具体的な取組を行っていく必要がある。特に、令和3年度は、高齢者施設へ看取りの実態調査のためのヒアリング調査を実施していく。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
9	産地計画の着実な推進	<p>多収性いちご品種「ゆめのか」「恋みのり」の作付拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面積 123.7ha 128.4 ha 以上</li> </ul> <p>ブロッコリーの作付拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面積 314.7 ha 320 ha</li> </ul>

		<p>だいこんの出荷量の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出荷量 32,700t 35,000t</li> </ul> <p>優良繁殖雌牛の導入頭数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 200 頭</li> </ul> <p>長崎型新肥育技術実証戸数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 14 戸 15 戸</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>多収性いちご品種「ゆめのか」「恋みのり」の作付拡大（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 132.2ha</li> <li>（内訳）「ゆめのか」69.1ha 63.1ha</li> <li>「恋みのり」54.6ha 69.1ha</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会講習会、個別経営面談会等を通じた作付推進を行った結果、「さちのか」からの品種転換、個別経営の規模拡大が進んだ。</li> </ul> <p>ブロッコリーの作付拡大（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 337.3ha</li> <li>（内訳）北部：50.3ha（前年比146%）</li> <li>西部：232.4ha（同 101%）</li> <li>南部：24.6ha（同 89%）</li> <li>東部：30.0ha（同 137%）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会総会、栽培講習会、現地検討会等で栽培技術指導と作付拡大推進を実施した結果、主産地の吾妻町を中心とした西部地区で栽培面積が微増し、北部と東部地区で増加した。</li> <li>・ 関係機関で構成するコンソーシアムで、ブロッコリーでのスマート農業導入のための実証試験を開始した。</li> <li>・ 新たな集出荷施設建設のための検討を行った。</li> </ul> <p>だいこんの出荷量の拡大（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 30,625 t</li> <li>（内訳）春だいこん 14,176 t</li> <li>秋冬だいこん 16,449 t</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近年の価格低迷により、農家の生産意欲が低下し、レタス、ブロッコリーなど他品目への転換により、作付面積が減少した。</li> <li>・ 本年秋冬作では、価格低迷のため出荷規格を制限されたことから、出荷量が減少した。</li> </ul> <p>優良繁殖雌牛の導入頭数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実績 266 頭</li> <li>（内訳）島原市 31 頭</li> <li>雲仙市 130 頭</li> <li>南島原市 105 頭</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の新たな補助制度を活用した導入が、計画的に実施された。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>「さちのか」の作付けは減少してきたものの、未だ 13ha 程度が作付けされている。炭疽病の多発につながる懸念があるため、JA、部会等と連携した「ゆめのか」「恋みのり」へのさらなる転換推進を図る必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「恋みのり」のガク枯れや、「ゆめのか」での先青果や不受精果の発生については、関係機関と連携しながら、現地検討会等を通じた管理指導を引き続き行う必要がある。</li> <li>・ 規模拡大が進むと労力不足に陥ることが懸念されるため、外国人材や農福連携の取組を推進する必要がある。</li> </ul> <p>新規栽培者における育苗管理、病害虫防除の徹底による収量・品質の確保が必要である。また、作付拡大意向者においては、新たな農地の確保や機械類の導入が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証中のスマート農業（自動操舵トラクターや自動収穫物運搬機、ドローンを活用した防除作業など）については、継続した支援が必要である。</li> <li>・ 現在の集出荷施設の処理能力では、作付面積の急激な増加に対応できないことが懸念されるため、早急な新施設建設計画の検討が必要である。</li> </ul> <p>平準出荷や、規格内生産物の生産率向上に向けた取組が必要である。</p> <p>引き続き関係機関と連携し、優良雌牛導入に関する各種補助制度の活用を推進し、増頭に繋げる必要がある。併せて、規模拡大を志向する経営体では、事業等を活用した牛舎整備を推進する。</p>

	<p>長崎型新肥育技術実証戸数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 15 戸</li> <li>・南島原市の農家 1 戸が、実証を開始した。</li> <li>・新たな実施農家は、改定された新肥育技術と給与飼料種及び給与量調査結果に基づき設計された飼料給与マニュアルにより、飼料給与実証を開始した。</li> </ul>	<p>現在の発育状況は良好で、出荷は令和 4 年 1 月～3 月になる見込みであることから、継続した状況調査と管理指導が必要である。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
10	モデル集落自らが行う移住・定住対策の支援	<p>移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 集落</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;  移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 5 集落  （内訳）島原市 1 集落  雲仙市 2 集落  南島原市 2 集落</li> <li>・集落座談会を開催し、集落の魅力・生活情報等について、住民とともに現地調査を実施。</li> <li>・座談会において、移住支援シートや移住相談役についての合意形成を行い、移住支援シートの作成を行った。</li> <li>・県農山村対策室ホームページにおいて、情報発信されている。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>集落自らが行う移住・定住対策として、支援を継続していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住希望者向けに、情報発信数を増加させるため、新たなモデル集落を選定し、集落移住支援シートの作成に取り組む。</li> </ul>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
11	農林業を継承できる経営体の育成及び新規就農者の確保	<p>農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 234 経営体 240 経営体</li> <li>新規自営就農者数</li> <li>・ 110 人 / 年間</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt; 達成状況 &gt;  農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 252 経営体</li> <li>・補助事業や制度資金活用による規模拡大（施設野菜）、栽培技術の向上等の推進により、目標の経営体数を確保できた。</li> </ul>	<p>&lt; 今後の課題 &gt;</p> <p>引き続き、以下の取組を行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の農産物単価の下落や、新型コロナウイルスの影響等で、規模拡大に取り組めない経営体もあるため、経営安定のための収入保険制度等の推進。</li> <li>・規模拡大に必要な農地の確保については、関係機関と連携して農地中間管理事業を推進。</li> <li>・規模拡大のために、補助事業等を有効活用し、施設整備等を支援。</li> <li>・更なる収量・品質向上のために、栽培技術指導、経営管理指導を重点的に実施。</li> </ul>

	<p>新規自営就農者数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 111人/年間</li> <li>・島原農業高校との連携会議における就農支援対策の情報共有、就農希望者の会「若葉の会」や進路ガイダンスでの就農意欲喚起を行った。</li> <li>・農業大学校と連携した、管内高校への生徒募集訪問を実施した。</li> <li>・就農希望者に対する相談会（37人）を開催した。</li> <li>・JA産地部会、直売所等の定年帰農や、女性農業者等の就農状況について、関係機関と連携し、情報確認を行った。</li> <li>・「受入団体等登録制度」を充実させ、産地の担い手確保に向けた行動計画（担い手育成計画）をモデル的に3産地で作成した。</li> <li>・JAが、農家子弟を呼び戻し、定着させるための研修体制を整備する取組を推進（5回）した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規模拡大や生産性向上が進むと労働力不足となることが懸念されるため、外国人材や農福連携の取組による労力確保に努める。新規自営就農者の確保を図るために、これまでの取組と併せて、以下の取組を行っていく必要がある。</li> <li>・新型コロナウイルスにより、県外の進学や就職に迷いを抱える農高生や保護者に対する農大進学や自営就農への働きかけ</li> <li>・受け入れ団体等登録制度を充実させ、担い手育成計画の作成を推進</li> <li>・JA研修機関等産地主導型ルートによる農家出身のUターン等による新規自営就農者の増大</li> </ul>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
12	<p>基盤整備事業の新規予定地区の着実な推進</p>	<p>基盤整備構想に位置づけられた地区の国の事業採択に向けた取組を着実に推進する。 令和3年度新規予定地区の確実な採択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横田地区（雲仙市）において、地元関係者の合意形成を図り、令和2年度内に国へ採択申請書を提出する。 令和4年度新規予定地区の着実な推進</li> <li>・中原・寺中地区（島原市）において、事業区域を確定し、事業計画を策定する。 令和5年度以降の新規予定地区の推進</li> <li>・定期的に地元との意見交換会を開催し、地元関係者の事業への理解度を高め、着実な事業推進を図ることにより、松崎地区（島原市）の一部である一野地区において、事業推進に向けた期成会の設立、湯田川・大塚川地区（吾妻町）において、準備組織の設立を目指す。</li> </ul>
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt;達成状況&gt; 国の事業採択に向けた取組の着実な推進 令和3年度新規予定地区の確実な採択（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横田地区について、採択申請書を令和2年11月に国へ提出、令和3年4月に採択を受けた。（農業競争力強化農地整備事業 中山間地域型）</li> </ul>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>島原半島は、県を代表する農業地帯であるが、畑地の整備率（27%）は県平均と同程度にとどまっており、農業所得の向上に向け、更なる畑地の基盤整備が必要不可欠であり、基盤整備の推進が重要となっている。</p>

	<p>令和 4 度新規予定地区の着実な推進（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中原・寺中地区について、事業計画を策定し、令和 3 年 3 月に、県農林部の審査を受け承認を得た。</li> </ul> <p>令和 5 年度以降の新規予定地区の推進（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一野地区は令和 2 年 6 月に推進期成会、湯田川・大塚川地区は令和 3 年 1 月に推進準備組織を設立し、事業推進を進めている。</li> </ul>	<p>このため、今後予定している農地の基盤整備候補地においても、着実な事業採択に向けた地元の推進体制づくりや、事業への合意形成など、市と連携・協力しながら、地元の推進組織への支援を行っていく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
13	家畜伝染病防疫対策の強化	<p>家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管内全農家の 3 分の 1（3 年に 1 回全農家へ立入）である肉用牛 144 戸、乳用牛 45 戸が対象。なお、牛の対象戸数には、大規模飼養農家（成牛 200 頭、育成牛 3,000 頭以上）13 戸及び外国人受入農家 19 戸（うち 8 戸は大規模）が含まれており、毎年、全戸立入及び指導を実施する。</li> <li>・ 管内全農家である養豚 36 戸、養鶏 62 戸が対象。</li> <li>・ 上記農家について、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、不備があった農家は改善を指導して、再度確認する。</li> </ul> <p>危機意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発生予防及びまん延防止対策強化のため、講習会等を開催（牛：12 回以上、豚：4 回以上、鶏：4 回以上）し、危機意識の高揚を図る。</li> </ul> <p>初動防疫態勢の強化 県及び市の異動職員を対象として、年度当初に鳥インフルエンザ地域防疫マニュアルの説明会を開催する。</p> <p>防疫演習の実施（鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥インフルエンザ及び口蹄疫等の防疫演習（机上及び実地演習）を各 1 回開催し、連絡体系及び初動防疫対応の作業を確認する。</li> </ul> <p>複数箇所の農場を所有する大規模養鶏農場 3 経営体について、疑似患畜の対象とならないよう、遵守すべきチェックリストの作成、記入と保管の徹底及び現地確認を 2 回以上実施し、農場毎の厳格なリスク管理措置を徹底させる。</p> <p>消毒ポイントの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 候補地の 59 か所の現状確認を行い、必要に応じて更新を行う。</li> </ul>

<p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;</p> <p>家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遵守率（遵守確認済戸数/対象戸数） <ul style="list-style-type: none"> <li>肉用牛 100%（144/144戸）</li> <li>乳用牛 100%（45/45戸）</li> <li>豚 100%（36/36戸）</li> <li>鶏 100%（62/62戸）</li> </ul> </li> </ul> <p>危機意識の高揚（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種講習会等実施回数 <ul style="list-style-type: none"> <li>牛 12回</li> <li>豚 8回</li> <li>鶏 6回</li> </ul> </li> </ul> <p>鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む）特定症状、早期発見・早期通報の呼びかけ</p> <p>初動防疫態勢の強化 異動職員を対象とした鳥インフルエンザ地域防疫マニュアル説明会の開催（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年6月23日開催 出席者89名（県77名、市12名） 防疫演習の実施（鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む））（達成）</li> </ul> <p>【鳥インフルエンザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 机上演習（10/27） 情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成及び関係者へのメール送信、防疫作業従事者の動員調整。</li> <li>・ 実地演習（10/29） 病気や地域の防疫体制の研修会、防疫作業従事者の防護服着脱、殺処分作業。（参加者 県職員23名）</li> </ul> <p>【口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 机上演習（7/17） 情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成及び関係者へのメール送信、防疫作業従事者の動員調整。</li> <li>・ 実地演習（10/29） 病気や地域の防疫体制の研修会、防疫作業従事者の防護服着脱。（参加者 県職員23名） 複数個所の農場を所有する大規模養鶏農場3経営体について、農場毎の厳格なリスク管理措置を徹底。（達成）</li> <li>・ 採卵鶏1戸、肉用鶏2戸について、遵守すべきチェックリストの作成、記録及び保管を実施。</li> <li>・ 現地立入及び指導を2回実施。 消毒ポイントの見直し（達成）</li> <li>・ 候補地59か所の現状確認を行い、すべて利用可能であることを確認済み。</li> <li>・ 3市と情報共有済（12月）</li> </ul>	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>飼養衛生管理基準の遵守徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飼養衛生管理基準は、継続的な遵守が重要であり、関係機関（市、団体等）との連携による継続的な指導が必要である。</li> <li>・ 外国人研修生等の受入農場は、特定家畜伝染病の侵入リスクが高くなるため、引き続き侵入防止対策の強化が必要である。 鳥インフルエンザや豚熱の国内での発生、中国等からのアフリカ豚熱及び口蹄疫等の侵入リスクの高まりなど、侵入防止対策の強化に向け、継続的に危機意識の高揚を図っていく必要がある。</li> </ul> <p>鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱及びアフリカ豚熱の防疫対応について、研修会や防疫演習を開催し、県及び市職員への継続的な意識付けや理解度の向上を図っていくことが必要である。</p> <p>大規模養鶏場における疑似患畜除外のためには、リスク管理措置の徹底が重要であり、継続的な現地立入及び指導が必要である。</p> <p>今後も候補地の継続調査を行い、更新を行う必要がある。</p>
---	--



番号	項目	具体的な目標（達成水準）
14	道路交通網の整備推進ならびに交通安全の確保	<p>地域間の交流促進と連携強化のため、地域高規格道路「島原道路」の整備推進を図る。</p> <p>出平有明バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度の農道切替（出平IC）に向けた事業推進と、9割の用地取得を目指す。</li> </ul> <p>有明瑞穂バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有明町～国見町間の測量立ち入り説明会を上半期に開催し、基準点測量を年度末までに行う。</li> </ul> <p>瑞穂吾妻バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山田原地区の地元調整を行い、工法を決定する。また、吾妻町側（L=3km）で、上半期に事業説明会を開催し、用地幅杭の設置を年度末までに行う。瑞穂町側（L=2km）では、事業推進に必要な2割以上の用地取得を目指す。</li> </ul> <p>幹線道路の改良工事の推進を図る。</p> <p>坂上下工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>600m区間の令和2年度内の早期供用を目指す。</li> </ul> <p>多比良BP工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地買収の推進（残り2件のうち、1件の契約と1件の内諾を目指す。）</li> </ul> <p>大亀矢代工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>坑口法粋工（A=236㎡）を上半期までに発注し、令和3年2月までに完成させる。</li> </ul> <p>工事用道路（L=64m）を含めた橋脚2基を上半期までに発注し、事業進捗を図る。</p> <p>新山本町工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>起点側の工事（L=68m）を令和2年11月までに完成させる。</li> <li>用地買収の推進（残り4件のうち、2件の契約を目指す。）</li> </ul> <p>交通安全確保に向けた一般国道251号の通学路等の整備推進を図る。</p> <p>240mの歩道を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>亀の甲～大手原工区 120m</li> <li>後山～板引工区 120m</li> </ul>
	達成状況の区分：一部達成	< 今後の課題 >
	<p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>地域高規格道路「島原道路」の整備推進 出平有明バイパス（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農道切り替えに必要な用地を6月に取得し、9月に工事を発注。継続して農道橋上部工、Aランプ函渠工の発注を行った。</li> </ul>	<p>3つの大型物件移転補償や、用地買収難航箇所が残っており、バイパスの供用スケジュールを見据えた用地取得の推進が必要である。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地取得率は 8 割に留まったものの、有明 IC 側については、まとまった用地が確保でき、一定の進捗が図られた。</li> <li>有明瑞穂バイパス（達成）</li> <li>・ 測量立ち入り説明会を令和 2 年 8 月に開催。11 月に基準点測量に着手し、年度内に完了。</li> <li>瑞穂吾妻バイパス（達成）</li> <li>・ 山田原地区の 12 月総会において、一部掘削とボックス構造で進めることで了解を得た。</li> <li>・ 吾妻町側の事業説明会を令和 2 年 7 月に開催。8 月に用地幅杭の設置に着手し、年度内に完了。</li> <li>・ 瑞穂町側の用地取得率は 38%と、目標の 2 割以上を達成できた。</li> </ul> <p>幹線道路の改良工事推進 坂上下工区（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 約 510m について、令和 3 年 3 月に完成供用した。</li> <li>多比良 BP 工区（達成）</li> <li>・ 令和 2 年度内に、残り 2 件の契約を完了。</li> </ul> <p>大亀矢代工区（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坑口法枠工（A=236 m<sup>2</sup>）は、下半期の発注となり繰越となった。</li> <li>・ 工事用道路（L=64m）を含めた橋脚 1 基についても、下半期の発注となり繰越となった。</li> </ul> <p>新山本町工区（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起点側の工事（L=68m）を令和 2 年 12 月までに完成した。</li> <li>・ 残り 4 件のうち、3 件の契約を完了。</li> </ul> <p>一般国道 251 号通学路等整備推進 歩道整備（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 3 年 3 月までに、240m の歩道が完成した。</li> </ul> <p>亀の甲～大手原工区 120m 後山～板引工区 120m</p>	<p>用地幅杭設置に向けて、早期に地元と用地協議に着手する必要がある。</p> <p>工事着手のための用地ストック及び工事ヤードの確保が必要である。</p> <p>工区全体の早期完成供用が求められている。</p> <p>用地買収が完了したので、早期完成に向け、予算確保に努め、事業進捗を図っていく必要がある。</p> <p>残る橋台・橋脚について、早期発注を目指す。</p> <p>用地未買収の残り 1 件について、財産管理人を選任し手続を行っており、任意契約手続を進める。なお、契約手続が遅れ完成時期に影響が出る場合を想定して、裁決申請手続も並行して進めていく。</p> <p>各市の協力のもと、地元協力を得て事業進捗を図っていく必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
15	<p>海上交通基盤の整備促進</p> <p>達成状況の区分：達成</p> <p>&lt;達成状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ノ津港再整備（達成）</li> <li>・ 多目的浮棧橋（1 基）は、令和 3 年 3 月に完成し、供用開始した。</li> </ul>	<p>□ノ津港再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 2 年度中の多目的浮棧橋（1 基）の設置及び供用開始</li> </ul> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>令和 3 年度の全体完成を目指して、引き続き、最後の多目的浮棧橋の整備を進めていく必要がある。</p>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
16	防災事業の推進	<p>浦川火山砂防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地買収を令和2年9月までに完了し、工 事用道路を令和2年度内に完成させる。</li> </ul> <p>宮ノ原地区地すべり対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Bブロックの抑止工（杭工）を令和2年度 内に完成させる。</li> </ul> <p>島原港海岸事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年度発注分（2ヶ年債務）の堤防工事 を令和2年9月までに完成させる。</li> </ul> <p>一般国道251号（赤間～権田）の防災事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 越波対策として、小津波見地区消波工 （L=100m）を令和2年度内に完成させる。</li> </ul> <p>一般国道251号外1線の防災事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法面防災として、要対策箇所を3箇所着手 し、うち1箇所を令和2年度内に完成させ る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般国道251号（加津佐～西有家）</li> <li>・ 一般国道251号（小浜～南串山）</li> <li>・ 一般県道平石千々石線（千々石）</li> </ul> </li> </ul>
達成状況の区分：一部達成		< 今後の課題 >
<p>&lt; 達成状況 &gt;</p> <p>浦川火山砂防事業（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地取得が遅れ、工事用道路を分割発注して おり、1工区は令和3年2月に完成したが、2 工区は、令和3年11月の完成予定となっ た。</li> </ul> <p>宮ノ原地区地すべり対策事業（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Bブロックの抑止工（杭工）は、令和3年3 月に完成した。</li> </ul> <p>島原港海岸高潮事業（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着工していた堤防工事は、令和2年9月に完 成した。その後の堤防工事については、令和 3年3月に契約した。</li> </ul> <p>一般国道251号の防災事業（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小津波見地区消波工については、予算不足に より25mの完成にとどまったが、補正予算が 確保できたため、目標100mのうち残り区間 75mを令和2年度内に発注し、残り区間全て が契約済みとなった。</li> </ul> <p>一般国道251号外1線の防災事業（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要対策箇所6箇所を着工又は発注したが、完 成させることができた箇所はなかった。</li> </ul>		<p>残り2筆の用地取得を進め、全体の用地取 得を完了し、早期に砂防えん堤本体工に着 工する必要がある。</p> <p>今後は、調査観測を継続し、観測結果に基 づき、必要な地すべり対策を実施していく 必要がある。</p> <p>今後も、関係する島原市や漁協等と十分に 調整を図り、令和3年度の事業完成を目指 す。</p> <p>予算確保に努め、早期完成を目指す。</p> <p>各市の協力のもと、地元協力を得て事業進 捗を図っていく必要がある。</p>

## 決算額の推移（歳出）

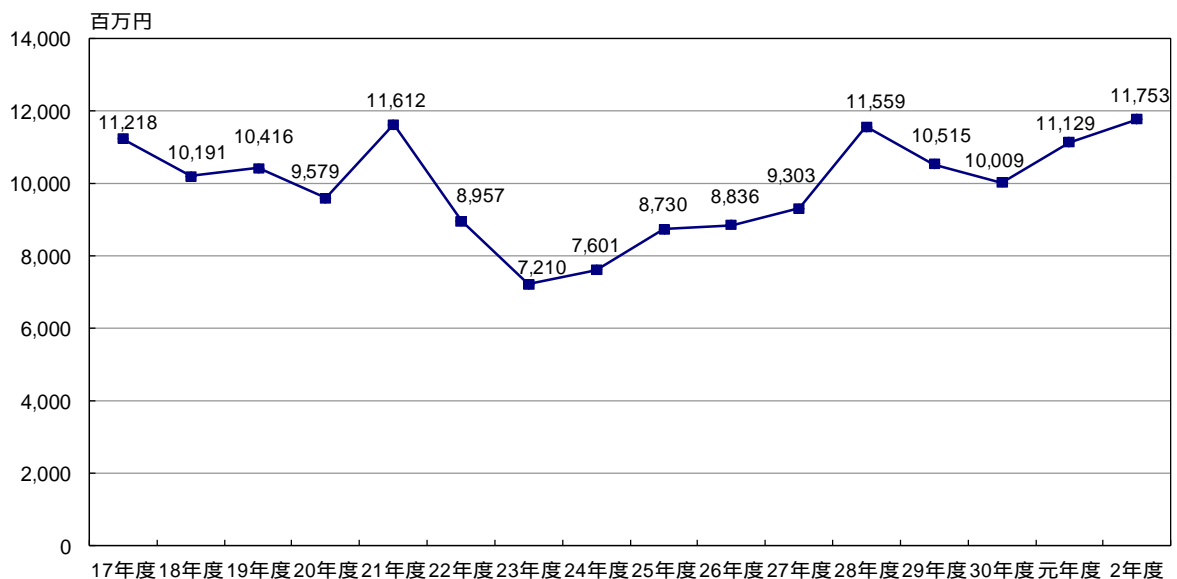
### 決 算 額 調 （島原振興局）

科目	年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	(現年度)		8,538,986,591	7,981,432,079	6,912,204,427	6,208,390,220	8,182,575,432	5,568,085,874	4,394,182,268
一般会計	議会費								
	総務費	53,056,787	51,931,190	95,079,931	91,278,556	80,325,931	69,449,967	95,534,744	79,903,851
	生活福祉費		25,807,528	10,101,510	11,921,525	3,086,387	3,792,681	7,108,901	3,676,115
	環境保健費	16,387,025	20,530,572	18,716,469	15,458,754	58,478,193	54,158,474	53,625,525	53,352,517
	労働費	6,758,850				17,414,937	41,214,179	66,774,665	14,715,672
	農林水産業費	4,411,617,988	3,726,172,537	3,457,491,256	2,707,807,875	2,993,282,946	1,927,638,554	1,155,405,423	1,573,739,240
	商工費	1,916,250	1,639,370						
	土木費	3,974,059,381	4,045,523,352	3,219,812,261	3,296,821,310	5,029,987,038	3,471,832,019	2,937,829,180	4,182,982,365
	教育費	57,628,310	18,484,200	104,570,550	67,225,200			36,700	
	災害復旧費	17,562,000	91,343,330	6,432,450	17,877,000			77,867,130	31,637,200
	(繰越)	2,623,827,408	2,167,385,007	3,461,136,460	3,334,233,114	3,361,743,350	3,308,547,350	2,698,065,027	1,609,362,672
	総務費		2,835,000				7,948,500	2,838,053	
	社会福祉費			21,142,600					
	環境保健費	14,025,700					879,900	12,999,000	
農林水産業費	853,910,540	526,142,250	763,872,090	835,467,764	1,081,767,650	1,147,432,300	502,889,150	508,968,685	
土木費	1,672,150,168	1,621,915,757	2,443,895,870	2,498,765,350	2,279,975,700	2,152,286,650	2,179,338,824	1,087,922,437	
災害復旧費	83,741,000	16,492,000	232,225,900					12,471,550	
計	11,162,813,999	10,148,817,086	10,373,340,887	9,542,623,334	11,544,318,782	8,876,633,224	7,092,247,295	7,549,369,632	
特別会計	(現年度)	55,660,890	41,938,073	42,545,635	36,838,715	67,736,815	38,641,661	117,532,208	50,979,861
	農業改良資金	600,000	297,571	163,980	79,090	70,700	137,750	80,425	55,100
	県営林	2,421,400	2,052,820	3,523,964	365,136	2,509,912	3,248,648	6,150,748	10,305,444
	中小企業近代化資金								
	用地								
	庁用管理	32,864,590	29,590,208	30,074,258	31,748,836	31,295,121	25,852,729	26,323,368	26,494,184
	沿岸漁業改善資金								
	港湾施設整備	19,774,900	9,997,474	8,783,433	4,645,653	33,861,082	9,402,534	84,977,667	14,125,133
	(繰越)	0	0	0	0	0	42,040,000	0	261,450
	港湾施設整備								261,450
	県営林						42,040,000		
用地									
計	55,660,890	41,938,073	42,545,635	36,838,715	67,736,815	80,681,661	117,532,208	51,241,311	
合計	11,218,474,889	10,190,755,159	10,415,886,522	9,579,462,049	11,612,055,597	8,957,314,885	7,209,779,503	7,600,610,943	

## 決算額の推移（歳出）

決算額の推移	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
島原振興局	11,218	10,191	10,416	9,579	11,612	8,957	7,210	7,601

### 歳出比較



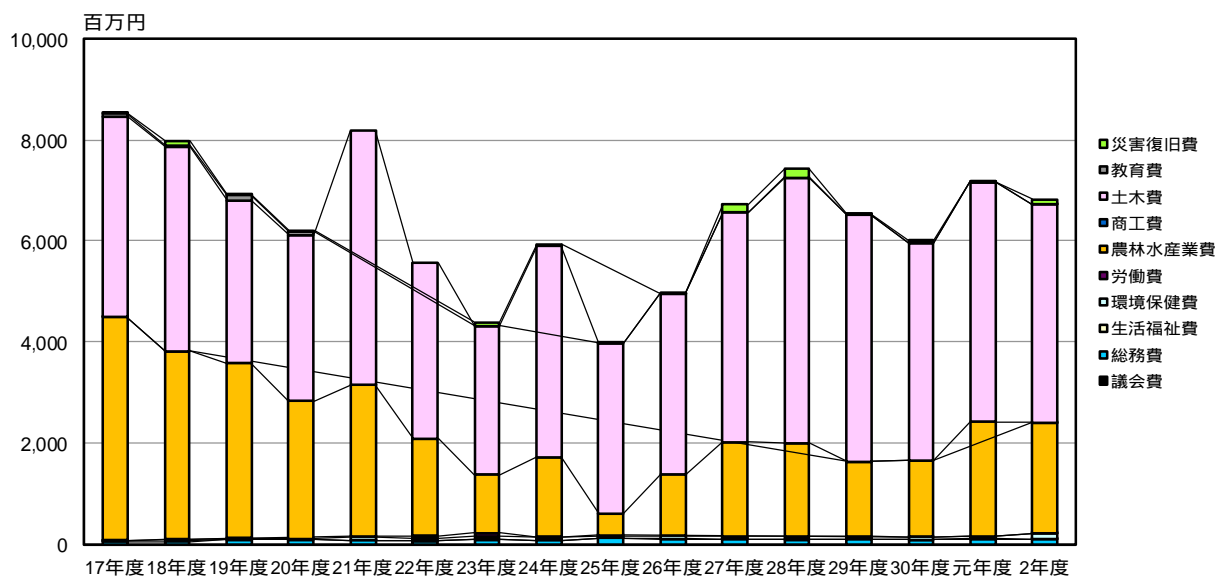
(単位：円)

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	対前年比 (%)	科目
3,987,256,314	4,967,011,432	6,720,527,770	7,428,351,018	6,529,482,309	6,011,892,470	7,174,501,530	6,828,109,551	95.2	(現年度)
									議 会 費
119,172,177	105,267,164	100,425,473	95,838,996	101,688,152	93,682,492	106,852,476	98,288,691	92.0	総 務 費
3,628,979	4,690,967	915,943	1,685,784	1,376,860	1,226,582	1,009,340	554,890	55.0	生活福祉費
51,329,621	58,061,401	57,996,696	55,390,335	50,768,095	50,109,516	52,086,792	115,792,066	222.3	環境保健費
5,264,509					565,660	549,450	5,761,430	1,048.6	労 働 費
428,858,184	1,212,100,157	1,859,340,925	1,850,064,904	1,478,508,330	1,511,757,828	2,264,186,310	2,184,809,689	96.5	農林水産業費
				56,920	1,620,000		140,000		商 工 費
3,376,965,790	3,579,642,220	4,542,654,559	5,247,103,427	4,879,768,352	4,303,145,923	4,746,009,062	4,312,258,849	90.9	土 木 費
2,037,054	3,989,523	1,544,634	1,460,000	1,697,320	4,035,989	396,000	1,312,936	331.5	教 育 費
	3,260,000	157,649,540	176,807,572	15,618,280	45,748,480	3,412,100	109,191,000	3,200.1	災 害 復 旧 費
4,730,328,649	3,856,419,868	2,576,866,561	4,117,708,111	3,972,309,956	3,973,618,738	3,916,047,675	4,879,583,847	124.6	(繰 越)
			51,880						総 務 費
									社 会 福 祉 費
									環 境 保 健 費
2,375,127,217	1,959,493,803	707,580,722	1,748,184,101	1,777,763,373	2,524,470,242	2,315,258,261	2,126,516,742	91.8	農林水産業費
2,329,971,582	1,896,926,065	1,835,049,319	2,272,576,850	1,947,519,660	1,449,148,496	1,557,912,614	2,748,513,105	176.4	土 木 費
25,229,850		34,236,520	96,895,280	247,026,923		42,876,800	4,554,000	10.6	災 害 復 旧 費
8,717,584,963	8,823,431,300	9,297,394,331	11,546,059,129	10,501,792,265	9,985,511,208	11,090,549,205	11,707,693,398	105.6	計
12,611,694	12,944,842	5,169,300	12,611,012	5,172,566	4,917,312	8,482,072	15,134,594	178.4	(現年度)
35,000	50,980	34,760	45,000	44,800	45,000	35,000			農業改良資金
9,623,629	9,731,755	353,200	8,114,050	553,120	849,818	4,339,740	11,039,657	254.4	県 営 林
									中小企業近代化資金
									用 地
									庁 用 管 理
									沿岸漁業改善資金
2,953,065	3,162,107	4,781,340	4,451,962	4,574,646	4,022,494	4,107,332	4,094,937	99.7	港湾施設整備
0	0	0	0	8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	98.8	(繰 越)
				8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	98.8	港湾施設整備
									県 営 林
									用 地
12,611,694	12,944,842	5,169,300	12,611,012	13,501,034	23,551,882	38,692,636	44,981,937	116.3	計
8,730,196,657	8,836,376,142	9,302,563,631	11,558,670,141	10,515,293,299	10,009,063,090	11,129,241,841	11,752,675,335	105.6	合 計

(単位：百万円)

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
8,730	8,836	9,303	11,559	10,515	10,009	11,129	11,753

## 年度別科目別構成比（現年度）



市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
しまばらし <b>島原市</b>	S15.4.1	都市計画、低開発、 過疎、半島、	総合計画 2020～2029 基本計画 2020～2024	未来へつなく島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、 魅力あふれるまち

### <市町村のあらまし>

<p>沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大正13年4月1日、島原町、島原村、湊町が合併して島原町となる。</li> <li>・昭和15年4月1日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となる。</li> <li>・昭和30年4月1日、三会村を編入する。</li> <li>・平成18年1月1日、有明町を編入する。</li> </ul>	<p>市町村のあらまし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島原市は、長崎県の南東部に位置する島原半島の東端にある気候の温暖な都市である。</li> <li>・西には寛政4年「島原大変」で我が国火山災害史上未曾有の被害を出した「眉山」、その奥には平成2年に噴火し「雲仙普賢岳噴火災害」として火砕流、土石流等で多くの被害を出した「平成新山」を、東には「有明海」を望む。</li> <li>・キリシタンをはじめとする歴史的遺産、火山や温泉、街中を流れる湧水群などの地域資源を活かした観光都市であり、また、県下有数の農業地帯でもある。</li> <li>・松平七万石の城下町として栄えてから今日まで、島原半島の政治・経済・文化の中核的役割を担う都市である。</li> </ul>
---	--

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

兄弟都市：大分県豊後高田市
姉妹都市：京都府福知山市、愛知県幸田町

### <都市宣言>

島原市非核平和都市宣言（H7.12.21）
-----------------------

### <組織>

#### 三 役

(R3.5.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(加加 リウガブ 叻) 古川 隆三郎(64)	R2.12.18～R6.12.17 (3期目)
副市長	(加加 妙 川) 金子 忠教(62)	R3.3.3～R7.3.2 (1期目)

#### 議 会

(R3.6.18 現在)

議長	馬渡 光春(マワリ ミツル)[68]
副議長	林田 勉(ハヤシ タム)[63]
議員	(条例)19名 (現員)19名
任期	R1.6.18～R5.6.17
構成	自民10名、公明1名、無所属8名

#### 職員数

(R3.4.1 現在)

普通会計	312名
企業会計	14名
その他会計	15名
計	341名

#### 事務の共同処理状況

組合等名	事 務
島原地域広域市町村圏組合	消防、電算、不燃物、介護保険
県央県南広域環境組合	可燃物処理
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療

### <人口・世帯数>

(人)

(人)

区分	ピーク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	R3.1.1住基
人口	58,890(S55)	51,563	50,045	47,455	45,436	44,386
増減率	-	△2.4%	△2.9%	△5.2%	△4.3%	-
世帯数	17,170(H17)	16,990	17,170	17,039	17,068	19,866
増減率	-	2.7%	1.1%	△0.8%	0.2%	-

将来推計
38,876
(2030年)

**< 年齢構成 >**

(H27 国勢調査、人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	5,872	24,719	14,811
構成比	12.9%	54.5%	32.6%

**将来推計人口 (2030 年)**

(人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	4,755	18,631	15,490
構成比	12.2%	47.9%	39.8%

**< 生活保護者数 >**

人員	保護率
447	1.04%

(R3.2、人)

**< 選挙人名簿登録者数・投票率 >**

男	17,106	H30 県知事	37.51%
女	20,133	H31 県 議	51.50%
計	37,239	R 元参 議	43.07%

(R3.3 定時登録、人)

**< 産業構造 >**

区 分	総生産額 (百万円)		就業人口 (人)	
	*	構成比	(H27 国調)	構成比
第 1 次	8,542	6.2%	3,214	15.1%
第 2 次	25,088	18.3%	4,203	19.7%
第 3 次	102,408	74.8%	13,869	65.2%
計	136,854	-	21,637	-

\* (H30 市町民経済計算)

**< 主要製造業 >**

(百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	17,631
織 維 工 業	2,175
家具・装備品製造業	212
そ の 他 の 製 造 業	149

(R 元工業統計)

**< 財政状況 >**

区 分		平成 30 年度	令和元年度
決 算 概 要	決算額 (歳出)	23,038,663 千円	24,092,744 千円
	標準財政規模	11,385,969 千円	11,346,467 千円
	財政力指数	0.44	0.45
	経常収支比率	90.9%	91.2%

区 分		平成 30 年度	令和元年度
決 算 概 要	実質公債費比率	4.0%	3.3%
	将来負担比率	-	4.6
	地方債現在高	21,429,448 千円	23,401,034 千円
	積立金現在高	6,360,855 千円	5,804,500 千円

**< 主要事業 >**

(単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業			
令 和 3 年 度	新庁舎整備事業	182	産地生産基盤パワーアップ事業	308	県営畑地帯総合整備事業費負担金	22
	保育料軽減事業 (国基準からの軽減)	49	水産物供給基盤機能保全事業	165	街路整備事業費負担金 (新山本町線整備事業)	40
	すこやか子育て支援事業	71	道路橋長寿命化 道路メンテナンス事業	42	県営水利施設整備事業費負担金	4
	すこやか赤ちゃん支援事業	13	堀町縦線整備事業	287		
	コミュニティバス運行事業	37	親和町湊広場線整備事業	110		
	広馬場下公有水面埋立事業	91				
今 後	保育料軽減事業 (国基準からの軽減) すこやか子育て支援事業 すこやか赤ちゃん支援事業 コミュニティバス運行事業 広馬場下公有水面埋立事業		道路橋長寿命化 道路メンテナンス事業 堀町縦線整備事業 親和町湊広場線整備事業		県営畑地帯総合整備事業費負担金 街路整備事業費負担金 (新山本町線整備事業)	

<まちづくり事業>

( ~令和 2 年度 )

事業名	事業内容
街なみ環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地を中心に歴史的特性、自然環境を活かした景観形成を進め、まちづくりの機運を醸成し、ゆとりと潤いある住環境を形成する。</li> <li>・まちづくり景観資産に登録された建築物の保全・修景により、資産の価値を維持し、景観的な価値を高める。</li> <li>・武家屋敷通りを伝統的な街なみとして維持、保存を図るため、構築物等の整備事業を行う者に対して補助金を交付する。</li> </ul>
景観資産助成事業	
武家屋敷街なみ保存整備事業	

< 公共施設整備状況 > ( 令和 2 年度 ) < 主要公共施設 >

項目	箇所数	
保育所	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原文化会館 ( S49.7 ) 『大ホール 1,202 席、中ホール 400 席』</li> <li>・島原図書館 ( S61.3 )</li> <li>・島原市有明総合文化会館 ( H11.4 ) 『大ホール ( 700 席 )、多目的ホール、図書館、大野原遺跡展示室』</li> <li>・島原総合運動公園 『陸上競技場(H5.3)野球場(S27.8)庭球場(S55.3) 』</li> <li>・島原市霊丘公園体育館・弓道場 ( H25.4 ) 『( 体育館 ) バレーボールコート 2 面、( 弓道場 ) 射場 11 人立』</li> <li>・島原復興アリーナ ( H12.9 ) 『(メインアリーナ)床面積 7,950 m<sup>2</sup>、バレーボールコート 4 面、(サブアリーナ)多目的ホール、視聴覚室、音楽室等』</li> <li>・平成町人工芝グラウンド ( H24.4 ) 『芝面積 17,176 m<sup>2</sup>、サッカーコート 2 面、夜間照明』</li> <li>・島原市し尿処理施設前浜クリーン館 ( H29.3 ) 『敷地面積 3,875.27 m<sup>2</sup>、延床面積 3,464.4 m<sup>2</sup>、処理能力 144kl/日』</li> </ul>
老人ホーム	0	
うち養護老人ホーム	0	
支所・出張所	3	
公会堂・市民会館	3	
公民館	7	
図書館	2	
体育館	3	

< 懸案事項・主要課題 >

( R3.4.1 現在 )

項目	内容
島原道路の建設促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格道路「島原道路」の早期実現に向けて、事業化区間（島原市出平町～雲仙市瑞穂町間）の早期完成を、国土交通省や長崎県と連携を図りながら推進する。</li> <li>・船津地区の抜本的な高潮対策として、県営の高潮堤防及び樋門の設置事業とも連携を図りながら、排水ポンプ場及び防災道路の整備と、広馬場下船溜まりの埋立事業を推進する。</li> <li>・利用しやすい地域交通網の整備及び既存公共交通の維持・確保や利用促進を図る。</li> <li>・耕地利用率の向上や高収益作物の導入、担い手の経営規模拡大等のため整備促進を図る。</li> </ul>
船津地区の高潮対策	
地域公共交通の整備	
ほ場整備事業の推移	

< イベント・郷土芸能等 >

名称	概要
しまばら温泉不知火まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉の恵みに感謝し、五穀豊穡や商工業の活性化を願う秋まつり。献湯祭や不知火奉納舞台など様々なイベントを開催。</li> <li>・島原の幽玄な秋を演出する伝統行事の一つ。江戸時代から島原藩に伝わる能が披露される。</li> <li>・アニマルゾーンやロマンチックゾーン、キャラクターゾーンなど、約 18 万個の電球で飾り、冬の島原を彩る。</li> <li>・島原城築城時に始まる庶民の市。植木、鍛冶、食べ物などの露店が並び、</li> <li>・食の宝庫「島原」の優れた産物が多数出品。多彩なイベントがまつりを盛り上げる。</li> <li>・3,000 発の花火が 1 時間通して打ち上げられる九州でも有数の花火大会。</li> <li>・竹とワラで作られ、切子灯ろうを飾った島原独特の精霊船が有明海に浮かぶ様は幻想的。</li> <li>・3,000 体ものひな人形が商店街などに飾られる。人間ひな行列も一見の価値あり。</li> <li>・水の恵みに感謝するイベント。番傘のオブジェや竹灯ろうが飾られ、幻想的な雰囲気包まれる。</li> </ul>
島原城新能	
島原ウィンターナイト ・ファンタジア	
島原初市	
島原ふるさと産業まつり	
島原温泉ガマダス花火大会	
精霊流し	
島原城下ひなめぐり	
島原水まつり	



< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名 称	概 要
島原城	・天守閣は島原・天草一揆や江戸期の貴重な史料を集めたキリシタン史料館となっており、他にも北村西望記念館、観光復興記念館がある。日本 100 名城に選定。平成 28 年 2 月、長崎県指定文化財となった。
武家屋敷	・島原武士の屋敷跡。鉄砲を主力とした徒士部隊の居住だったことから鉄砲町と呼ばれ、町筋には趣深い石垣や道の中央には清らかな湧水が流れている。
湧水庭園「四明荘」	・鯉の泳ぐまちの一角に佇み、豊かな湧水を活用した庭園があり、四方の眺望に優れることから主屋は「四明荘」と呼ばれている。国指定記念物（庭園：H20.7.28）、国の登録有形文化財（建造物：H26.4.25）に登録。
しまばら湧水館	・鯉の泳ぐまちの中心にある湧水のせせらぎを聞きながらリラックスできる癒しの休憩所です。古民家カフェとなっており、郷土料理「かんざらし」の手作り体験もできる。国の登録有形文化財（H26.12.19）に登録。
平成新山	・雲仙普賢岳噴火活動によってできた日本一新しい山。標高 1,482.7m。国の天然記念物指定（H16.4.5）
島原湧水群	・浜の川湧水、鯉の泳ぐまちなどいたるところに湧水がある。名水百選、水の郷に選定。
雲仙岳災害記念館	・愛称、がまだすドーム。H14.7.1 オープンした全国で初めての火山体験学習施設。
舞岳ふれあいロード	・舞岳（703m）山頂までの 8888 段の階段でできた自然遊歩道。
有明の森フラワー公園	・花壇面積 23,000 m <sup>2</sup> で主に春花と秋花を植栽している（物産館・パーゴラ他）。
島原温泉ゆとろぎの湯	・市街地の中心地に整備した温泉入浴施設。足湯も併設。
旧島原藩薬園跡	・島原藩が幕末に開設した薬園の跡。堅固な石垣や祠などが残る。現在は、薬草見本園として整備している（国指定史跡）。
肥前島原松平文庫	・島原藩主松平家の蔵書等、約 1 万冊がそろそろ全国的にも貴重な資料で、島原図書館 2 階で保存。平成 25 年 3 月、長崎県指定文化財となった。

< 特産物（主要農水産物など） >

ダイコン、ハクサイ、ニンジン、がんば（ふぐ）、有明ガネ、イダコ、ヒラメ、クルマエビ、シタピラメ、ジオアワビ、豚、鶏卵、寒ざらし、具雑煮、六兵衛、ざぼん漬け、チェリー豆、手延べ素麺、いぎりす、蒲鉾、麦みそ、島原焼、手打刃物、有明海苔、島原昆布、わかめ、わかめ焼酎、清酒、和ろうそく

< 地域活性化グループ >

(R3.4.1 現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
島原中心市街地街づくり推進協議会	隈部 政博	島原市のまちづくりを推進するための研究等	0957 62 2101
森岳まちづくりの会	小川 泰一	まちづくりイベントの開催	0957 62 4414
島原ボランティア協議会	高木 浩徳	ボランティア活動、地域研究等	0957 62 6014
島原観光ボランティアガイドの会	長谷川重雄	観光ボランティアガイド	0957 63 3910

< 地方公社・各種団体 >

(R3.4.1 現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
地方公社	(一財)島原市教育文化振興事業団	寺田 集施	0957 68 5133
	(一財)島原市学校給食会	前田 清英	0957 68 2750
	島原市土地開発公社	金子 忠教	0957 62 5480
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222
漁協	島原漁業協同組合	吉本 政信	0957 63 1469
	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 68 0503
商工会議所・	島原商工会議所	満井 敏隆	0957 62 2101
商工会	有明町商工会	片山 輝雄	0957 68 0255
観光協議会・	(株)島原観光ビューロー	中村 慎次	0957 62 4766
観光協会	島原観光ボランティアガイドの会	長谷川重雄	0957 63 3910

< その他 >

市町 PR 事項

< 市の花・木・鳥 >  
(制定年月日) >

市の花：ウメ（梅）  
(S57.3.24)

市の木：くすの木  
(H18.1.1)

市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
うん ぜん し <b>雲 仙 市</b>	H17.10.11	都市計画、低開発(一部)、半島、辺地(一部)、過疎、農村産業法、地域未来投資促進法(一部)、特定農山村(一部)	第2次雲仙市総合計画 基本構想 H29～R8 前期基本計画 H29～R3	(第2次雲仙市総合計画：市民の心と心をつなぐまちづくりの合言葉) ほっとする <sup>ばい</sup> by 雲仙

### <市町村のあらまし>

<p><b>沿革</b></p> <p>江戸時代には島原藩、佐賀藩に属していたが、明治4年の廃藩置県により島原県に属し、その後、長崎県の管轄となった。</p> <p>町村制が施行された明治22年4月時点では、多比良村、土黒村、神代村、西郷村、伊福村、古部村、守山村、山田村、愛野村、千々石村、小浜村、北串山村、南串山村の13村で構成されていた。</p> <p>その後の合併を経て昭和44年4月に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町構成となり、平成17年10月11日に7町が対等合併し雲仙市となった。</p>	<p><b>市町村のあらまし</b></p> <p>島原半島の北西部に雲仙普賢岳を取り巻くように位置しており、北岸は有明海に、西岸は橘湾に面している。地勢は、雲仙山系の険しい山地と、それに連なる丘陵地、及び海岸沿いに広がる平野部からなり、東西17km、南北24kmとなっている。</p> <p>総面積(令和3年1月1日現在)は214.31km<sup>2</sup>で、県全体(4,130.90km<sup>2</sup>)の約5.2%を占めている。また、気候については、温暖多雨の恵まれた条件にある。</p> <p>本市の位置する地域は、橘湾や有明海を望む美しい海岸線や、普賢岳、雲仙地獄といった雄大な自然環境を有しており、日本最初の国立公園である雲仙天草国立公園、及び島原半島県立公園に指定されている。</p>
---	---

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

鹿児島県霧島市、香川県土庄町 バンフ(カナダ)、全羅南道求礼郡(大韓民国)
--

### <都市宣言>

『非核・平和都市』宣言(H18.6.22) 雲仙市環境都市宣言(H24.11.17)
---

### <組織>

**三役** (R3.5.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(カザリ ヒサヲウ) 金澤秀三郎(60)	R3.1.13 ~ R7.1.12 (3期目)
副市長	(カキ トシノブ) 酒井利和(67)	H30.5.2 ~ R4.5.1 (2期目)

**議会** (R3.5.1 現在)

議長	松尾 文昭(マツオ マサキ)[73]
副議長	深堀 善彰(カホリ ヨシアキ)[56]
議員	(条例)19名(現員)19名
任期	H29.11.20 ~ R3.11.19
構成	公明党1名、日本共産党2名、無所属16名

### 職員数 (R3.4.1現在)

普通会計	363名
企業会計	25名
計	388名

### 事務の共同処理状況

組合等名	事務
県央地域広域市町村圏組合	消防(旧国見町、瑞穂町区域を除く)、不燃物
島原地域広域市町村圏組合	介護保険、消防(旧国見町、瑞穂町区域のみ)
県央県南広域環境組合	可燃物
雲仙・南島原保健組合	病院、介護老人保健施設
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度業務

### <人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	R3.1.1住基	将来推計人口 (2030年)
人口	78,626(S22)	52,230	49,998	47,245	44,115	42,783	34,611 (2030年)
増減率	-	△3.4%	△4.3%	△5.5%	△6.6%	-	
世帯数	15,863(H22)	15,647	15,756	15,863	15,376	17,447	-
増減率	-	1.4%	0.7%	0.7%	△3.0%	-	

<年齢構成> (H27国勢調査、人)

区分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人口	5,530	24,581	14,004
構成比	12.5%	55.7%	31.8%

将来推計人口(2030年) (人)

区分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人口	3,804	16,040	14,767
構成比	11.0%	46.3%	42.7%

<生活保護者数>

人員	保護率
561	1.37%

(R3.3県保護速報、人)

<選挙人名簿登録者数・投票率>

男	16,971	H31県議	無投票
女	18,975	R1参議院	45.01%
計	35,946	R2市長	無投票

(R3.3定時登録、人)

<産業構造> (H30市町村民経済計算)

区分	総生産額(百万円)		就業人口(人)	
	*	構成比	(H27国調)	構成比
第1次	14,935	13.5%	5,642	25.0%
第2次	21,578	19.5%	4,484	19.8%
第3次	73,441	66.4%	12,481	55.2%
計	110,613	-	23,096	-

<主要製造業> (百万)

品名	製造品出荷額
食料品製造業	15,020
繊維工業	6,583
窯業・土石製品製造業	890

(R元 工業統計)

<主要事業> (単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業			
令和3年度	自治集会所等整備費補助金	19	定住促進対策事業	66	国県道整備事業地元負担金	43
	政策事務費	7	結婚応援事業	49	県営港湾施設整備事業負担金	4
	庁舎整備事業	366	関係人口創出事業	11	水産環境整備事業	1
	総合計画推進事業	14	社会保障・税番号制度システム整備事業	8		
	地域交通実証実験事業	5	地域生活支援事業	55		
	行政デジタル化推進事業	20	支援対象児童等見守り強化事業	10		
	地熱資源保護・活用事業	4	民間教育・保育施設給付事業	2,411		
	光り輝く雲仙力アップ事業	52	がん対策推進事業	1		
	商工業活性化推進事業	40	子育て世代包括支援センター運営事業	4		
	工場等設置奨励金支給事業	124	南串山 水産生産基盤整備事業	52		
	雲仙セーフティ飲食店等認証事業	5	特定地域づくり事業	9		
	観光資源整備・活用事業	58	市道・河川改良等事業	866		
	災害対策事務費	56	大規模建築物耐震化事業	531		
	小・中学校教育環境整備事業	42	小・中学校施設整備事業	605		
	ふるさと平和学習推進事業 (小・中学校)	5				
	社会教育施設整備事業	91				
小浜体育館整備事業	2,071					
今後	ふるさと応援推進事業	定住促進対策事業	県営港湾施設整備事業負担金			
	庁舎整備事業	結婚応援事業	国県道整備事業地元負担金			
	育児用品購入助成事業	民間教育・保育施設給付事業	県営事業地元負担金			
	保育園等副食費助成事業	障害者自立支援給付事業				
	国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業	大規模建築物耐震化事業				
	観光資源整備・活用事業	南串山 漁港施設整備事業				

< 財政状況 >

区 分		平成 30 年度	令和元年度
決 算 概 要	決算額（歳出）	28,379,281千円	30,840,958千円
	標準財政規模	16,804,912千円	16,311,978千円
	財政力指数	0.27	0.28
	経常収支比率	86.5%	84.0%

区 分		平成 30 年度	令和元年度
決 算 概 要	実質公債費比率	2.9%	3.2%
	将来負担比率	-	-
	地方債現在高	20,365,291千円	21,518,006千円
	積立金現在高	23,408,171千円	22,557,531千円

< まちづくり事業 >

( 令和2年度 ~ )

事業名	事業内容
雲仙市地域づくり事業	市民が自ら取組む地域づくり事業（ 研修会開催型、 市民提案型、 市民活動型、 地域活性化型 ）に対し、補助金を交付する。

< 公共施設整備状況 > ( 令和2年度 )

項 目	箇所数
保育所	0
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	6
公会堂・市民会館	4
公民館	10
図書館	1
体育館	8

< 主要公共施設 >

<ul style="list-style-type: none"> <li>・国見総合運動公園「遊学の里くにみ」（宿泊・研修、休憩、風呂、研修室、グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場）</li> <li>・みずほすこやかランド（宿泊・研修、休憩、温泉、プール、グラウンド、テニスコート、ふれあい広場、グラウンドゴルフ場）</li> <li>・吾妻体育館（メインアリーナ、剣道場、トレーニング室、ミーティングルーム等）</li> <li>・愛野運動公園（グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場）</li> <li>・リフレッシュセンターおばま（温水プール、サウナ、トレーニング施設）</li> <li>・国見町文化会館 通称名「まほろば」（ホール、楽屋、リハーサル室、小練習室）</li> <li>・吾妻町ふるさと会館（ホール、研修室、調理実習室、和室等）</li> <li>・愛野町文化会館 「愛の夢未来センター」内に設置（ホール、リハーサル室、研修室、和室、調理室）</li> <li>・ハマユリックスホール（ホール、会議室、楽屋等）</li> </ul>
---

< 懸案事項・主要課題 >

( R3.4.1現在 )

項 目	内 容
幹線道路関係 県管理河川の改良と維持管理 多比良港埋立 吾妻町下埋立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原道路（諫早～愛野～島原）の早期完成と推進。</li> <li>・愛野・小浜バイパスの早期事業化。幹線道路の整備促進、国道等の改良等。</li> <li>・県管理河川の未改良区間の早期整備、繁茂した草木及び体積土の除去。</li> <li>・多比良港埋立地への企業誘致、インフラ整備及び新たな進入路の設置。</li> <li>・吾妻町下埋立地への企業誘致、インフラ整備。</li> </ul>

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名 称	概 要
雲仙地獄 ほっとふっと105 神代小路地区 鍋島邸 愛野駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30あまりの地獄からなる国立公園雲仙を代表する観光名所。</li> <li>・日本一長い105mの足湯。野菜等を蒸せる蒸し釜も人気であり無料（蒸しかごのみ有料）</li> <li>・国の重要伝統的建造物群保存地区で鍋島陣屋を中心とした歴史的なまちなみ。</li> <li>・領主・神代氏の陣屋跡で、国の重要文化財。</li> <li>・日本ロマンチスト協会の名誉本部で、恋人たちの聖地。</li> </ul>

< イベント・郷土芸能等 >

名 称	概 要
雲仙市民花火大会 雲仙灯りの花ぼうろ 観櫻火宴 緋寒桜の郷まつり 鳥刺し踊り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小浜温泉で開催される花火大会。</li> <li>・雲仙温泉街が霧氷をモチーフにしたイルミネーションでライトアップされるイベント。</li> <li>・橘神社の桜の開花に合わせて行われる勇壮な火祭り。</li> <li>・鍋島邸の緋寒桜の開花に合わせて行われる花祭り。</li> <li>・雲仙市国見町に250年以上前から継承されている郷土芸能。素っ裸に禪姿で踊るユーモラスな踊り。</li> </ul>

< 特産物(主要農水産物など) >

(農産物生産額上位5品目) いちご、ばれいしょ、ブロッコリー、レタス、玉ねぎ

(生鮮) カタクチイワシ、ハマチ、カキ、アサリ、トラフグ

(加工) 煮干、エタリの塩辛

(雲仙ブランド) 愛の小町(馬鈴薯)、雲仙スターチス、八斗木白葱、瑞穂産あさり、瑞穂産かき、小浜温泉 塩の宝石、水塩「調味液体の塩」、小浜温泉スイーツソルト、雲仙プリ(雲仙ハマチ)、雲仙トラフグ、特別栽培米「にこまる」、雲仙岩がき、特別栽培馬鈴薯、特別栽培玉葱、瑞穂カーネーション、雲仙あかね豚、雲仙牛、雲仙匠の菊、TSUYOSHI-FLOWER(ツヨシ フワー) カーネーション、雲仙百花大福(茶豆)、雲仙茶、雲仙緑茶(蒸製玉緑茶)、ゆでじゃが、雲仙いりこ「こまいわし」、とうふ蒲鉾(野菜入り)、雲仙まるごとドレッシング(ゆず、にんじん、ミトマト)、さしみ醤油(雲井)、湯せんぺい、さば鮓、ところてん、いかの肝造り、飲むあごだし、寅まっちゃん家の肉屋の手づくりコロッケ、がまだすちゃんぽん、がまだす酢辣ちゃんぽん、清酒あい娘 純米大吟醸 愛、清酒あい娘 特別純米酒 雲仙の輝、雲仙野菜ぶりん、手作り苺ジャム、吾妻麦天塩みそ、はちみつ、Rリッチクリーム、Rリッチローション、藍を食べるシリーズ、カット下茹で野菜(あつこさんの下茹で野菜)、長崎雲仙育ち! 極早生手摘みエクストラ-ジンオリーブオイル、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブオイル、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブオイル、雲仙栗原ねぎ、おがわ牛、雲仙グリーンメロン、南串産ながさき黄金、雲仙じゃがブラン、雲仙緑茶レモンケーキ、雲仙の空風 長崎かすてら、かすてら(なめらかすてら)、長崎雲仙育ち! オリーブリーフスパークリングロゼ、長崎雲仙育ち! オリーブリーフアイス(コラーゲン入り)、橄欖茶(オリーブ茶)、雲仙ナチュラルドレッシング(6種類)、じてんしゃ飯の素、みずほ味噌、梅干、いちごジャム

< 地域活性化グループ >

(R3.4.1現在)

団体名	代表者	活動内容	連絡先
国見夏の夜市実行委員会	塚野 純生	・国見夏の夜市などのイベント開催	0957 38 3111 (雲仙市地域 づくり推進課)
くにみの日実行委員会	藤本 淳平	・くにみの日などのイベント開催	
みずほ夏まつり実行委員会	益田 克巳	・みずほ夏まつりなどのイベント開催	
吾妻町夏祭り実行委員会	町田 学	・吾妻町夏祭りなどのイベント開催	
ふれ愛 愛の夏祭り実行委員会	宮崎 正秋	・ふれ愛愛の夏まつりなどのイベント開催	
ふるさと夏祭り実行委員会	町田 敏文	・ふるさと夏祭り(千々石)などのイベント開催	
小浜温泉湯祭り振興会	山下 浩一	・小浜温泉湯祭りのイベント開催	
南串山ふるさと夏まつり実行委員会	寺田 裕介	・南串山ふるさと夏まつりなどのイベント開催	
南串うまかもん祭り実行委員会	甲斐 栄治	・南串うまかもん祭りのイベント開催	
島原大半島祭実行委員会	獅子島 薫	・島原大半島祭のイベント開催	

< 地方公社・各種団体 >

(R3.4.1現在)

< その他 >

	名称	代表者	連絡先	
地方公社				市町PR事項
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222	< 市の花・木・歌 (制定年月日) > 市の花：ミヤマキリシマ〔雲仙つつじ〕 (平成18年3月15日制定) 市の木：ヤマボウシ〔山法師〕 (平成18年3月15日制定) 市の歌：雲仙市の歌 (平成29年11月20日制定)
漁協	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 68 0503	
	諫早湾漁業協同組合			
	・国見支所	酒井 八洲仁	0957 78 2262	
	・瑞穂支所	坂本 利貞	0957 77 3139	
	橘湾東部漁業協同組合	井上 幸宣	0957 74 3117	
商工会議所・	雲仙市商工会	宅島 壽雄	0957 36 3911	
商工会				
観光協議会・	雲仙温泉観光協会	宮崎 高一	0957 73 3434	
観光協会				

市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
みなみしまばらし <b>南島原市</b>	H18.3.31	都市計画、低開発（一部）半島、辺地（一部）過疎、農村地域工業導入（県計画）特定農山村（一部）	南島原市総合計画（平成30年3月策定）H30～R9	一人ひとりの“しあわせ”のためにみんなで進めるまちづくり

### <市町村のあらまし>

<p><b>沿革</b></p> <p>本市が位置する島原半島の歴史は古く、8世紀頃に書かれた「肥前風土記」には、既に島原半島が「高来郡」と記されている。日本に鉄砲が伝来した頃の室町時代には、有馬氏が肥前国（現在の長崎・佐賀県）の大半を領有し、21万石、兵馬2万の戦国大名に成長するなど、肥前国の覇権を握っていた時代もあった。</p> <p>幕藩時代は島原藩となっていたが、明治維新の廃藩置県に伴い1871年（明治4年）に島原県となり、同年の府県廃合により長崎県に合併され長崎県高来郡となった。その後、1878年（明治11年）の郡区村編成法により高来郡は南北に分かれ、島原半島は南高来郡となった。</p> <p>明治22年の町村制施行時には、旧8町はそれぞれ村となっていたが、旧有家町のみ東有家村と堂崎村に分かれていた。昭和に入り、各村とも町制へと移行し、東有家村も町制移行時に有家町となり、堂崎村と合併した。更に、平成18年3月31日に深江町、布津町、有家町、西有家町、北有馬町、南有馬町、口之津町、加津佐町が対等合併して南島原市が誕生し、今日に至っている。</p>	<p><b>市町村のあらまし</b></p> <p>長崎県の南部、島原半島の南東部に位置し、千メートルを超える山々が連座する雲仙岳山麓から、南へ広がる肥沃で豊かな地下水を含む大地が大部分を占め、魚介類豊富な有明海及び橋湾に広く面する海岸線を持つ地域である。</p> <p>市内には歴史的にも貴重なキリシタン文化の固有的な歴史財産が多く存在しており、島原・天草一揆の舞台となった原城跡は、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産として登録されている。</p> <p>主な産業は、豊富な農産物と手延べそうめんの製造販売で、そうめんについてはその技術も卓越し、全国有数の生産量を誇っている。</p>
--	--

### <姉妹都市・友好都市・交流都市>

姉妹都市：香川県小豆島町、鹿児島県与論町
友好都市：福州市羅源県（中国）、キエーティ市（イタリア）

### <都市宣言>

平和都市南島原宣言（H18.7.20）
---------------------

### <組織>

**三 役** (R3.5.1 現在)

職名	氏名（年齢）	任期
市長	(マツモト マサヒロ) 松本 政博 (73)	H30.7.20 ~ R4.7.19 (2期目)
副市長	(ヤマグチ シウイチ) 山口 周一 (72)	H31.1.1 ~ R4.12.31 (2期目)

**議 会** (R3.5.1 現在)

議長	林田 久富 (ハシダ ヒサシ)[61]
副議長	井上 末喜 (イノウエ スズキ)[68]
議員	(条例)19名 (現員)17名
任期	H30.6.10 ~ R4.6.9
構成	無所属10名、公明党1名、 日本共産党2名、自由民主党4名

### 職員数 (R3.4.1 現在)

普通会計	405名
企業会計	25名
その他会計	11名
計	441名

### 事務の共同処理状況

組合等名	事務
島原地域広域市町村圏組合 県央県南広域環境組合 雲仙・南島原保健組合 長崎県後期高齢者医療広域連合 長崎県市町村総合事務組合	消防、電算、不燃物、介護保険 可燃物（旧布津町・旧深江町のみ） 病院、介護老人保健施設 後期高齢者医療制度業務 退職手当、消防団員等公務災害補償等、 議会の議員その他非常勤職員公務災害補償、 公立学校医等公務災害補償、交通災害共済、 公平委員会、行政不服審査会
長崎県病院企業団	病院

### <人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	R3.1.1住基	(人)	(人)
人口	89,032 (-)	57,045	54,045	50,363	46,535	44,440		将来推計
増減率	-	Δ3.1%	Δ5.3%	Δ6.8%	Δ7.6%	-		34,979
世帯数	18,958 (-)	17,492	17,419	17,160	16,664	18,782		(2030年)
増減率	-	2.7%	2.2%	Δ1.5%	Δ2.9%	-		

<年齢構成> (H27国勢調査、人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	5,476	24,118	16,866
構成比	11.8%	51.9%	36.3%

将来推計人口(2030年) (人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	3,449	14,719	16,811
構成比	9.9%	42.1%	48.1%

<生活保護者数>

人員	保護率
342	8.2%

(R3.2、人)

<選挙人名簿登録者数・投票率>

性別	登録者数	選挙区	投票率
男	17,689	H30 県知事	43.48%
女	20,477	H31 県議	無投票
計	38,166	R 元参議	46.91%

(R3.3 定時登録、人)

<産業構造>

区 分	総生産額(百万円)		就業人口(人)	
	* 構成比	(H27 国調)	構成比	
第1次	13,640	13.4%	5,398	23.9%
第2次	15,778	15.5%	4,461	19.8%
第3次	71,758	70.5%	12,723	56.3%
計	101,784	-	22,582	-

\*(H30 市町民経済計算)

<主要製造業> (百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	5,827
織 維 工 業	1,479
窯業・土石製品製造業	1,326
金 属 製 品 製 造 業	523

(R元工業統計)

<財政状況>

区 分	平成30年度	令和元年度
決算概要		
決算額(歳出)	30,785,866千円	33,745,617千円
標準財政規模	17,684,433千円	17,151,027千円
財政力指数	0.25	0.25
経常収支比率	86.5%	86.3%

区 分	平成30年度	令和元年度
決算概要		
実質公債費比率	0.8%	2.0%
将来負担比率	-	-
地方債現在高	19,957,893千円	21,365,338千円
積立金現在高	18,075,511千円	17,253,299千円

<主要事業>

(単位：百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業		
令和3年度	多目的運動広場整備事業	800	自転車歩行者専用道路整備事業	471	県営土地改良(ほ場整備)事業
	そうめん産業振興事業	103	農道整備事業(舗装補修事業)	100	県営海岸保全施設整備事業
	緊急浚渫推進事業	100	電子地域通貨事業	68	県営ため池整備事業
	未来農業フロンティア推進事業	12	水産物供給基盤機能保全事業	33	県営港湾整備事業
	農業用施設整備事業	10	放課後子ども教室推進事業	9	県営道路整備事業
	英語教育推進事業	2	結婚新生活支援事業	7	
	今後	世界遺産関連施設整備事業	自転車歩行者専用道路整備事業 須川団地建替新築事業		県営土地改良(ほ場整備)事業

<まちづくり事業>

(～令和2年度)

事業名	事業内容
南島原市協働のまちづくり事業補助金	・市民と行政が協働で魅力あるまちづくりを推進するため市民が主体的に行う公共性公益性の高いまちづくり事業に対して補助金を交付する。

<公共施設整備状況> (令和2年度)

項 目	箇所数
保育所	2
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	5
公会堂・市民会館	5
公民館	12
図書館	6
体育館	23

<主要公共施設>

・加津佐総合福祉センター
・口之津港ターミナル
・有馬キリシタン遺産記念館
・北有馬ピロティー文化センター日野江
・西有家総合学習センター
・ありえコレジヨホール
・布津保健福祉センター
・深江ふるさと伝承館

< 懸案事項・主要課題 >

(R3.4.1 現在)

項目	内 容
世界遺産の保全及び活用 地場産業の振興 高規格道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産（原城跡）の適切な保全及び来訪者対応</li> <li>・島原手延そうめんのブランド化・地場産業の後継者育成など。</li> <li>・地理的に不利な道路環境の中で、流通面での時間短縮は生産価格と経費に大きく影響し、観光ルートの開発にもその効果が期待されるものとして早期実現。</li> </ul>
水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有明海沿岸漁業の低迷の打開に向けた取り組みと、栽培や養殖漁業による産地づくりの推進。</li> </ul>
担い手農家の育成 市内外への魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の育成と人材育成及び支援策の推進。</li> <li>・全庁を挙げての戦略的な情報発信により、地域資源の知名度やブランド力を高め、観光振興や物産振興など本市の魅力を市内外にアピールする。</li> </ul>
島原鉄道南線跡地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年3月に廃線となった島原鉄道南線跡地の自転車歩行者専用道路への整備と、自転車を活用したまちづくり「南島原スロー・サイクル」に向けた取組の推進。</li> </ul>
堂崎港埋立地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の産業発展に寄与する生産・流通団地等への利用に向けた取組の推進。</li> </ul>

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名 称	概 要
日野江城跡 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有馬氏代々の居城跡。キリシタン大名時代には、城下に有馬セミナリヨなどが置かれた。</li> </ul>
原城跡 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリシタン大名有馬氏によって築かれた城で歴史的にも有名な『島原・天草一揆（島原の乱）』の舞台。天草四郎を総大将に一揆勢が籠城、幕府軍との攻防戦が繰り広げられた城跡。</li> </ul>
有馬キリシタン 遺産記念館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界文化遺産である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の啓発を目的とした世界遺産ガイダンス施設。</li> </ul>
吉利支丹墓碑 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国指定の美しいかまぼこ型の墓碑。西暦を交えるローマ字碑文としては最古のものとされる。</li> </ul>
原山支石墓群 (国指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄文時代晩期～弥生時代初頭に作られたとされる国内有数の支石墓群。</li> </ul>
口之津歴史民俗 資料館・分館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治期の税関を資料館分館とし、口之津港ターミナル2階に新たに資料館を設置した。口ノ津港とともに繁栄してきた口之津の歴史がわかる資料が多数展示。</li> </ul>
南蛮船来航の地 (県指定史跡)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永禄5年に有馬氏によって開かれた南蛮貿易港跡地。</li> </ul>
有馬の石橋群5橋 (県指定有形文化財)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸後期～昭和初期に架けられたアーチ橋。</li> </ul>
イルカウォッチング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野生のイルカ約300頭と渦潮が楽しめる。</li> </ul>
海水浴場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前浜、白浜があり、美しい海岸線が続く。</li> </ul>
谷水棚田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季折々の棚田景観が楽しめる棚田百選の地。</li> </ul>
道の駅みずなし本陣 ふかえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食・物販・体験等の諸施設を有した和風建築の集合体である複合型観光施設。</li> </ul>
土石流被災家屋 保存公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普賢岳の噴火によって被災した家屋11棟を保存展示。</li> </ul>
旧大野木場小学校 被災校舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成3年9月15日の大火砕流がもたらした熱風によって全焼した校舎を保存展示。</li> </ul>
エコ・パーク論所原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園内に位置し、環境体験型農園や宿泊施設も整備された大自然を満喫できる体験型施設。</li> </ul>
鮎帰りの滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園内にあり、マイナスイオン溢れる滝。画家の釧雲泉があまりの絶景に描く自信を失ったという逸話が残る。近くにそうめん流しの茶屋がある。</li> </ul>
戸ノ隅の滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水量、渓谷共に島原半島随一といわれる滝。</li> </ul>
西望公園・記念館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・彫刻家・北村西望の功績を記念し、生家を利用し整備された施設。</li> </ul>
九州オルレ 「南島原コース」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オルレとはトレッキングコースの総称であり、九州オルレは済州オルレの姉妹版。南島原コースのテーマは「潮風を感じながら、南蛮貿易で栄えた港町を歩く」。</li> </ul>

< 特産物(主要農水産物など) >

<p>ばれいしょ、玉ねぎ、アスパラガス、いちご、トマト、メロン、白菜、インゲン、ハウレン草、日本梨、ミカン、桃、びわ、葉たばこ、菌床しいたけ、牛肉、豚肉、鶏肉、アオサ、ワカメ、フグ、アラカブ(カサゴ)、タコ、クルマエビ、ヒラメ、鯛、ひょうつる(ワカメ類)、手延そうめん、みそ、しょうゆ、清酒、焼酎、みそ納豆</p>
---



< イベント・郷土芸能等 >

名 称	概 要
南島原市桜まつり 原城一揆祭り マリノフェスタinくちのつ ありえ浜んこら祭  生き生きサマフェスタinふつ みそ五郎まつり 夢・手づくりふれあい祭り 深江産業祭 フェスティピタス・ナタリス ありえ蔵めぐり  深江太鼓  深江町のぞきからくり保存会 北有馬浮立保存会  白木野先踊り保存会・ 大江先踊り保存会 吉川伝統芸能保存会・大江浮 立保存会・浦田名浮立保存会・ 北岡浮立保存会 口之津町瀬詰太鼓保存会 口之津町先踊り保存会  口之津町真米銭太鼓保存会  加津佐棒おどり保存会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各地の桜の名所にボンボリが設置される。</li> <li>・島原・天草一揆の殉難者を追悼する祭り。</li> <li>・ペーロン大会などがある海を活用した夏のイベント。</li> <li>・故人への感謝・尊敬の念を込めた精霊燈・精霊船と2尺玉の花火が夜空を彩る夏のイベント。</li> <li>・地元太鼓グループによる競演。</li> <li>・西有家町に存在する巨人伝説「みそ五郎」にちなんだ祭り。</li> <li>・ジャガイモやみかんなど特産品の販売会が行われる。</li> <li>・深江特産の車海老や牛肉など直売会が行われる。</li> <li>・キリスト教が伝わった時代のクリスマスを再現した祭り。</li> <li>・南島原市有家町内に残る5つの酒蔵、味噌・醤油蔵を拠点に、特産品をつまみながら「まち歩き」を楽しめるイベント。</li> <li>・正長元年（1428年）諏訪神社を建立し、その際に「諏訪太鼓」の伝授を受けた太鼓。</li> <li>・江戸末期にその発生を見て、昭和初期には一般大衆に親しみ楽しまれた娯楽。</li> <li>・島原・天草一揆（1637年）後、佐賀藩川副（現佐賀市川副町）から伝えられたとされる面浮立が改良されたもの。</li> <li>・島原・天草一揆で荒廃した田畑が復興したことを祝って踊ったのが始まり。</li> <li>・南有馬町の秋祭りで奉納される伝統芸能。1800年代後半に始まったものと推測されている。</li> <li>・早崎瀬戸の瀬詰をイメージして誕生した瀬詰太鼓。</li> <li>・松平忠房公が病氣平癒お礼のため、口之津の富士山に参拝する行列の先頭で村の住民が踊ったことに由来。</li> <li>・昭和22年2月頃、口之津の寺院・静雲寺の鐘楼落成に当たり、地元の人たちが歩きながら踊ったものが最初。</li> <li>・加津佐町岩戸4町地域において日露戦争の凱旋祝いとして、明治38年より伝承されている踊り。</li> </ul>

< 地域活性化グループ >

(R3.4.1 現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
夢みこし担ぎ隊 歓皆の会 みそ五郎倶楽部 寄手見遊会 布津無双太鼓継承会	濱 龍一郎 中村 議市 本多 祥彦 山口 忠宗 隈部 和久	夢・手づくりふれあい祭りのイベント企画 原城一揆まつりの一夜城制作 みそ五郎まつりなどのイベント企画 自然と遊ぼうなどのイベント開催 後継者育成や演奏活動	0957 73 6631 (南島原市地域づくり課)

< 地方公社・各種団体 >

(R3.4.1 現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 61 0222
漁協	島原半島南部漁業協同組合	村田 国博	0957 86 2207
	西有家町漁業協同組合	宮崎 竹利	0957 82 2077
	有家町漁業協同組合	渡部 達春	0957 82 2806
	布津町漁業協同組合	吉岡 巖	0957 72 2348
	深江町漁業協同組合	吉田 幸一郎	0957 72 2005
商工会議所・商工会	南島原市商工会	白石 保	0957 76 1500
観光協議会・観光協会	(一社)南島原ひまわり観光協会	内山 哲利	0957 65 6333

< その他 >

<p>&lt; 市町PR事項 &gt; 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産である原城跡や、全国屈指の生産量を誇る島原手延そうめん、県内有数の農業地帯であるなど、本市特有の強みを有している。</p> <p>&lt; 市の花・木・鳥（制定年月日） &gt; 市の花：ひまわり（平成18年9月7日） 市の木：あこう（平成18年9月7日） 市の鳥：未制定</p>
--

# 行政区画の変遷

明治 22 年 4 月 1 日の町村制施行以降の各市町村の合併状況は、下のとおりである。

町村制施行当時は 2 町 28 村にものぼっていた。

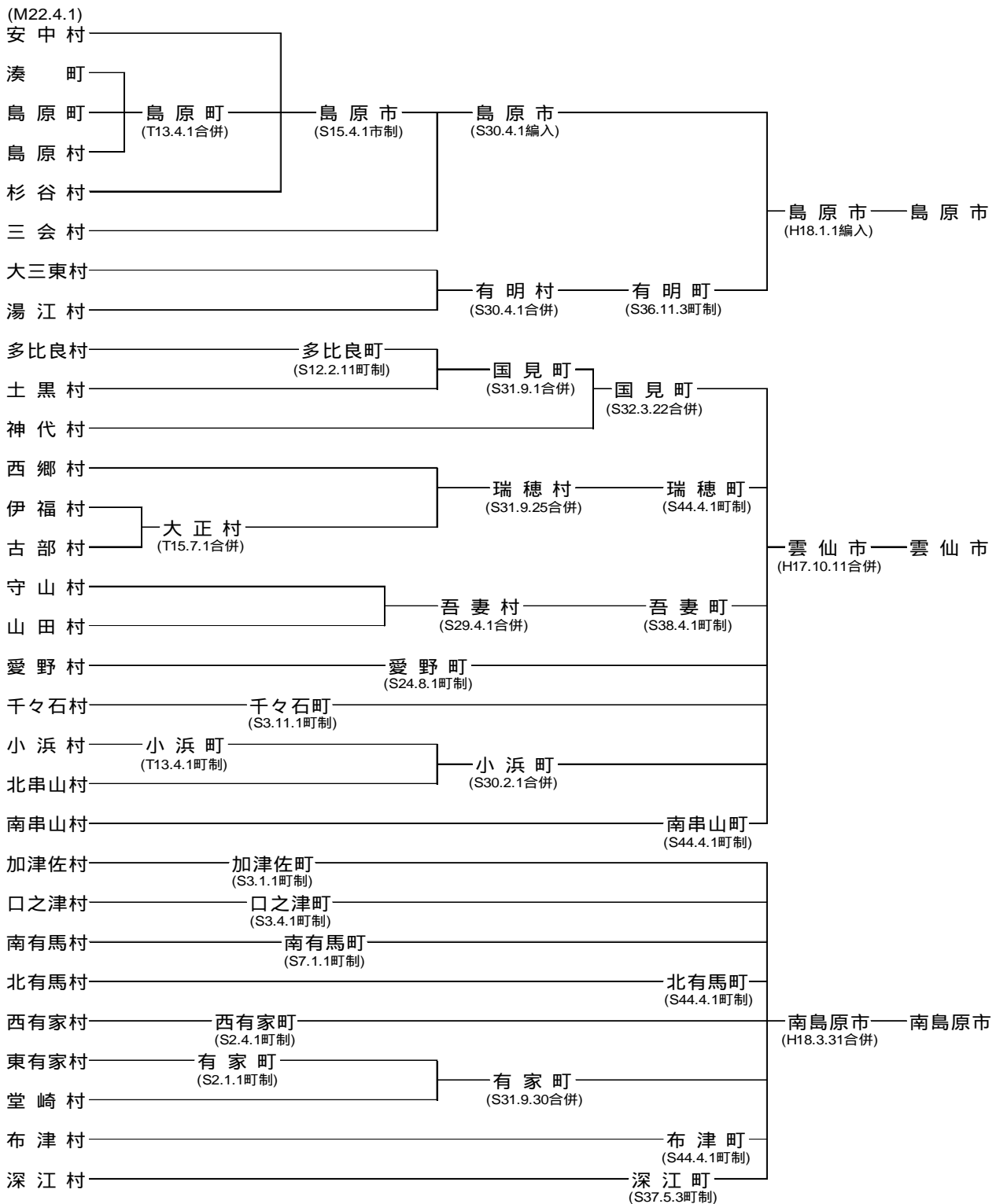
昭和 15 年 4 月 1 日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となり、半島内で初めて市制が施行された。

昭和 32 年 3 月 22 日、神代村を国見町に併せ現在の区域となり、昭和 44 年 4 月 1 日には瑞穂村、南串山村、北有馬村、布津村がそれぞれ町制を施行し、1 市 16 町となった。

平成 17 年 10 月 11 日、国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町が合併して雲仙市が設置された。

平成 18 年 1 月 1 日、有明町が島原市に編入合併。

平成 18 年 3 月 31 日、加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町が合併し南島原市が設置され、現在の 3 市となっている。



## 合併 管内3市の現状

島原市(H18.1.1に島原市へ有明町が編入合併)

人口・面積：43,924人、82.96km<sup>2</sup>(人口はR3.3.31住基より)

機構・組織等：島原市役所を本庁とし、本庁機能の一部(農林水産課・水道課・教育委員会・農業委員会事務局)を有明庁舎へ分庁

議会議員の定数等：・旧有明町との合併時37人(在任特例) H19.6.17任期  
・H19.5.27 一般選挙(定数23) 市全域を一選挙区  
・H23.5.29 一般選挙(定数21) H22.9議会で定数条例改正  
・H27.5.31 一般選挙(定数19) H25.12議会で定数条例改正

合併までの経過

- H15. 4. 1 島原地区合併協議会を設置
- H17. 3.28 県への合併申請
- H17. 4. 1 県議会議決
- H17. 5.16 総務大臣告示

雲仙市(H17.10.11に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町が新設合併)

人口・面積：42,529人、214.31km<sup>2</sup>(人口はR3.3.31住基より)

機構・組織等：本庁は「雲仙市吾妻町牛口名714番地」(現在の吾妻庁舎)とする。  
(H23.12.26事務所の位置を定める条例改正)

H28.2.8～別館(増築庁舎)運用開始

本庁舎・別館だけでは全部局を収容できないため、健康福祉部(福祉事務所を含む)、環境水道部、教育委員会を千々石庁舎に配置している。

旧吾妻町を除く、旧町に総合支所を設置(6カ所)。

議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H17.11.20に定数30人の設置選挙を実施  
(合併協定及び市の条例で、次回選挙(H21)時は定数26人)

合併前7町の議員総数96人 合併時点30人 H21年～26人  
H25年～21人 H28.12月議会で定数条例改正  
H29.10.29 一般選挙(定数19人)

合併までの経過

- H15. 9.20 雲仙合併協議会を設置
- H17. 2.27 県への合併申請
- H17. 3.18 県議会議決
- H17. 4.28 総務大臣告示

南島原市(H18.3.31に加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町の8町が新設合併)

人口・面積：44,003人、170.11km<sup>2</sup>(人口はR3.3.31住基より)

機構・組織等：本庁は、旧西有家町役場とし、本庁機能を西有家・有家・南有馬の3カ所に分庁。  
8庁舎に支所を置く。

西有家町：総務部、地域振興部、市民生活部、会計課、監査委員事務局

有家町：議会事務局、農林水産部、建設部、農業委員会事務局

南有馬町：福祉保健部(福祉事務所)、教育委員会事務局、環境水道部(衛生センター庁舎内)

議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H18.5.14に定数30人の設置選挙を実施

合併前8町の議員総数112人 合併時点30人 H22年～24人  
H25.12月議会で定数条例改正 H26.4.20一般選挙(定数21人)  
H29.12月議会で定数条例改正 H30.6.10一般選挙(定数19人)

合併までの経過

- H15. 9. 5 雲仙地域合併協議会を設置
- H17. 3.22 県への合併申請
- H17. 4. 1 県議会議決
- H17. 5.16 総務大臣告示

## 管内の行事暦

(令和3年度)

期 日	イ ベ ント 名	概 要	場 所
年2回	島原半島ジオマルシェ	島原半島のこだわりの逸品を販売	雲仙岳災害記念館
4月6日	雲仙市・小浜温泉湯まつり花火大会	小浜温泉恒例の花火大会	雲仙市小浜町
4月初旬	南島原市桜まつり	各種イベント・特産物の販売	南島原市口之津町・深江町
4月初旬	原城一揆まつり	島原の乱の犠牲者の追悼と原城跡を顕彰	南島原市南有馬町
4月27日	自然と遊ぼう	100mのそうめん流し、アスレチック解放、バザー	南島原市有家町
8月・10月下旬～11月上旬	雲仙仁田峠プレミアムナイト	仁田峠を夜間公開したスターウォッチング	雲仙市小浜町
5月31日・6月14日	島原ふるさと特産市	旬の特産品を手頃な値段で販売	島原市有明町
6月中旬	小浜温泉ジャカランダフェスタ	紫色に咲くジャカランダの開花に合わせたイベント	雲仙市小浜町
7月中旬～8月上旬の土曜日	土曜夜市	特産品の販売、イベントなど	島原市
7月中旬	加津佐夏越祭	各種イベントを実施	南島原市加津佐町
7月下旬	西有家夏越祭	各種イベントを実施	南島原市西有家町
7月下旬	ありえ夏越祭	各種イベントを実施	南島原市有家町
7月31日	マリンフェスタinくちのつ	海を活用した夏のイベント	南島原市口之津町
8月3日～8日	島原水まつり	島原の湧水の恵みに感謝するまつり	島原市
8月中旬、1月中旬	島原城刀剣展	島原城の宝刀「神気」「神息」を一般公開	島原市
8月11日	UNZEN FES.2021	"自然×温泉×音楽"の地域活性型の夏フェス	雲仙市
8月15日	精霊流し	市内一円で精霊船が流される	島原市
8月16日	活き生きサマーフェスタinふつ	各種イベント	南島原市布津町
8月中旬	かつさ花火大会	花火大会	南島原市加津佐町
8月中旬	ありえ浜んこら祭	特産品試食・販売、太鼓競演など	南島原市有家町
8月27日	島原温泉ガマダス花火大会	3000発の花火が晩夏の島原を彩る	島原市
9月23日	くにみの日	くにみの日にちなんだステージイベント、露店、打ち上げ花火等	雲仙市国見町
10月3日	島原城秋祭り	島原城で月を愛でながらのお茶会など	島原市
10月9日	島原城薪能	かがり火の中の古典芸能の幽玄の舞	島原市
10月16日～17日	しまばら温泉不知火まつり	島原の歴史や文化、大地の恵みへ感謝するイベント	島原市
秋	雲仙温泉ガストロノミー	紅葉を楽しみながらのウォーキングイベント	雲仙市小浜町
11月上旬	みそ五郎まつり	各種イベント・特産物の試食	南島原市西有家町
11月中旬	深江産業まつり	各種イベント・特産品販売	南島原市深江町
11月下旬	島原ふるさと産業まつり	名産品の紹介・即売	島原市
11月下旬	夢・手づくりふれあい祭り	各種イベント・特産物の販売	南島原市加津佐町
12月4日	平成新山島原学生駅伝	島原市を舞台に九州の学生が激闘を繰り広げる	島原市
12月上旬	フェスティバス・ナタリス	イルミネーション点灯、南蛮行列、各種イベント開催	南島原市北有馬町
12月上旬	南島原 Food Expo	市内の特産品を一堂に集めた食のイベント	南島原市
12月～1月上旬	島原ウィンターナイト・ファンタジア	18万もの電球による光の競演	島原市
12月5日	雲仙市産業まつり	雲仙市の特産品販売やステージイベント等	雲仙市吾妻町
1月6日	島原市消防出初式	式典・消防パレード・放水	島原市
2月	ありえ蔵めぐり	古くから庄屋の町として栄えた有家の5つの蔵をまち歩き	南島原市有家町
2月～3月上旬	島原城下ひなめぐり	島原城観光復興記念館をメイン会場に商店街等におひなさまを展示	島原市
2月上旬～下旬	雲仙灯りの花ぼうろ	イルミネーション等で温泉街をライトアップ	雲仙市小浜町
2月最終日曜日	南島原市原城マラソン大会	春の原城を走るマラソン大会	南島原市南有馬町
2月下旬～3月上旬	緋寒桜の郷まつり	神代小路の緋寒桜の開花にあわせた各種イベント	雲仙市国見町
2月下旬～3月上旬	南島原市セミナリヨ現代版画展	小学生から一般を対象とした版画公募展	南島原市
3月中旬	リメンバー 3.11	東日本・熊本震災復興イベントで、ステージイベントや防災グッズの展示、特産品の販売など	南島原市西有家町
3月上旬	島原初市	植木・陶器・食品等多数の露店が出店	島原市
3月中旬～5月上旬	春の花祭り	芝桜と菜の花が楽しめます	島原市
3月下旬	観櫻火宴	史実をもとに再現される松明武者行列	雲仙市千々石町
3月下旬～4月上旬	橘神社花まつり	桜の開花にあわせたライトアップ	雲仙市千々石町

令和3年度は、開催中止または予定等

## 姉妹（友好）都市締結状況

市 名	姉妹（友好）都市	所在国（県）	締結年月日	主 な 締 結 理 由
島 原 市	豊 後 高 田 市	大 分 県	S44.4.25	島原藩の飛地所在地
	福 知 山 市	京 都 府	S58.3.1	旧島原藩主松平家の縁によるもの
	幸 田 町	愛 知 県	H29.10.11	旧島原藩主松平家の縁によるもの
雲 仙 市	霧 島 市	鹿 児 島 県	H18.4.27	国立公園第1号及び温泉地としての行政規模類似
	土 庄 町	香 川 県	H29.7.28	島原・天草一揆後の移住などの歴史的背景によるもの
	バ ン フ	カ ナ ダ	S51.5.19	国立公園指定第1号都市
	全 羅 南 道 求 礼 郡	大 韓 民 国	H19.5.18	国立公園指定第1号及び人口規模類似
南 島 原 市	小 豆 島 町	香 川 県	S58.3.1	島原・天草一揆後の移民政策で小豆島から多くの人に移住
	与 論 町	鹿 児 島 県	H18.3.11	石炭輸出港として栄えた口ノ津港に与論町から移住があった
	福 州 市 羅 源 県	中 国	H19.11.14	国際親善、友好交流
	キ エ ー テ ィ 市	イ タ リ ア	H28.11.8	有馬のセミナリヨを設立した、巡察師アレッサンドロ・ヴァリニャーノの生誕地

## 一部事務組合の状況

（令和3年4月現在）

名 称	事 務 所 所 在 地 (TEL・FAX)	事 務 の 内 容	設 立 許 可 年 月 日	組 織 する 地 方 公 共 団 体	管 理 者 名	職 員 数
島原地域広域市町村圏組合	島原市有明町 大三東戊1327 TEL 0957-61-9100 FAX 0957-68-1126	常 備 消 防 及 び 救 急 業 務 電 算 処 理 不 燃 物 ご み 処 理 介 護 保 険	S46.4.1	島 原 市 雲 仙 市 南 島 原 市	島原市長	186
雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町 北野298 TEL 0957-74-3822 FAX 0957-74-3823	病院の設置・管理運営 介護老人保健施設の 設置・管理運営	H7.3.1	雲 仙 市 南 島 原 市	雲仙市長	4

長崎県広域競艇組合……………解散（平成18年3月31日）

深江・布津衛生組合……………〃 南島原市に吸収

南高南部衛生福祉組合……………〃 南島原市に吸収

吾妻・愛野学校給食組合……………〃 雲仙市に吸収

南高北部斎場組合……………解散（平成17年12月31日）施設は雲仙市に移管

県央広域圏西部地区塵芥処理一部事務組合……………解散（平成22年3月31日）

南高北東部環境衛生組合……………解散（平成23年3月31日）

南高北部環境衛生組合……………解散（平成29年3月31日）

## 管内国県地方機関等

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
島 原 振 興 局	855-8501	島原市城内1丁目1205	0957(63)0111
島 原 振 興 局 保 健 部 ( 県 南 保 健 所 )	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3287
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 農 業 企 画 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3610
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3677
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 雲 仙 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(63)0462
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 南 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)8050
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 水 産 業 普 及 指 導 セ ン タ ー	855-0043	島原市新田町347-9	0957(64)0487
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 家 畜 保 健 衛 生 所	859-1415	島原市有明町大三東戊908-1	0957(68)1177
県 央 振 興 局 税 務 部 島 原 出 張 所	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3375
諫 早 食 肉 衛 生 検 査 所 国 見 支 所	859-1321	雲仙市国見町多比良甲421	0957(78)3944
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畑 作 営 農 研 究 部 門 中 山 間 営 農 研 究 室	854-0302	雲仙市愛野町乙2777	0957(36)0043
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畜 産 研 究 部 門	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1135
農 業 大 学 校 畜 産 学 科	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1500
長 崎 県 島 原 病 院	855-0861	島原市下川尻町7895	0957(63)1145
千 々 石 少 年 自 然 の 家	854-0402	雲仙市千々石町乙1486-2	0957(37)2769
島 原 警 察 署	855-0033	島原市新馬場町890-1	0957(64)0110
南 島 原 警 察 署	859-2504	南島原市口之津町丙2113-13	0957(86)2110
雲 仙 警 察 署	854-0513	雲仙市小浜町南本町7-25	0957(75)0110
島 原 市 役 所	855-8555	島原市上の町537	0957(63)1111
南 島 原 市 役 所	859-2211	南島原市西有家町里坊96-2	0957(73)6600
雲 仙 市 役 所	859-1107	雲仙市吾妻町牛口名714	0957(38)3111
島 原 広 域 消 防 本 部	855-0033	島原市新馬場町872-2	0957(62)7711
南 島 原 消 防 署	859-2202	南島原市西有家町須川1218-8	0957(82)2479

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
小 浜 消 防 署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114-25	0957(74)3231
自衛隊長崎地方協力本部 島原地域事務所	855-0046	島原市今川町1855-5	0957(62)3759
長崎地方検察庁島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
島原区検察庁	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
長崎地方法務局島原支局	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2513
島原拘置支所	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2379
島原税務署	855-8686	島原市弁天町1丁目7403	0957(62)3281
九州大学大学院理学研究院附属 地震火山観測研究センター	855-0843	島原市新山2丁目5643-29	0957(62)6621
公立小浜温泉病院	854-0593	雲仙市小浜町マリーナ3-2	0957(74)2211
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所カンキツ研究口之津拠点	859-2501	南島原市口之津町乙954	0957(86)2306
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター雲仙農場	859-1211	雲仙市瑞穂町西郷戊1494-35	0957(77)2100
長崎森林管理署 島原森林事務所	855-0807	島原市白土町1073-3	0957(62)2545
長崎森林管理署 雲仙千々石森林事務所	854-0406	雲仙市千々石町己978-5	0957(37)3077
長崎森林管理署 眉山治山事業所	855-0843	島原市字眉山5643-76	0957(62)3568
国立口之津海上技術学校	859-2503	南島原市口之津町丁5782	0957(86)2151
島原労働基準監督署	855-0033	島原市新馬場町905-1	0957(62)5145
島原公共職業安定所	855-0042	島原市片町633	0957(63)8609
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所砂防課 (雲仙砂防管理センター)	855-0866	島原市南下川尻町7-4	0957(64)4171
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所小浜維持出張所	854-0515	雲仙市小浜町北野441-1	0957(74)3105
長崎地方裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
長崎家庭裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
島原簡易裁判所	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
有明海自動車航送船組合	859-1311	雲仙市国見町土黒甲2-28	0957(78)3358



長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産

＼令和4(2022)年秋開業！／  
**九州新幹線西九州ルート**  
(長崎～武雄温泉)

ふらり長崎 それもいい

